

HUMAX



CATV デジタル放送受信用 セットトップボックス

XA402

取扱説明書

HDMI[®]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

G-GUIDE[®]

このたびはJ:COMサービスにご加入いただきありがとうございます。
製品を安全に正しくお使いいただくために、本書をよくお読みになりご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管し、必要なときにお読みください。

もくじ

はじめに 6

本機の特長	6
安全上のご注意	8
使用上のご注意	12
各部の名前とはたらき	16
本体（前面）	16
本体（背面）	17
リモコン	18
本機の設置方法	19
リモコンの使いかた	20
電池の入れかた	20
本機とリモコンをペアリングする （Bluetooth®接続）	21
リモコンを使って音声を入力する	21

基本画面 22

テレビメニュー（ホーム画面）の操作	22
テレビメニュー	22

番組を見る 25

テレビ放送を視聴する	25
テレビメニューから番組を見る	25
選局時のチャンネル情報表示	25
多重音声放送時の音声切換	26
字幕表示	26
データ放送の表示	26
視聴制限の一時解除	26
サブメニューの表示	27
追っかけ再生視聴方法	27
放送視聴時のエラーメッセージ表示一覧	28
4K映像を見る	29
接続のしかた	29
番組表を使う	30
番組表の表示	30
番組詳細を確認する／番組を視聴する	31

簡単に録画予約する（簡単予約）	31
番組表の日付を変更する	31
サブメニュー	31
番組表の表示を切り換える	32
番組表で録画予約／視聴予約する	33
見逃し視聴番組を見る	33
番組詳細から検索する	34
音声で番組を検索	34
視聴制限一時解除	34
追っかけ再生／見逃し視聴	35
おすすめ番組	35
おすすめ番組の表示方法	35

録画・再生 36

USBハードディスクの設定	36
本機とUSBハードディスクの接続方法	36
本機とUSBハードディスクの接続方法 （USBハブ経由）	36
USBハードディスク録画に関する ご注意	37
新しいUSBハードディスクの設定	38
登録済みUSBハードディスクの設定	38
番組を即時録画する	40
視聴中の番組を録画する	40
放送中の2番組を同時に録画する	40
録画を停止する	40
録画予約する	41
録画予約時のご注意	41
番組表から録画予約する	41
詳細な設定をして録画予約する	42
日時を指定して予約する	43
検索して録画予約する	44
条件指定して自動録画予約する	47
お気に入りの検索内容	49
録画予約の確認・修正・消去	50
音声で番組を予約	52
予約失敗履歴	52

録画番組を再生・操作する	53
録画番組を再生する	53
再生中のリモコン操作について	53
録画番組を削除する	54
他の録画機器の録画リストを表示する	54
録画リストの表示方法を変える	54
録画番組を個別に編集する	56
フォルダに移動して管理する	58
複数の録画番組を一括操作する	60
予約のエラーメッセージ一覧	61
DLNA（ホームネットワーク）の準備	64
本機で利用できる	
DLNA 対応機器と機能	65
本機で受信した番組や録画済みの番組を、	
DLNA 対応機器で再生する	
(DMS 機能)	66
パソコンなどのDMC 機器からの操作で、	
他の機器の番組を再生する	
(DMR 機能)	66
DLNA（ホームネットワーク）について	67
DLNA 対応録画機器の番組を	
本機で再生する (DMP 機能)	67
DLNA 対応録画機器の録画番組の削除	67
ダビングする	68
本機と録画機器の接続	68
ダビングする	70
ダビングを中止する	71
ダビングの履歴を見る	71

音声検索・操作 **72**

音声検索・操作	72
音声検索	72
ソフトウェアキーボード検索	73
音声操作	74

J:COM オンデマンドを見る **76**

J:COM オンデマンド (VOD) を使う	76
J:COM オンデマンド起動方法	76
J:COM オンデマンドを見る	76
見逃し視聴番組を見る	78
J:COM オンデマンド作品を	
「お気に入り」リストに登録する	78
J:COM オンデマンド作品の	
「購入明細」を確認する	78
J:COM オンデマンド作品の	
「設定」を変更する	78
「アダルト表示制限」を変更する	79
スマートフォン・タブレットで	
J:COM オンデマンド (VOD) を使う	80
スマートフォン・タブレットで	
できること	80
アプリのダウンロードについて	80
「J:COM オンデマンド for J:COM LINK」	
アプリの利用方法	80

便利な機能 **82**

Netflix を見よう	82
Netflix 起動方法	82
Netflix を閲覧する	82
DAZN を見よう	82
DAZN 起動方法	82
DAZN を閲覧する	82
TVer を見よう	83
TVer 起動方法	83
TVer を閲覧する	83
ABEMA を見よう	83
ABEMA 起動方法	83
ABEMA を閲覧する	83
WOWOW オンデマンドを見よう	83
WOWOW 起動方法	83
WOWOW を閲覧する	83

YouTubeを見よう	84
YouTube 起動方法	84
YouTube 動画を閲覧する	84
アプリ一覧	84
アプリ一覧を表示する	84
お気に入りに登録する	84
アプリをダウンロードしよう	85
アプリのダウンロード方法	85
アプリの起動方法	85
アプリのアンインストール	85
スマートフォン・タブレットとの連携	86
スマートフォン／タブレットで できること	86
必要となるアプリケーションについて	86
「J:COM LINK」アプリの設定	87
本機の設定	87
録画番組を外に持ち出そう (「DiXiM Play for J:COM」アプリ)	88
スマートフォン／タブレットに 録画番組をダビングする	88
家の外から番組を予約しよう (「J:COM LINK」アプリ)	91
外出先から録画予約する	91
予約済みの番組を確認する	91
好きな番組を外で見よう (「DiXiM Play for J:COM」アプリ)	93
外出先から放送中番組を見る	93
キャスト機能	96
キャストとは	96
タイムスリップ	96
タイムスリップとは	96

接続・設定

97

本機とアンテナケーブルの接続	97
本機とテレビの接続	98
準備するもの	98
本機とテレビの接続方法	98
HDMI端子の出力設定	99

本機とネットワーク機器との接続	100
ネットワーク機器 (DLNA対応機器など)との接続	100
本機と無線LAN (Wi-Fi) との接続	101
設定	102
チャンネル・選局設定	102
設置設定	104
録画設定	105
タイマー設定	106
ネットワーク関連の設定	107
ホームネットワーク (DLNA) の設定 ..	107
外部機器との接続 (HDMI / Bluetooth®)	108
HDMI連動機能の設定	108
Bluetooth®対応機器を 本機にペアリング (登録) する	108
Googleアカウント	109
Googleアカウントでログインする	109
本機からログアウトする	109

その他の機能

110

文字入力について	110
キーボードを接続して文字を入力する ..	110
ソフトウェアキーボードを使って 文字を入力する	111
最新の状態にする	112
システムアップデート	112
アプリアップデート	112
リモコンアップデート	113
便利な設定 (テレビ)	114
字幕を設定する	114
文字スーパーを設定する	114
便利な設定 (リモコン)	115
本機のリモコンにテレビのメーカーを 設定する	115

使い方に合わせて利用する	116
録画時の設定を変更する	116
視聴可能年齢制限を設定する	116
本機のいろいろな情報を確認する	120
CAS情報 (ACAS ID) などを見る	120
ストレージの残容量を確認する	120
本体設定メニュー	121
アイコン一覧	124
同時動作と優先動作について	125
本機の表示ランプについて	127
故障かな!?と思ったら	128
仕様	131
登録商標について	132
さくいん	134

はじめに

本機の特長

本機は、地上デジタル・BSデジタル・BS4K・CATV放送を受信するセットトップボックスです。受信した番組を、本機に接続したUSBハードディスクに録画、再生することができます。さらにトリプルチューナー搭載により、2つの番組を同時録画中に、別の放送番組を視聴することもできます。

また、YouTubeやNetflixなどの動画配信サービスの視聴や、Google Playで提供されているAndroid TV向けアプリを利用することができます。

※ ご契約プランによって表示内容が異なります。詳しくはJ:COMカスタマーセンターにお問い合わせください。

本機で視聴できる放送

本機では、地上デジタル・BSデジタル・BS4K・CATVの各放送を視聴することができます。

※ 本機では8K放送は視聴できません。

■地上デジタル

地上波を用いたデジタル放送で、高画質のハイビジョン放送や双方向番組を楽しむことができます。

■BSデジタル

放送衛星（Broadcasting Satellites）を用いたデジタル放送です。

■BS4K

放送衛星（Broadcasting Satellites）を用いた4K放送です。

■CATV

有線のテレビ放送サービスです。

※ ご契約内容により、視聴できるチャンネルが異なります。

番組表から簡単に番組視聴・録画

番組表を使って地上デジタル・BSデジタル・BS4K・CATV放送の各チャンネルを簡単に番組検索し、視聴予約・録画予約することができます。

※ ご契約内容により、視聴・録画できるチャンネルが異なります。

・ 番組表はGガイドを使用しています。

多彩で探しやすい番組検索

「フリーワード」「ジャンル」「出演者名」「カテゴリー名」「カテゴリー」の条件で番組を検索することができます。表示された検索結果から番組視聴や予約ができます。

・ リモコンのマイクを使った音声入力による検索もできます。

Google アシスタントによる音声操作にも対応

リモコンのGoogle アシスタントボタンを押して話しかけるだけで、お気に入りのテレビ番組を探したり、明日の天気やインターネット検索で調べ物をしたり、アプリを操作したりできます。

好きな番組をたっぷり録画

番組を本機に接続したUSBハードディスクに録画できます（『USBハードディスク録画』）。さらに、同じホームネットワーク上にあるDLNA対応録画機器に録画することもできます（『LAN録画』）。

- 録画番組の録画中に、他の録画番組を再生することができます。
- トリプルチューナー搭載により、2番組同時録画中に放送番組を視聴することができます。

お知らせ

- USBハードディスク録画は、あらかじめUSBハードディスクの登録が必要です。
- LAN録画は、あらかじめ本機および録画機器で、それぞれネットワーク設定が必要です。
- 本機に接続可能なDLNA対応録画機器については、日本ケーブルラボホームページ、またはJ:COMホームページでご確認ください。

指定した条件に合わせて番組を自動録画する自動録画予約機能

「番組名」「カテゴリー」「ジャンル」「出演者」など、指定した条件に合った番組を自動で検索し、録画します。

お知らせ

- ご利用にはインターネット環境への接続が必要です。

録画した番組をダビングして楽しむ

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組は、同じホームネットワーク上にあるDLNA対応録画機器へダビングすることができます*。

* J Labs SPEC-020（一般社団法人日本ケーブルラボ）に準拠した録画機器のみ。

エンターテインメント性をさらに高める Android TV 向けアプリ

本機はAndroid TV向けアプリケーションを利用することができます。Google Playストアから、好きなアプリケーションやコンテンツをダウンロードすることができます。

お知らせ

- ご利用にはインターネット環境への接続が必要です。
- アプリケーションによっては本機でお使いになれない場合があります。アプリケーションに関するお問い合わせは、各アプリケーションの提供者へお問い合わせください。

Bluetooth® 対応

Bluetooth® 対応機器を接続して使用することができます。

お知らせ

- 本機はBluetooth® スピーカーなどの音声出力機器と直接Bluetooth® 接続することはできません。Bluetooth® 対応のテレビ等を使用し、テレビとBluetooth® スピーカーをペアリング（登録）してください。

安全上のご注意



ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。



また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。









 警告	<p>この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
 注意	<p>この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。</p>

絵表示の例









	<p>禁止行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。</p>
	<p>行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合はACアダプターをコンセントから抜いてください）が描かれています。</p>

警告

ACアダプター・電源プラグの取り扱いについて

	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 火災・感電の原因になります。
	交流100V以外では使用しない 発熱による火災の原因になります。
	コンセントや配線器具の定格を超えて使用しない たこ足配線などをしない 発熱による火災の原因になります。
	電源プラグや電源コードが傷んでいる（芯線の露出、断線など）場合は使用しない そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
	電源プラグ、電源コード、ACアダプターを破損するようなことはしない <ul style="list-style-type: none">・ 傷つける、加工する・ 熱器具に近づける・ねじる・ 無理に曲げる・引っ張る・ 重い物を載せる・束ねる など 感電やショートによる火災の原因になります。
	異常時、故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く <ul style="list-style-type: none">・ 煙が出ている、異常な音やにおいがする・ 内部に水などの液体や異物が入った・ 映像や音が出ないときがある・ 本機やACアダプターに、変形したり破損した部分がある そのまま使用すると火災・感電の原因になります。このような場合はすぐに電源プラグをコンセントから抜き、J:COMカスタマーセンターにご相談ください。 ※ お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。 ※ 電源プラグはすぐに抜けるよう、容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。
	電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因になります。
	電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。 電源プラグを抜き、乾いた布でほこりを拭き取ってください。

本体の取り扱いについて

	本機を分解したり、修理、改造をしない 本機の内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。 ※ 修理・点検・調整が必要な場合は、J:COMカスタマーセンターにご相談ください。
	風呂場など、水気のあるところでは使用しない 火災・感電の原因になります。
	本機の上に花瓶やコップ、化粧品など液体の入った容器を置かない 液体がこぼれたりして内部に入った場合、火災・感電の原因になります。
	雷が鳴りだしたら、本機や電源プラグ、アンテナ線、接続ケーブルに触れない 感電の原因になります。
	本体内部に金属類・燃えやすいものなどの異物を入れない 火災・感電の原因になります。 ※ 特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かない 倒れたり落下したりして、けがの原因になります。
	万一、機器を落としたり、破損した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
	万一、水や異物が機器内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

警告

電池の取り扱いについて

電池は誤った使いかたをしない

- 指定以外の電池を使わない
- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車内など高温の場所で充電・使用・放置しない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといったしよに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しない
- 被覆のはがれた電池は使わない取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。



禁止

電池の液がもれたときは、素手でさわらない

もれた液が目に入ると、失明のおそれがあります。また、液が身体や衣服に着いた場合、皮膚の炎症やけがの原因になります。ただちにきれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。



禁止

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す





そのまま機器の中に入れたままにすると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。









必ず守る





⚠ 注意

ACアダプター・電源プラグの取り扱いについて

 電源プラグを抜く	長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く 電源プラグにほこりがたまり、火災・感電の原因になることがあります。
 電源プラグを抜く	お手入れのときは安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因になることがあります。
 電源プラグを持って抜く	電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜く 電源コードを引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。
 必ず守る	ACアダプターは必ず本機に付属のものを使用する 指定以外のACアダプターを使用すると、火災や感電の原因になります。

本体の設置・取り扱いについて

 設置禁止	直射日光の当たる所や発熱器具の近くなど、温度が異常に高くなる所に置かない 機器に障害を与え、火災の原因になることがあります。
 禁止	風通しの悪い所で使用しない 立てたり逆さまの状態では使用しない 内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
 禁止	通風孔をふさぐなどして放熱を妨げない 内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
 禁止	湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かない 火災・感電の原因になることがあります。
 禁止	本体を落としたり、振動を与えない 故障・火災・感電の原因になります。
 禁止	接続ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない 火災・感電の原因になることがあります。

 禁止	本機の上に物を載せたり、本機に乗ったりしない 倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。
 必ず守る	本製品は必ず屋内に設置し、使用する 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
 必ず守る	本機の周囲に十分な間隔をあけて設置する 内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。 ※ 本機の内部に熱がこもるのを防ぐため、周囲に十分な間隔（本機の左右側面、背面、上面方向に少なくとも10cm）をあけ、風通しの良いところに設置してください。
 必ず守る	本機を移動させるときは、必ず接続線（電源プラグ、アンテナ線、接続ケーブルなど）をはずす 電源コードや本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。

電池の取り扱いについて

 禁止	指定以外の電池を使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因になることがあります。
 禁止	種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因になることがあります。
 注意	電池は正しい向きに入れる 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因になることがあります。
 必ず守る	長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す 液もれ・発熱・発火などにより、火災や周囲を汚損する原因になることがあります。

使用上のご注意

■ 本機に関するご注意

本機はご使用環境や接続されている機器との組み合わせなどの影響により、リモコンによる操作ができなくなるなど、まれに正常に動作しないことがあります。

このような場合は、本体前面のリセットボタンを押すか、電源プラグを抜き、しばらく経ってから再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

本機の通風孔をふさがないでください。

本機は放熱のため、本体の一部で温度が高くなる場合があります。内部温度の上昇をおさえるため、通風孔はふさがないでください。また、風通しのよい場所に設置してください。

本機の上に他の機器を載せたり、他の機器の上に本機を置かないでください。

他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

- 本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、TiVo社が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむもののほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■ USBハードディスクに関するご注意

- 録画用として使用できるのは容量が8.0TBまでのUSBハードディスクです。
- 本機との接続に使用するUSBケーブルは、お使いの機器に付属のもの、または1A以上に対応するものをご使用ください。
- 本機に初めて接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です(➡38ページ)。なお、本機に登録できるUSBハードディスクの台数は8台です。
- USBハブを使って4台のUSBハードディスクを同時に接続することができますが、一度に操作できるUSBハードディスクは1台です。再生・録画するUSBハードディスクを切り換えてご使用ください(➡54ページ)。
- USBハブを複数台経由して接続しないでください。USBハードディスクを認識しない場合があります。
- USB端子からUSBハードディスクをはずすときは、必ずメニュー操作で取りはずせる状態にしてから行ってください(➡39ページ)。
- USBハードディスクの動作中に、USBケーブルを抜いたり、本機の電源プラグをコンセントから抜かないでください。録画できない、録画した内容が消える、USBハードディスクの不具合などが発生します。USBハードディスクの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、録画リストでUSBハードディスクを切り換えた場合(➡54ページ)は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
- USBハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。
- USBハードディスクは、USBケーブルが届く範囲で、安定した水平な場所に設置してください。
- 接続した機器の組み合わせ、または機器の操作性や性能などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

- USBハードディスクを本機に接続し、録画・再生用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)されます。それまでUSBハードディスク内に録画していたデータはすべて消去されます。
- 本機でお使いいただくUSBハードディスクは本機専用としてお使いください。
なお、本機専用として使用中のUSBハードディスクを他の機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存していたデータがすべて消去されます。
- 登録を一度解除したUSBハードディスクを録画用として再度使用する場合は、あらためて登録・フォーマットが必要となります。
なおその場合、それまで録画していた番組はすべて消去されます。

■ USBハードディスクの動作／制限事項について

動作について

- 本機の動作は、予告なく変更される場合があります。また、すべての環境下での動作を保証するものではありません。

制限事項

- 本機のUSB端子には、本機に対応していないUSB機器を接続しないでください。

■ LAN録画・LANダビングに関するご注意

- 対応機器の機能制限により、各対応機器には録画動作に関する機能の制限があります。詳しくはお使いの録画機器メーカーへお問い合わせください。
- 各対応機器の仕様により、本機からの録画後に電源が「切」になる場合があります。詳しくはお使いの対応機器メーカーへお問い合わせください。
- 録画中は、本機および接続されている機器の電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。録画されているデータが破損するおそれがあります。
- ネットワークに無線やPLC（高速電力線通信）を使用している場合、正常に録画・再生ができないことがあります。
- ブロードバンドルーターに接続した対応機器への録画・再生は、ネットワークのトラフィック（ネットワーク上の情報量）などにより、正常に行えない場合があります。
- ブロードバンドルーターに接続した対応機器への録画・再生中は、ネットワークのトラフィック増加などにより、インターネットへのアクセス速度が低下する場合があります。
- LAN録画・LANダビング対応機器側の仕様により、LAN録画の最長予約時間や、LAN録画した番組の記録方法、LANダビングできる番組の最長時間などが制限される場合があります。
- LAN録画・LANダビングは、ご利用になる機器の動作により、本機の動作に関係なく、転送が中断または中止される場合があります。
- 対応機器の動作仕様については、対応機器の取扱説明書をご覧ください。

■ LAN録画・LANダビングの動作／制限事項について

動作について

- 本機の動作は、予告なく変更される場合があります。また、すべての環境下での動作を保証するものではありません。

制限事項

- LAN録画・LANダビング対応機器では録画再生動作を確認しておりますが、一般的なDTCP-IP^{*1)}対応のDLNA^{*2)}機器（本書では“DLNA対応機器”と表記）でのLAN録画・LANダビングを保証するものではありません。

^{*1)} DTCP-IP

Digital Transmission Content Protection for IPの略称。ホームネットワークなどにおいて、コンテンツを保護し伝送する技術仕様です。DTLA（Digital Transmission Licensing Administrator）により管理運用されています。

^{*2)} DLNA

Digital Living Network Allianceの略称。ホームネットワークを用いてAV機器やパソコン、情報家電を相互に接続し、連携して利用するための技術仕様を策定する業界団体です。策定仕様はDLNAガイドラインとして規定されています。

LAN録画・LANダビングに関する免責事項について

以下に記載する内容に関して、当社は一切の責任を負いません。

- 本機を接続したことによって、他の機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（記録内容の変化・消失、インターネット契約料金・通信費用の損失など）。
- 接続した機器などから生じた損害。
- 本機を使用中、万一何らかの不具合によってLAN録画・LANダビングされなかった場合の内容の補償および付随的な損害。
- 録画した映像や音声を個人で楽しむ以外の目的で使用された場合には罰せられる場合があります。

■ 録画に関するご注意

USBハードディスク録画・LAN録画共通のご注意

録画内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常に録画ができなかった場合の内容の補償、録画した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対し、当社は一切の責任を負いません。なお、本機を交換した場合においても同様となりますのであらかじめご了承ください。

USBハードディスク録画のご注意

- 本機で録画・再生用として登録したUSBハードディスクを、テレビ、パソコンなどに接続して再生することはできません。

LAN録画のご注意

- ネットワークの接続状況などにより、録画・再生できない場合があります。
- 本機から録画したものの以外は本機で正常に再生できない場合があります。

■ 無線LAN使用上のご注意

本機の無線LANは2.4GHz帯と5GHz帯の周波数帯を使用しています。

他の無線機器も同じ周波数帯を使用している場合があります。そのため、本機の無線LANを使用する際は他の無線機器との間で電波干渉が発生しないよう、下記の事項にご留意ください。

電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジや産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用周波数を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、J:COMカスタマーセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事案が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、J:COMカスタマーセンターにご相談ください。

使用の制限

- 本機は日本国内でのみ使用できます。海外では使用できません。
- 電波法により、5.2 / 5.3GHz帯の屋外での利用は禁止されています。ただし、5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除きます。

機器認定について

本機は電波法に基づく技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵しています。従って、使用にあたっては無線局の免許は不要です。

ただし、本機に以下の行為を行った場合は、法律で罰せられることがあります。

- ・ 本機を分解／改造する
- ・ 本機に貼ってある証明ラベルをはがす

本機に記載の無線LAN周波数表示について

本機底面のラベルに記載されている周波数表示は、以下の内容を示しています。

2.4DS/OF4

2.4	使用周波数帯域が2.4GHz帯であることを示す
DS/OF	変調方式がDS-SS方式/OFDM方式であることを示す
4	想定干渉距離が40m以下であることを示す
■ ■ ■	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置が使用する帯域を回避可能であることを示す

本機が対応する無線LAN規格について

本機の無線LANは以下の規格に対応しています。無線LANアクセスポイントもこの規格に対応した製品をお使いください。

IEEE802.11b/g/n			
IEEE802.11a/n/ac			
J52	W52	W53	W56

規格	チャンネル	周波数帯	
IEEE802.11 b/g/n	1～13	2.4GHz	
IEEE802.11 a/n/ac	W52	36/40/44/48	5.2GHz
	W53	52/56/60/64	5.3GHz
	W56	100/104/108/112/ 116/120/124/128/ 132/136/140	5.6GHz

ご使用時のご注意

- 無線LANをご利用の際は、良好な電波状態が確保できる場所に本機を設置してください。
- お使いの無線LANアクセスポイントがGHz帯に対応している場合は、5GHz帯（11ac/11n/11a）をご利用になることをおすすめします。2.4GHz帯（11b/11g/11n）でも利用できますが、通信速度が遅くなる場合があります。
- 本機と他の無線機器との接続環境や接続状況によっては、通信速度が遅くなる場合があります。
- 無線方式を切り換えた場合、無線LANで接続できていた機器（パソコンなど）が接続できなくなることがあります。
- 電波干渉による悪影響を防止するため、本機を以下の機器からできる限り離してお使いください。
 - ・ 電子レンジ
 - ・ 他の無線LAN機器
 - ・ Bluetooth[®]対応機器
 - ・ その他2.4GHz、5GHzの電波を使用する機器（デジタルコードレス電話、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコンおよび周辺機器など）
- 無線LAN接続によるLAN録画については動作保証をしておりません。また、LAN視聴・LANダビング、および本機のLAN再生についても動作が不安定になる場合があります。通信速度が遅いと感じる場合や通信が途切れる場合などは、有線LANで接続してください。

セキュリティに関するご注意

- 無線LANは性質上、電波を利用して情報をやり取りするため、セキュリティに関する設定を行わずに使用した場合、電波の届く範囲であれば通信内容を盗み見られる、不正に侵入されるなどの可能性があります。通信内容の傍受や不正利用、なりすましなどを防ぐため、お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をよく読み、適切なセキュリティ設定（暗号化設定）を行ってください。セキュリティ対策を施さずに使用したことにより、あるいは無線LANアクセスポイントの仕様上の理由によりセキュリティの問題が発生した場合、当社はこれらの生じた損害に対する一切の責任を負いません。

情報処理装置等電波障害自主規制について

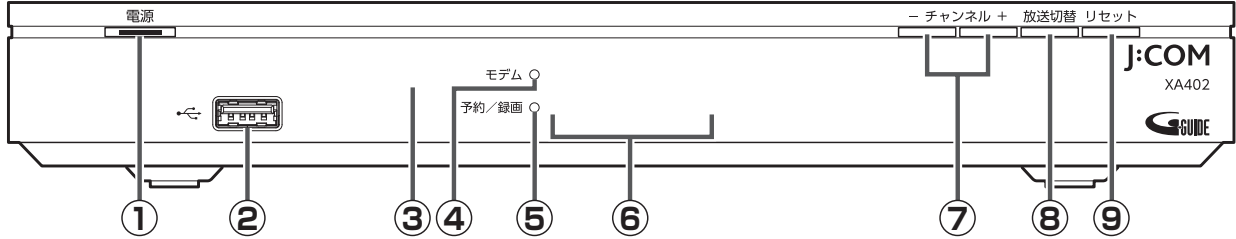


この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

各部の名前とはたらき

本体（前面）



① 電源ボタン

本機の電源をオン／オフします。

② USB端子（5V 1A）（USB2.0対応）

USB機器を接続します。

③ リモコン受光部

リモコン信号の受光部です。

④ モデムランプ

モデム通信時に点灯します。
通信確認中は点滅します。
(→ 127ページ)

⑤ 予約／録画ランプ

予約がある場合、または視聴予約実行中は緑色に点灯します。
録画実行中は赤色に点灯します。
(→ 127ページ)

⑥ 表示部

チャンネル番号、時間等を表示します。

⑦ チャンネル＋／－ボタン

番組視聴時にチャンネルを切り換えます。

⑧ 放送切替ボタン

地上・BS・BS4K・CATV放送に切り換えます。

⑨ リセットボタン

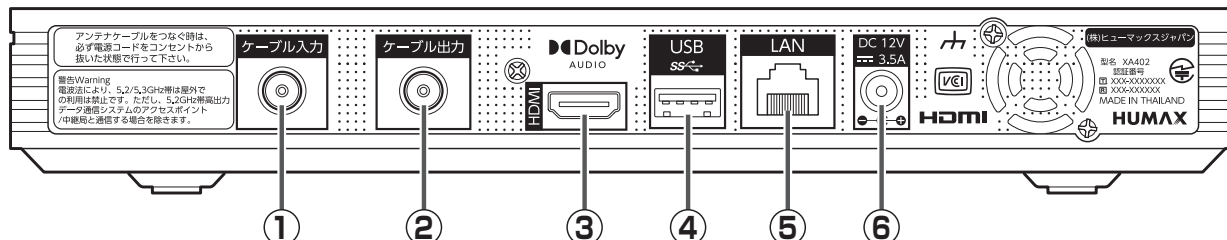
動作異常により本機の操作ができなくなった場合に使用します。

△ご注意

- 本機は電源「切」時（電源ランプが赤色点灯の状態）も、デジタル放送からの情報受信等を自動的に行います。本機を最新の状態に保つため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。なおその場合、電源プラグは抜かないでください。

- 本機はアナログ端子との接続には対応していません。
- 接続に使用するHDMIケーブルはHDMI規格に準拠した、HDMIロゴのついた製品をご使用ください。
- 4K放送をご覧になるには本機のほか、HDMI2.0/HDCP2.2の規格に対応した4K対応テレビが必要です。
- 4K対応テレビに接続するときは、4K対応HDMIケーブルをご使用ください。

本体（背面）



① ケーブル入力端子

ケーブルテレビ宅内線を接続し、放送の受信やケーブルネットワークに接続します。
・受信周波数 76MHz～1GHz
(⇒97ページ)

② ケーブル出力端子

・分配出力 76MHz～1GHz
(⇒97ページ)

③ HDMI端子

HDMI入力端子のあるテレビに接続する場合に使用します。
(⇒98ページ)

④ USB端子 (5V 1A) (USB3.0対応)

USB機器を接続します。
(⇒36ページ)

⑤ LAN端子

ネットワーク機器を接続します。
(⇒100ページ)

⑥ 電源入力端子

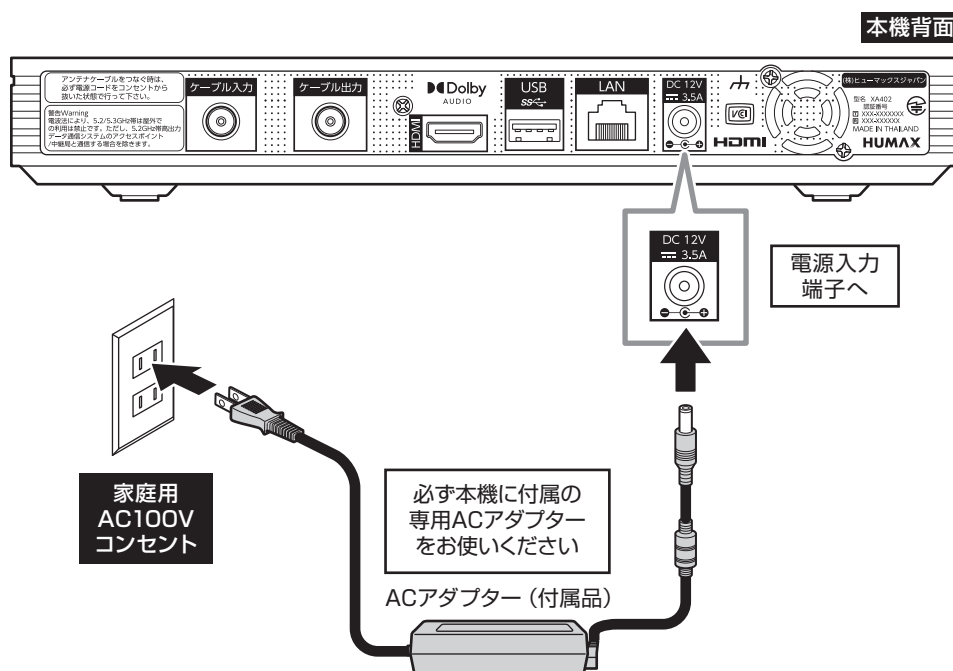
付属のACアダプターを接続します。

ACアダプターを接続する

① 本機背面の電源入力端子にACアダプターの接続プラグを接続する

② ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む

※ 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



リモコン

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

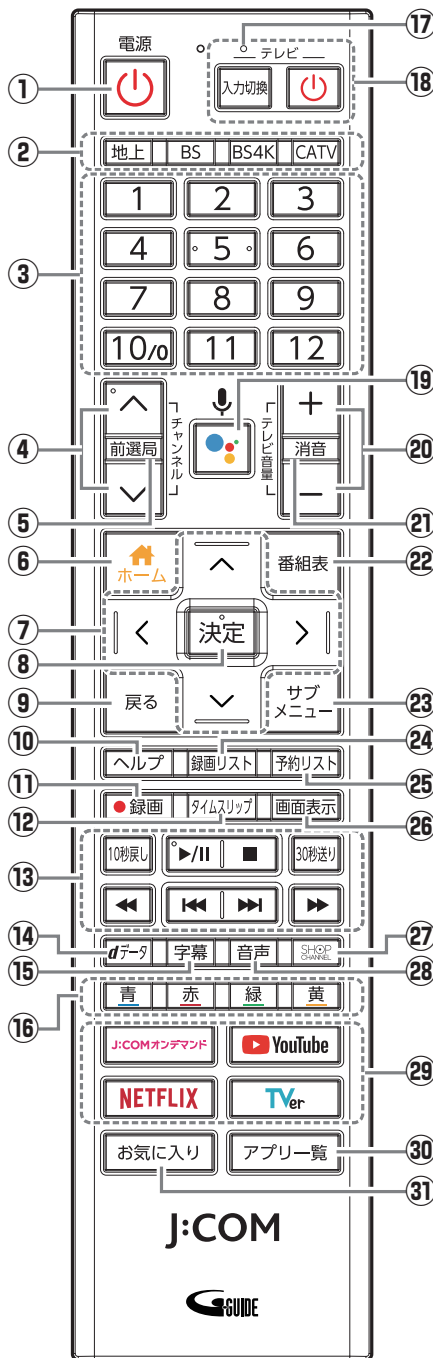
J:COM
オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

- ① 電源を入/切する
- ② 放送を切り換える
- ③ 放送のチャンネルを選ぶ/
数字を入力する
- ④ チャンネルを
順送り/逆送りで選ぶ
- ⑤ ひとつ前に見ていた
チャンネルに切り換える
- ⑥ テレビメニュー（ホーム画面）
を表示する
(→22ページ)
- ⑦ 画面上の項目を選択をする
- ⑧ 画面上の選択項目を決定する
- ⑨ ひとつ前の画面に戻る
- ⑩ ヘルプガイドを表示する
- ⑪ 録画する
(→40ページ)
- ⑫ 視聴している番組を
一時的に録画する
(→96ページ)
- ⑬ 録画番組やインターネット
動画の再生操作を行う
(→53, 76～84
ページ)
- ⑭ データ放送を表示する
- ⑮ 押すごとに字幕の
オン・オフを切り換える
(→26ページ)
- ⑯ 画面上の指示（カラーボタン）
に応じた操作をする



- ⑰ マイク集音部
※ 音声での入力時に使用します。
- ⑱ テレビ操作ボタン
・電源を入/切する
・入力を切り換える
- ⑲ マイク (Google アシスタント)
ボタン
音声操作・検索で使用する
(→72ページ)
- ⑳ テレビの音量を調整する
- ㉑ テレビの音量を消す
- ㉒ 番組表を表示する
(→30ページ)
- ㉓ 見ている画面に関連した機能
を表示する
(→27, 31ページ)
- ㉔ 録画リスト（録画番組一覧）
を表示する
(→53ページ)
- ㉕ 予約リスト（予約番組一覧）
を表示する
(→50ページ)
- ㉖ 番組タイトルなどの情報を
表示/非表示する
- ㉗ ショップチャンネルを
選局する
- ㉘ 押すごとにステレオ/2カ国
語など音声を切り換える
(→26ページ)
- ㉙ アプリショートカットボタン
- ㉚ アプリ一覧を表示する
(→84ページ)
- ㉛ お気に入り登録したアプリを
起動する (→84ページ)

※ リモコンボタンのデザインは予告なく
変更となる場合があります。

- テレビ操作のボタン (⑱, ⑳, ㉑) を使用するには、テレビのメーカー設定が必要です。(→115ページ)
なお、テレビ操作のボタンは赤外線[®]で動作します。それ以外のボタンはBluetooth[®]で動作します。

△ご注意

- リモコンを高所から落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- リモコンに液状のものをかけないでください。故障の原因となります。

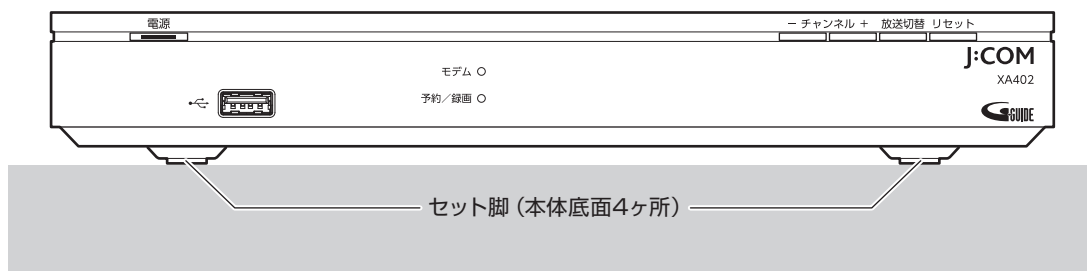
本機の設置方法

本機は横置き専用です。縦置きでは設置しないでください。

※ 設置に関するご注意については「本機に関するご注意 (➡12ページ)」もご覧ください。

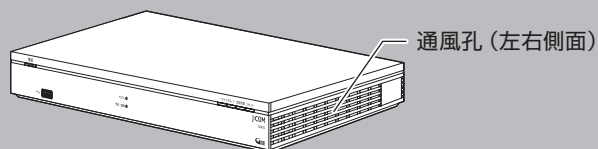
セット脚を下にして設置する

※ 本機が水平になるように、平らで安定した場所に設置してください。



⚠ご注意

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。
- 本体左右側面にある通風孔をふさがないでください。



リモコンの使いかた

リモコンで本機を操作するときの基本的な使いかたは以下の通りです。



チャンネル番号など、数字0～9を入力するときは各ボタンを押します。

リモコンボタン	入力される文字(表示内容)
1 ~ 9	1 ~ 9
10/0	0

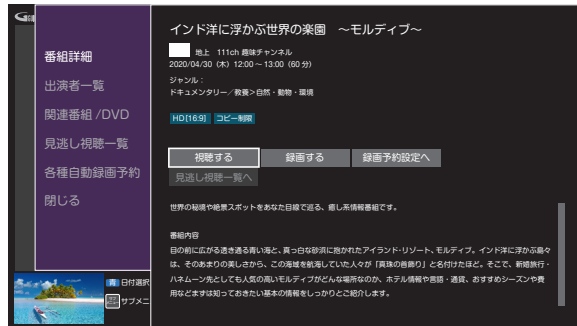
◀ ▶ ▲ ▼ で選び、決定を押すと、次の画面に移ります。

例) 番組表

◀ ▶ ▲ ▼ で番組を選んで決定を押す



番組詳細画面が表示される



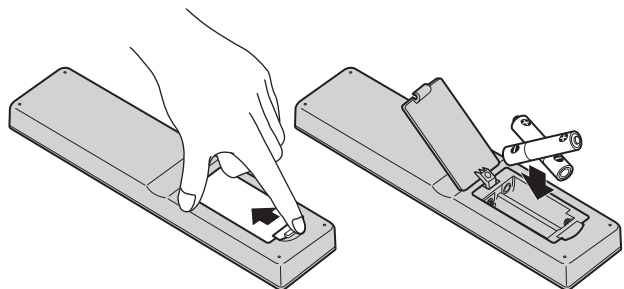
電池の入れかた

1 本体裏面の電池ふたを開ける

※ふたは本体からはずれません。

2 電池を入れる

表示の向きに合わせて入れてください。
(使用電池：単4形乾電池×2本)



3 電池ふたを閉める

- 電池の交換時にBluetooth®接続がリセットされることがあります。その場合は再度設定を行ってください(⇒108ページ)。

本機とリモコンをペアリングする (Bluetooth® 接続)

本機とリモコンはBluetooth®で接続しています。

何らかの理由により本機とリモコンのペアリングが解除された場合は、以下の手順で再度ペアリングを行ってください。

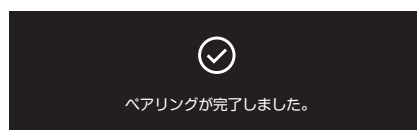
1 本機の電源を入れる

2 リモコンの**決定**、**ホーム**を5秒以上長押しする

リモコンを本機に近づけ、ペアリングが開始されるのをお待ちください。



ペアリングが完了すると、メッセージが表示されたあと、元の画面に戻ります。



お知らせ

- 本機とリモコンがペアリング状態のとき、リモコンのボタンを押すとリモコン上部の右図位置にあるランプが緑色に点灯し、ペアリングが解除された状態のときは赤色に点灯します。
なお、ペアリング状態のときであっても、テレビ操作用のボタン（テレビ入力切換・テレビ電源・テレビ音量ボタン）を押したときは、ランプが赤色に点灯します。



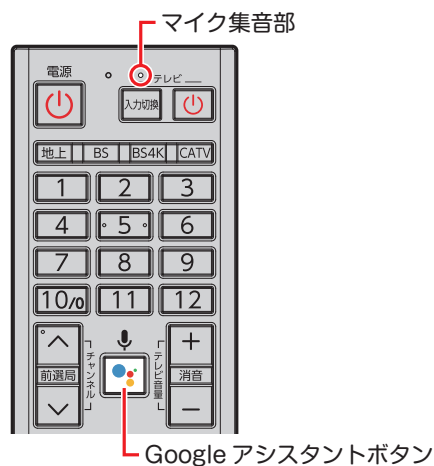
リモコンを使って音声を入力する

本機は音声入力に対応しています。音声で検索ワードを入力したりすることができます。

音声で文字を入力するには

リモコンのGoogle アシスタントボタンを押した後、リモコン上部にあるマイク集音部に向かって話しかける

※ 本機とリモコンがペアリングをしていないときは、マイク操作ができなくなります。ご注意ください。



基本画面

テレビメニュー（ホーム画面）の操作

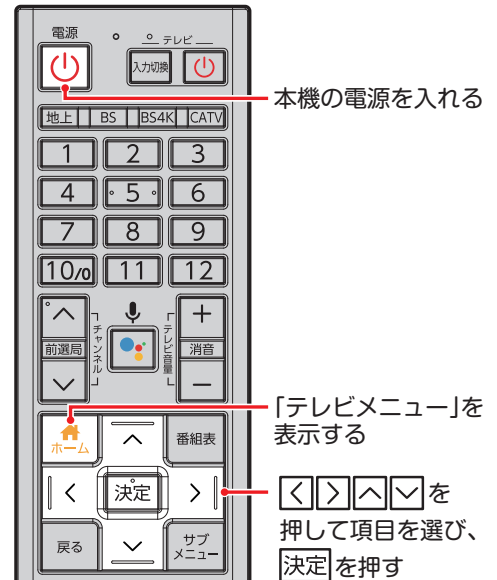
テレビメニュー

本機を起動すると、「テレビメニュー」(次項参照)が表示されます。

※「電源オン時のメニュー表示」(➡104ページ)の設定で、電源オン時の画面表示方法を変更することができます。

お知らせ

- テレビメニューおよび各画面はバージョンアップなどにより、表示内容やデザインが自動的に変更されることがあります。
- 表示される内容、機能は将来的に変更となる場合があります。



テレビメニューについて



テレビメニューでは、番組視聴をより便利にする機能はもちろんのこと、J:COMが提供するさまざまなサービスを活用していただくための各メニューに、簡単にアクセスすることができます。

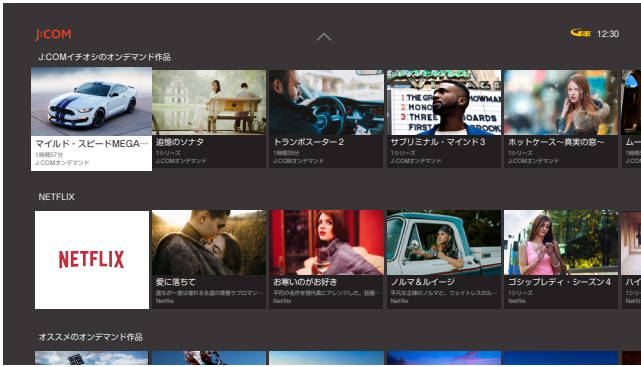
次のようなメニューや機能があります。

■ 放送中



現在受信中の番組を全画面で表示します。

おすすめ



番組・動画のご視聴傾向から、あなたへのおすすめ番組を表示します。(➡35ページ)

※ おすすめ番組の表示内容は、ご加入のサービス、設定内容により異なります。

※ おすすめ番組の表示内容は、予告なく変更となる場合があります。

番組表

全チャンネル番組表 2021/4/30(木)						空き時間:[4K]約180時間 [HD]約260時間 12:30					
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
00 久米明の小さな恋 シーズン6 #3 [家族]	00 CBCニュース 世界の未来へ 「モ ルディブ」	00 インド洋に浮かぶ 世界の楽園「モ ルディブ」	00 子連れ狼 第2 季 第26回「大 逆襲」	00 子連れ狼 第2 季 第21回「佐 十郎の伝説」	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋
00 ヨロビクイ ンフォメーション	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋
00 プリンセス・フ レイク シーズン2 第11話「反逆の レットル」	00 ワールド・ミュ ジックフェスタ [中]	00 ワールド・ミュ ジックフェスタ [中]	00 レストア・マイ スター～アイパ ツ	00 レストア・マイ スター～アイパ ツ	00 甘えん坊指環 第98回「春行」	00 甘えん坊指環 第98回「春行」	00 甘えん坊指環 第98回「春行」	00 甘えん坊指環 第98回「春行」	00 甘えん坊指環 第98回「春行」	00 甘えん坊指環 第98回「春行」	00 甘えん坊指環 第98回「春行」
00 ニッポンレデ ィー シーズン4 第19話「家の愛 ・彼女の事情」	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋	00 00の季節に オトこの恋

番組表を表示します。(➡30ページ)

ネット動画



各ネット配信動画サービスが利用できます。(➡82～84ページ)

※ サービスにより、サービスの一部または全部が有料の場合があります。また別途登録が必要な場合があります。

録画リスト



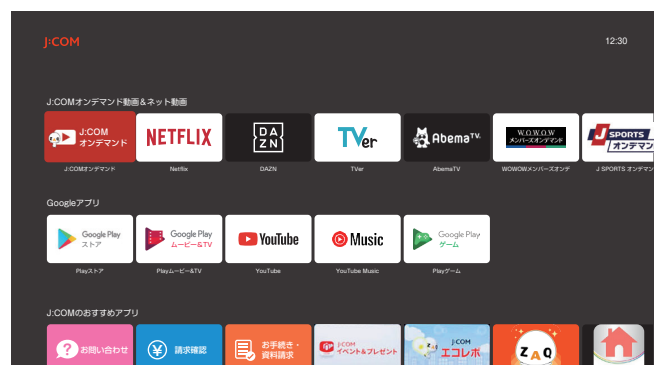
USBハードディスク、DLNA対応機器に録画した番組の再生などを行うことができます。(➡53ページ)

J:COMオンデマンド for J:COM LINK



J:COMオンデマンドサービスが利用できます。(➡76ページ)

アプリ



アプリ一覧が表示されます。(➡85ページ)

はじめに
基本画面
番組を見る
録画・再生
音声検索・操作
J:COM
オンデマンドを見る
便利な機能
接続・設定
その他の機能

■ サポート

J:COMからのお知らせや、ご請求内容等を確認することができます。

サポート項目	内容
お知らせ	J:COMからのお知らせなどを確認できます。 ※ 最新バージョンのソフトウェアが存在する場合や録画予約が失敗した場合なども、お知らせが届きます。
お問い合わせ	お知らせやお問い合わせ先情報、障害／メンテナンス情報などをご確認いただくことができます。
請求確認	毎月のご請求金額とその明細をご確認いただくことができます。 当月分のご請求金額は毎月15日頃に更新されます。
お手続き・資料請求	オプションチャンネルなどの各種オプションサービスの追加・解約などのお手続きや資料請求が可能です。
イベント・プレゼント	話題の家電や映画の劇場鑑賞券、プレミアムイベントのご招待など、ご加入中の方が応募できるイベント&プレゼントです。毎月数千名の方に当選のチャンスが！
エコレポ	エコレポアプリは、エコレポ ホームライト／プレミアムのご加入者さま、ならびにエコレポ マンション一括のご加入者さまが、ご家庭の30分電力値をJ:COMのSTBを通じて確認するためのアプリです。専用の計測機器を設置し、ご家庭の電気の使用状況を見える化します。その他、節電に役立つさまざまな情報をご覧ください。
マンションポータル	お住まいのマンションの入居者様と管理会社様をつなぐ情報伝達ツールです。電子回覧板、掲示板、共用設備予約などの機能があり、マンション内のコミュニケーションを円滑にします。 ※ 本アプリをご利用いただくには、お住まいのマンション管理会社より配布されるIDでログインする必要があります。
J:COM HOME	J:COM HOMEは、テレビやエアコン等の家電をスマートスピーカーを使った会話形式で操作するなど、今よりちょっと暮らしを便利で快適にします。 ご利用中の方も、ご検討中の方も、こちらからJ:COM HOMEのある暮らしをイメージしていただけます。 ※ YCVサービスにご加入のお客様はご利用いただけません。
ど・ろーかる	J:COMがお送りする地域密着のニュース情報番組「デイリーニュース」や伝統のお祭り・花火大会の生中継、海岸・河川監視および交通情報カメラの映像を"LIVE"でお届けする地域情報アプリです。

● 以下の各項目を選択するには、テレビメニューで \square を押してから、 \leftarrow \rightarrow で選んで \square を押します。

■ 検索 (🔍・🗂)

音声操作またはキーボード入力による検索 (Google アシスタント) が利用できます。(➡72ページ)

🔍 ……音声入力画面が表示されます。

🗂 ……キーボード入力画面が表示されます。

■ お知らせ (📧)

お知らせを表示、確認できます。

※ 数字は未読のお知らせの件数を表します。

※ お知らせが0件のときは、アイコンは表示されません。

■ 設定 (⚙)

各種設定を行うことができます。(➡102ページ)

番組を見る

テレビ放送を視聴する

テレビメニューから番組を見る

1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow で「放送中」を選び、 $\boxed{\text{決定}}$ を押す

現在受信中の番組が全画面表示されます。



2 リモコンの放送切換ボタン(下表参照)を押し、放送を切り換える

■放送切換ボタン

$\boxed{\text{地上}}$	地上デジタル放送
$\boxed{\text{BS}}$	BSデジタル放送
$\boxed{\text{BS4K}}$	BS4K放送
$\boxed{\text{CATV}}$	CATV放送

3 チャンネルを切り換える

チャンネル番号を入力して選局する

1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow で「放送中」を選び、 $\boxed{\text{決定}}$ を押す

放送中の番組が全画面表示されます。

2 $\boxed{1}$ ～ $\boxed{10}$ で3桁のチャンネル番号を入力する

画面右上に入力した番号が表示されます。

※ ボタンを押してからチャンネルが切り換わるまでの時間を任意に変更できます(➡102ページ)。

- 入力中のチャンネル番号に基づいて、放送局の候補がある場合は画面にリスト表示されます。 $\boxed{\wedge}$ $\boxed{\vee}$ を押して見たいチャンネルを選んで $\boxed{\text{決定}}$ を押すと、選んだチャンネルが選局されます。

ワンタッチ選局する

数字ボタン $\boxed{1}$ ～ $\boxed{12}$ でチャンネルを選ぶ

※ 各ボタンに割り当てられたチャンネルは「ワンタッチ選局設定」(➡27ページ)で確認・変更できます。

※ ボタンを押してからチャンネルが切り換わるまでの時間を任意に変更できます(➡102ページ)。

順送りで選局する



順送りで選ぶ

押すたびにチャンネルを順送りで選局します。

※ 「選局対象設定」(➡102ページ)で設定されている対象チャンネルを選局します。

※ $\boxed{\text{前選局}}$ を押すと、1つ前に選局したチャンネルに戻ります。

お知らせ

- 番組表からも選局できます(➡30ページ)。
- ご契約プランにより、表示される放送局の候補が異なります。

選局時のチャンネル情報表示

チャンネル選局時、画面上部に番組名などが表示されません。



※ チャンネル選局時に「番組名、放送時間、チャンネル番号、放送局名」が表示されます。

※ 選局後、一定時間たつと表示が消えます。

※ $\boxed{\text{画面表示}}$ を押すとチャンネル情報を表示/非表示できます。

多重音声放送時の音声切替

視聴している番組が多重音声放送のときは、音声を切り換えることができます。

[音声]を押すたびに、音声切り換わります。

字幕表示

字幕付き番組のときは、字幕の表示／非表示を切り換えることができます。

[字幕]を押すたびに、字幕の表示／非表示が切り換わります。

※ 字幕言語が複数ある場合は、字幕の第一言語／第二言語／非表示を繰り返します。

※ 「字幕を設定する」(▶114ページ)

データ放送の表示

データ放送は、地上デジタル放送やBSデジタル放送、BS4K放送で行われている視聴者向けのサービスです。番組に関する情報や放送局からの情報の他、お住まいの地域の気象情報や地域情報などをリアルタイムに閲覧したり、ショッピングや双方向（インタラクティブ）サービスによる視聴者参加番組などを利用できます。

1 デジタル放送視聴中に**[d7-9]**を押す

データ放送画面が表示されます。

2 **[<] [>] [^] [v]**で画面内の項目を選び、**[決定]**を押す

※ カラーボタンなどを使って操作する場合があります。画面の案内に従って、指定のボタンを押してください。

■ 通常の視聴に戻るには

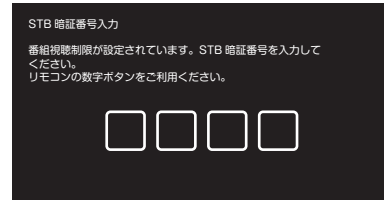
[d7-9]を押す

お知らせ

- 本機はHybridcastに対応しています。

視聴制限の一時解除

「視聴年齢」(▶31ページ)で設定した年齢を超えた視聴年齢制限番組を選局すると、暗証番号入力画面が表示されます。



[1]～**[10/0]**で暗証番号を入力する

制限が一時的に解除され、番組が視聴可能になります。

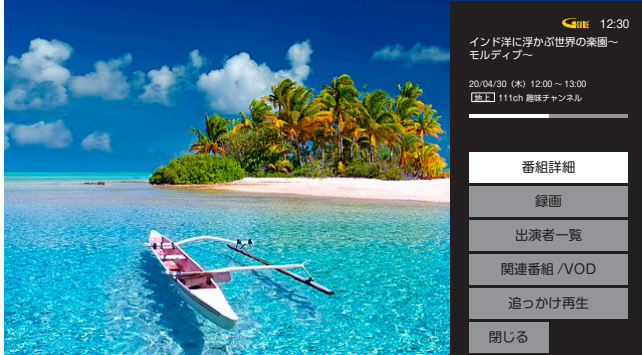
※ **[戻る]**を押すと1文字削除されます。

サブメニューの表示

番組の全画面表示中にサブメニューを表示し、各種操作や設定を行うことができます。

1 テレビ全画面表示中に **サブメニュー** を押す
サブメニューが表示されます。

2 **↑****↓** で項目を選び、**決定** を押す



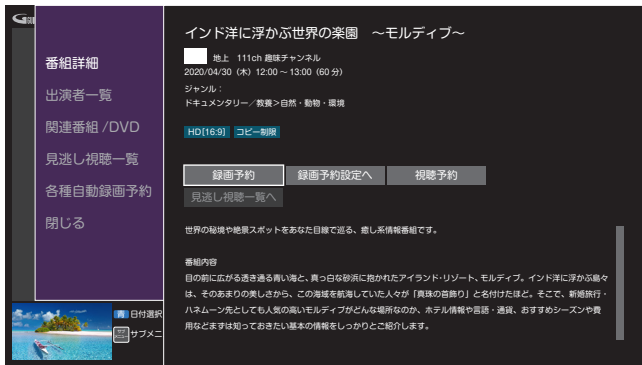
サブメニューの項目が表示されます。

放送番組視聴中

放送番組視聴中は、以下の項目が表示されます。

番組詳細

番組に関する詳しい情報が表示される他、録画や録画予約の設定も行えます。



元の画面に戻るには

戻る を2回押すと表示が消えます。

録画

現在、視聴しているチャンネルを録画します。

※ 録画番組の保存先について (→42ページ)

出演者一覧

番組出演者の情報を表示します。

関連番組/VOD

関連番組情報やVOD情報を表示します。

追っかけ再生

追っかけ再生対応番組放送中に番組冒頭から再生することができます。

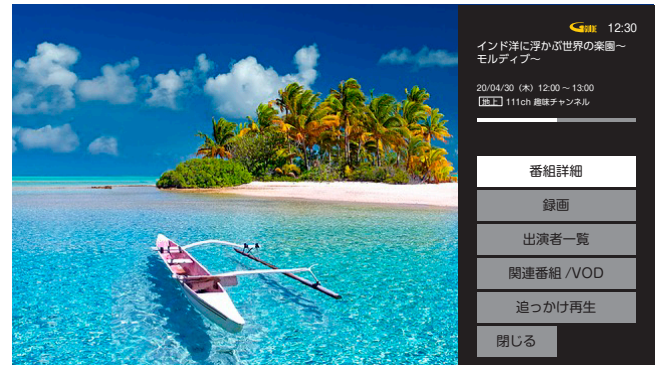
※ 「追っかけ再生視聴方法」 (→次項参照)

追っかけ再生視聴方法

追っかけ再生対応番組放送中に番組冒頭から再生することができます。

1 テレビメニューから **←****→** で「**放送中**」を選び、**決定** を押す
放送中の番組が全画面表示されます。

2 **サブメニュー** を押す



画面左下にサブメニューが表示されます。

3 **↑****↓** で「**追っかけ再生**」を選び、**決定** を押す
追っかけ再生を開始します。

※ 追っかけ再生はJ:COMオンデマンドのサービスです。

※ 追っかけ再生に対応していない番組もあります。

※ J:COM TVセレクトほか一部サービスではご利用いただけません。

※ 追っかけ再生は番組開始5分後から、番組終了5分前の番組の間にご利用いただけます。

※ 追っかけ再生できない番組は選択することができません。

放送視聴時のエラーメッセージ表示一覧

本機では状況に応じてメッセージをお伝えします。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
CAS情報が誤っているか、CAS情報の取得ができません。 カスタマーセンターへご連絡ください。 (E100/E101/E102)	CAS情報を正しく取得できない場合に表示されます。 J:COMカスタマーセンターへご連絡ください。
CAS情報の再取得が必要です。 リセットをお試しいただいても改善がない場合は カスタマーセンターへご連絡ください。 (A201/A202)	
気象条件などの原因により、信号レベルが低下しています。 しばらく経っても映像が映らない場合は、カスタ マーセンターへご連絡ください。 (E201)	雨などの影響で、画質・音質が低下することがあります。 天候が回復するまでお待ちいただくか、他の放送サービスを お楽しみください。
信号が受信できません。 ケーブルの接続に問題がない場合は、カスタマー センターへご連絡ください。 (E202)	ケーブルの接続不良などの場合に表示されます。 接続をお確かめください。
チャンネルがありません。他のチャンネルを選局 してください。 (E200 または E204)	放送が休止されているか、使用されていないチャンネルを選 局した場合に表示されます。 現在このチャンネルは視聴できません。他のチャンネルに切 り換えてお楽しみください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。 番組表で放送時間をご確認ください。 (E203)	
このチャンネルは契約されておりません。 ご契約中のチャンネルで表示されている場合は、 30分程CS放送にチャンネルを合わせていただ くことで、改善する場合があります。 改善しない場合は、カスタマーセンターへご連絡 ください。 (E205)	契約されていないチャンネルを選局した場合に表示されます。 現在このチャンネルは視聴できません。 ご契約中のチャンネルの場合は、CS放送にチャンネルを合わ せて30分程度お待ちください。 問題が解決しない場合は、J:COMカスタマーセンターへご連 絡ください。
契約内容の更新信号を受け取れませんでした。 カスタマーセンターへご連絡ください。 (E205)	サービスの有効期限が切れた状態になっている場合に表示さ れます。 J:COMカスタマーセンターへご連絡ください。

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

J:COM
オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

4K映像を見る

■「4K」とは

フルハイビジョンの4倍もの解像度を持つ、次世代のテレビ規格です。

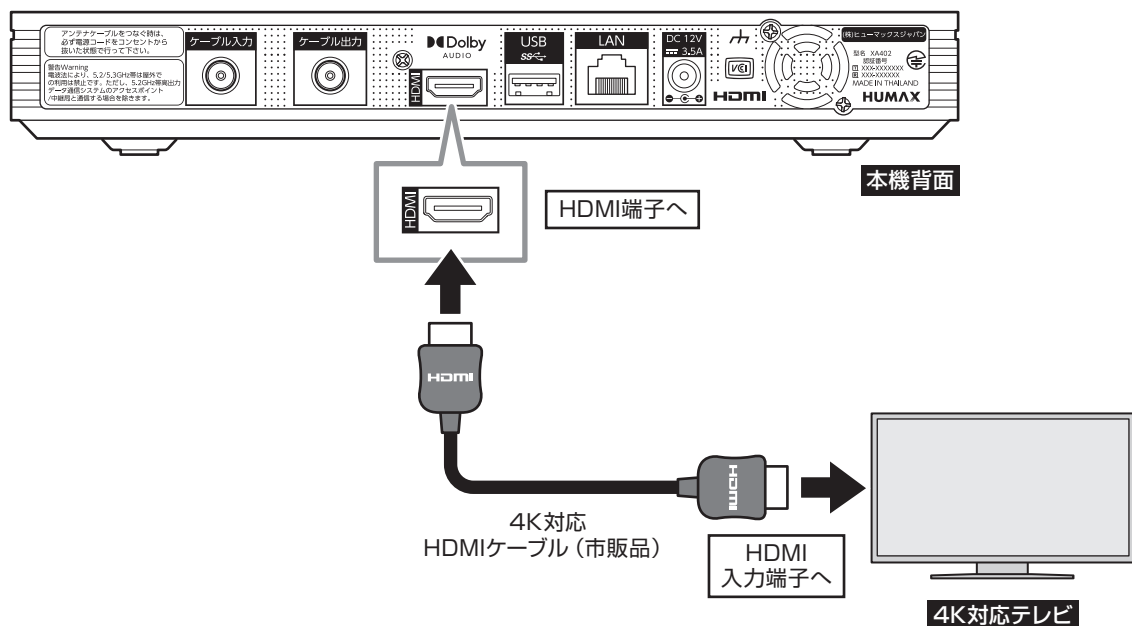
横3840（水平画素）×縦2160（垂直画素）、合計829万4400画素のきめ細やかな画像で、フルハイビジョンでは表現しきれなかった映像の細部まで楽しむことができます。

■4K映像を楽しむには

HDMI2.0/HDCP2.2の規格に対応した4K対応テレビと本機を、4K対応HDMIケーブル（HDMI2.0）で接続してください。

接続のしかた

4K対応テレビと接続する場合



お知らせ

- J:COM オンデマンドの4K作品をご視聴・ご購入されるには、本機の他にHDMI2.0/HDCP2.2の規格に対応した4K対応テレビが必要です。
- HDR（High Dynamic Range）対応の放送・VOD作品をHDR画質で視聴するには、HDR対応の4K対応テレビが必要です。HDR対応テレビをお使いの場合には、より美しい映像をお楽しみいただけます。
- 4K番組は、DLNA視聴（ホームネットワーク）およびLAN録画（ダビング・ムーブ含む）には対応していません。
- ご視聴時の画質はご使用のテレビにより異なります。

番組表を使う

番組表では、8日分の地上デジタル放送・BSデジタル放送・BS4K放送と、最大1ヶ月分*のCATV放送(4K放送含む)の番組を確認できます。

* チャンネルや時期により、9日目以降の番組表は表示されない場合があります。

番組表の表示

番組表を表示するには2つの方法があります。

■ リモコンで

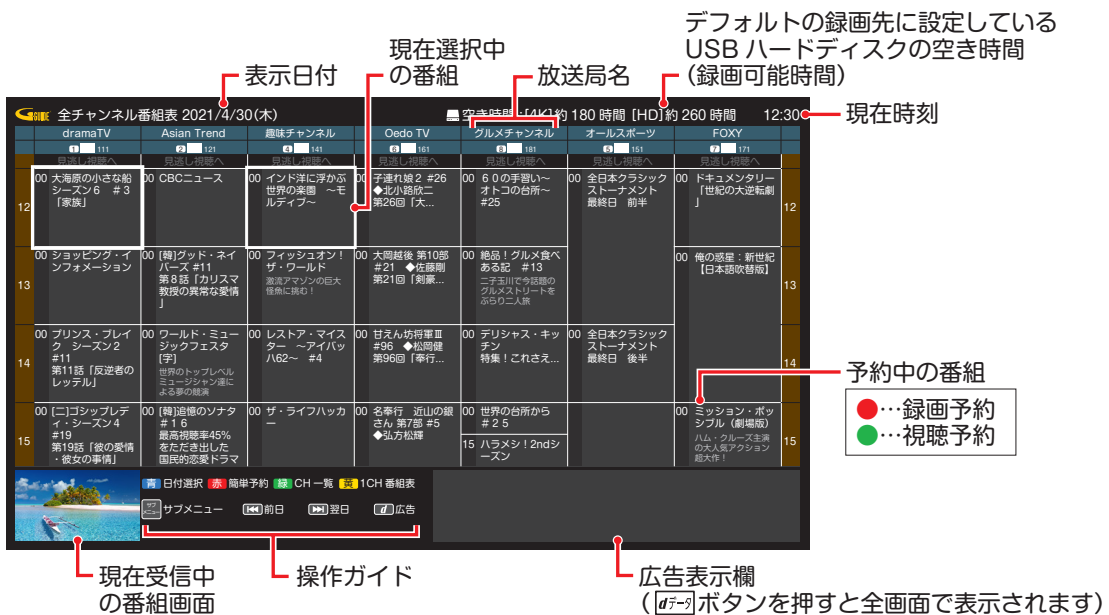
番組表を押す

■ テレビメニューから

◀▶で「番組表」を選び、**決定**を押す



番組表の説明



番組表ご利用の際の注意事項

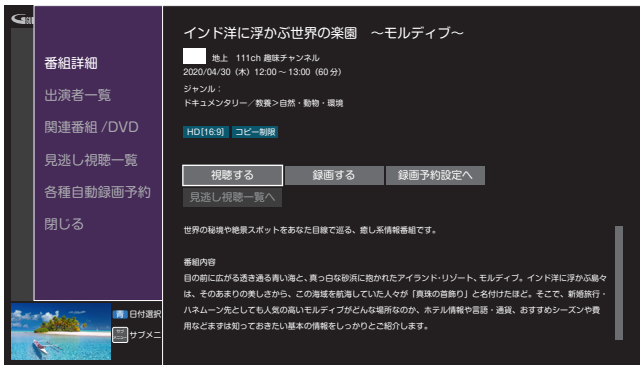
本機は電源「切」時も、定期的に番組情報などを更新しています。電源を切るときはACアダプターの電源プラグを電源コンセントから抜かず、本機またはリモコンの電源ボタンを使い電源を「切」にしてください。

お知らせ

- 番組表の表示中に、数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すると、指定したチャンネルの番組表が表示されます。
- 視聴年齢(→31ページ)を設定している場合、年齢の制限を超える番組は「・・・」で表示されます。
※ 一部のチャンネルでは視聴年齢制限の設定が適用されない場合があります。

番組詳細を確認する／番組を視聴する

- 番組表の表示中に、**◀ ▶ ▲ ▼** で現在放送中の番組から視聴したい番組を選び、**決定** を押す



番組詳細画面が表示されます。

- ◀ ▶** で「**視聴する**」を選び、**決定** を押す
選択した番組が全画面表示されます。

簡単に録画予約する（簡単予約）

- 番組表から **◀ ▶ ▲ ▼** で録画したい番組を選び、**赤**（または **●録画**）を押す

番組表の日付を変更する

- 番組表の表示中に **青** を押す
カレンダーが表示されます。
- ◀ ▶ ▲ ▼** で日付を選び、**決定** を押す

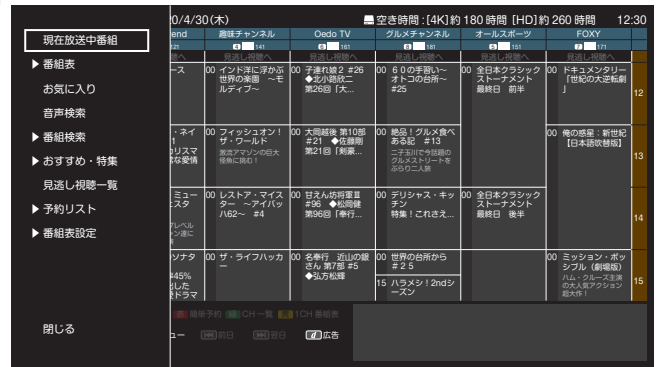
お知らせ

- ◀▶ を押すと1日単位で日付が切り換わります。

サブメニュー

番組表に関連した各種操作／設定を、サブメニューから行うことができます。

- 番組表の表示中に **サブメニュー** を押す



サブメニューが表示されます。



1	現在放送中番組 現在放送中の番組を一覧表示します。
2	番組表 番組表の表示方法を変更できます。 ・全チャンネル番組表 ・1チャンネル番組表
3	お気に入り (⇒49ページ)
4	音声検索 (⇒34ページ)
5	番組検索 (⇒44ページ)
6	おすすめ・特集
7	見逃し視聴一覧 (⇒33ページ)
8	予約リスト
9	番組表設定 (⇒下記)
10	閉じる サブメニューを閉じます。

番組表設定

- 番組表の表示中に **サブメニュー** を押す
サブメニューが表示されます。
- ▲ ▼** で「**番組表設定**」を選び、**決定** を押す
下記の設定項目が表示されます。

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

マイチャンネル設定

お好きなチャンネルを最大50件まで登録できます。

ジャンルカラー設定

番組ジャンル別のカラー表示をオン/オフできます。

チャンネル表示設定

■ サブチャンネル設定

番組表のサブチャンネル表示をオン/オフできます。

■ 表示チャンネル数設定

番組表の表示チャンネル数を、5 / 7 / 9 / 11チャンネルの4種類から選べます。

■ チャンネル並び順設定

チャンネルの並び順を、「3桁番号順」にオン/オフで切り換えます。

■ 番組表示枠設定

選択している番組枠の拡大表示をオン/オフできます。

表示色設定

番組表の表示色を、黒背景または白背景に変更できます。(表示色1：黒背景、表示色2：白背景)

バージョン情報

番組表のバージョン情報を確認できます。








番組表の表示を切り換える

放送を切り換える

番組表の表示中に、切り換えたい放送のボタン(「地上」・「BS」・「BS4K」・「CATV」)を押す
各種放送単位で番組表が切り換わります。












全チャンネル番組表

全チャンネルの番組表を表示します。

- 1 番組表の表示中に  を押す
サブメニューが表示されます。
- 2   で「番組表」を選び、 を押す
- 3   で「全チャンネル番組表」を選び、 を押す
番組表が全チャンネル表示に切り換わります。

1チャンネル番組表

番組表の表示を1チャンネル(1週間)表示に切り換えます。

- 1 番組表の表示中に  を押す
サブメニューが表示されます。
- 2   で「番組表」を選び、 を押す
- 3   で「1チャンネル番組表」を選び、 を押す
番組表が1チャンネル表示に切り換わります。
※  で画面左のチャンネル変更バーを選び、  でチャンネルを選んで  を押すと、チャンネルを切り換えることができます。

番組表で録画予約／視聴予約する

番組表で録画予約／視聴予約ができます。

録画予約の場合

- 1 番組表から、**[<][>][^][v]**で録画予約したい番組を選び、**[決定]**を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 2 **[<][>][^][v]**で「録画予約」を選び、**[決定]**を押す
録画が登録され、画面中の番組タイトル下部に「●録画予約」と表示されます。

録画予約の場合（録画方法を設定するとき）

- 1 番組表から、**[<][>][^][v]**で録画予約したい番組を選び、**[決定]**を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 2 **[<][>][^][v]**で「録画予約設定へ」を選び、**[決定]**を押す
録画予約設定画面が表示されます。
- 3 **[<][>][^][v]**で「録画機器」「繰り返し録画」「時間指定」「録画モード（画質）」「持ち出し番組」を設定したあと、「この内容で録画予約」を選び、**[決定]**を押す
 - ・「録画機器」でUSBハードディスクまたはLAN録画のDLNA対応録画機器を選択してください。（⇒42ページ）
 - ・「録画モード（画質）」について（⇒42ページ）
 - ・「持ち出し番組」について（⇒43、58ページ）
 - ・「時間指定予約へ」について（⇒42ページ）

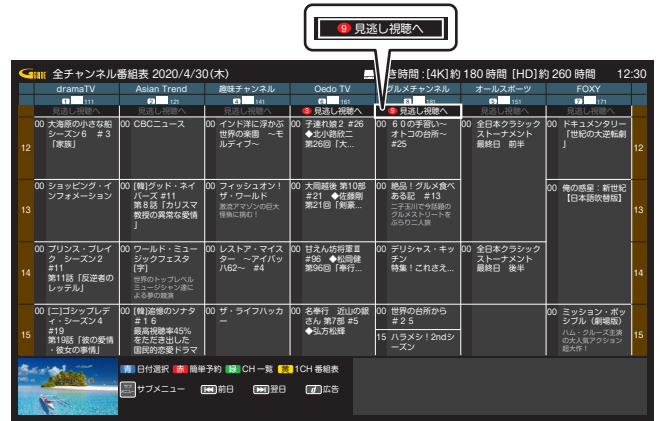
視聴予約の場合

- 1 番組表から、**[<][>][^][v]**で視聴予約したい番組を選び、**[決定]**を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 2 **[<][>][^][v]**で「視聴予約」を選び、**[決定]**を押す
※ 放送中の番組を選択した場合は「視聴する」と表示されます。
選んで**[決定]**を押すと、選んだ番組に切り換わります。
- 3 **[<][>][^][v]**で「繰り返し予約」を設定し、「この内容で視聴予約」を選び、**[決定]**を押す
 - ・「時間指定予約へ」について（⇒42ページ）

見逃し視聴番組を見る

見逃し視聴は J:COM オンデマンドのサービスです。

- 1 **[番組表]**を押す
- 2 **[<][>][^][v]**で番組表上部の「見逃し視聴へ」を選び、**[決定]**を押す



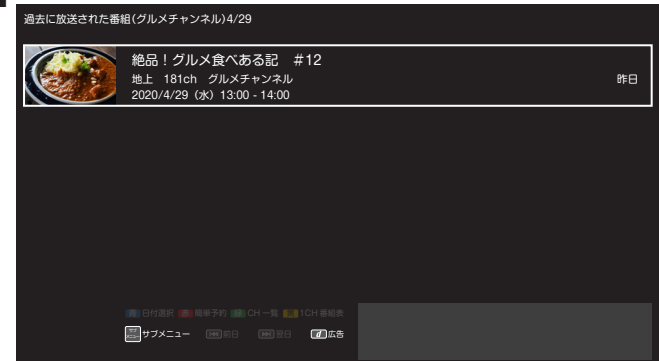
※ 見逃し視聴対象の番組がある場合は、「見逃し視聴へ」の左側に番組件数が表示されます。

- 3 視聴したい番組が表示されている日付を選び、**[決定]**を押す



※ 画面下のチャンネルロゴを**[<][>]**で切り換えて**[決定]**を押すと、チャンネルを切り換えることができます。

- 4 **[^][v]**で視聴したい番組を選び、**[決定]**を押す



はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

J:COM
オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

5 「VODで視聴する」を選び、**決定**を押す



- ※ 見逃し視聴対応番組には、番組表に **見** アイコンが表示されます。
- ※ 見逃し視聴に対応していない番組もあります。
- ※ J・COM TVセレクトほか一部サービスではご利用いただけません。
- ※ **決定**を押すと番組が再生されます。
- ※ 番組詳細画面などに表示されている「見逃し視聴一覧」を選択しても、VODの見逃し視聴番組を確認できます。

番組詳細から検索する

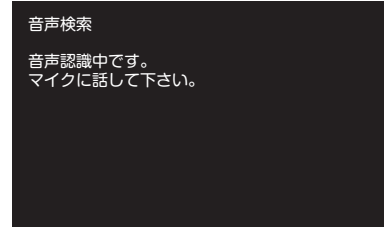
選択した番組に関連する番組を検索できます。

- 1 番組表から **◀ ▶ ▲ ▼** で番組を選び、**決定**を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 2 **◀** でフォーカスを画面左に移動させ、**▲ ▼** で「出演者一覧」または「関連番組 / VOD」を選ぶ
関連する人物、番組が一覧に表示されます。
- 3 出演者一覧の場合：
◀ ▶ ▲ ▼ で検索対象とする出演者を選び、**決定**を押す
関連する番組が一覧に表示されます。

音声で番組を検索

マイクを使って音声で検索ワードを入力し、番組を検索する機能です。

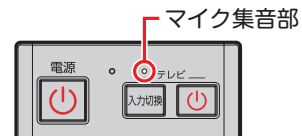
- 1 番組表の表示中に **サブメニュー** を押す
サブメニューが表示されます。
- 2 **▲ ▼** で「音声検索」を選び、**決定**を押す



音声入力画面が表示されます。

- ※ 音声認識が失敗すると、「音声認識に失敗しました」と表示されます。この場合は再度手順1から操作してください。

- 3 (音声入力画面の表示中に) リモコンのマイク集音部に向かって検索ワード(番組名など)を話す



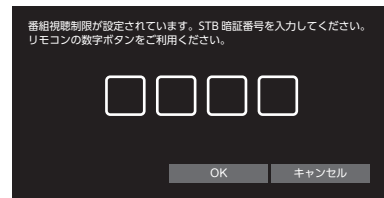
検索ワードを元に、検索が実行されます。

視聴制限一時解除

「視聴年齢」(➡31ページ)の設定を超える視聴制限番組は表示されません(「・・・」で表示されます)。

- ※ 初期設定は「17歳」です。

以下の画面で **1** ~ **10/0** で暗証番号を入力し、**決定**を押す



番組表の制限を一時的に解除することができます。

追っかけ再生/見逃し視聴

テレビ放送を見逃しても番組を見ることができます。

※ 番組表で、**追**または**見**がついた番組に限ります。

※ 4K放送は対象外です。

追っかけ再生

見逃し視聴対応番組には、番組表に**追**アイコンが表示されます。

- ・「追っかけ再生視聴方法」(→27ページ)

見逃し視聴

見逃し視聴対応番組には、番組表に**見**アイコンが表示されます。

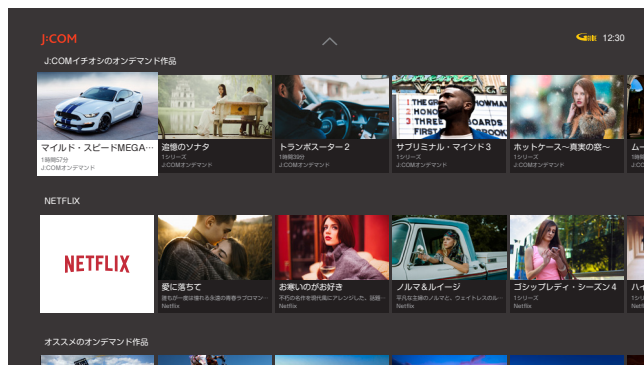
- ・「見逃し視聴番組を見る」(→33ページ)

おすすめ番組

放送や録画番組の視聴傾向に合わせたおすすめの番組を表示します。

おすすめ番組の表示方法

1 テレビメニュー表示中に**◀▶**で「おすすめ」を選び、**決定**を押す



おすすめ番組がサムネイル表示されます。

おすすめの種類

- J:COMイチオシの放送番組
- J:COMイチオシのオンデマンド作品
- Netflix
- DAZN
- オススメの放送番組
- オススメのオンデマンド作品
- オンデマンド作品視聴ランキング

2 番組を選び、**決定**を押す

※ 放送中の番組を選択した場合は、テレビ全画面表示となります。

※ 放送予定の番組を選択した場合は、番組表の詳細画面が表示されます。

※ 本機起動後の画面でも「おすすめ」が表示される場合があります。

※ おすすめ番組はJ:COMオンデマンド画面でも見ることができます。

お知らせ

- 本体設定メニュー内の「利用規約」→「ログ利用許諾設定」の記載内容に同意をいただいていない場合は、お客さまの視聴傾向に合わせたおすすめ番組は表示されません。
- 「おすすめ」の表示内容は、ご加入のサービス「ログ関連機能利用設定」の設定内容により異なります。
- 「おすすめ」の表示内容は、予告なく変更となる場合があります。

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

J:COM
オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

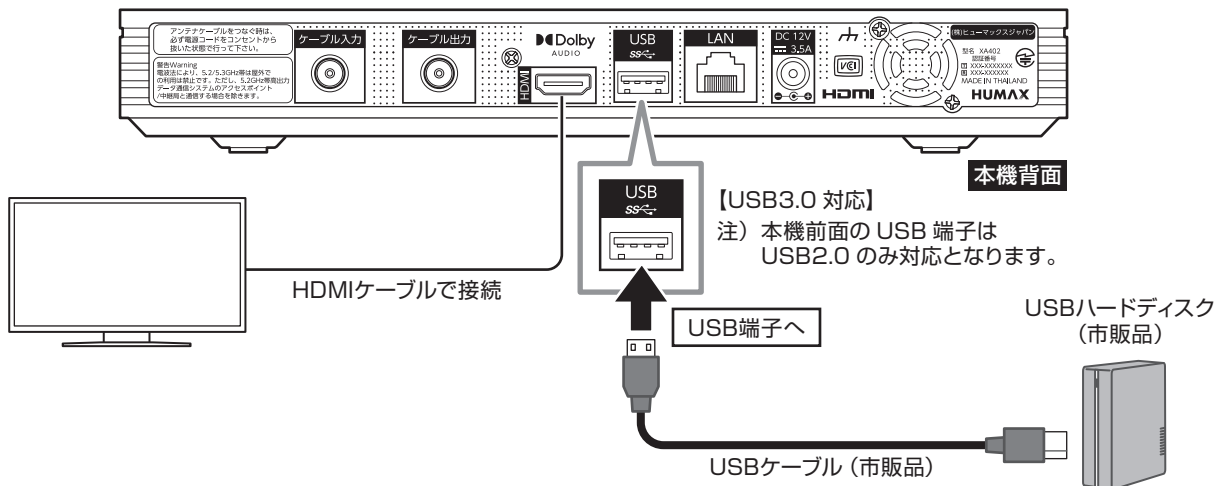
録画・再生

USBハードディスクの設定

※ USB3.0のUSBハードディスク、USBハブは、必ず背面のUSB端子に接続してください。
(前面のUSB端子は、USB2.0にのみ対応しております。)

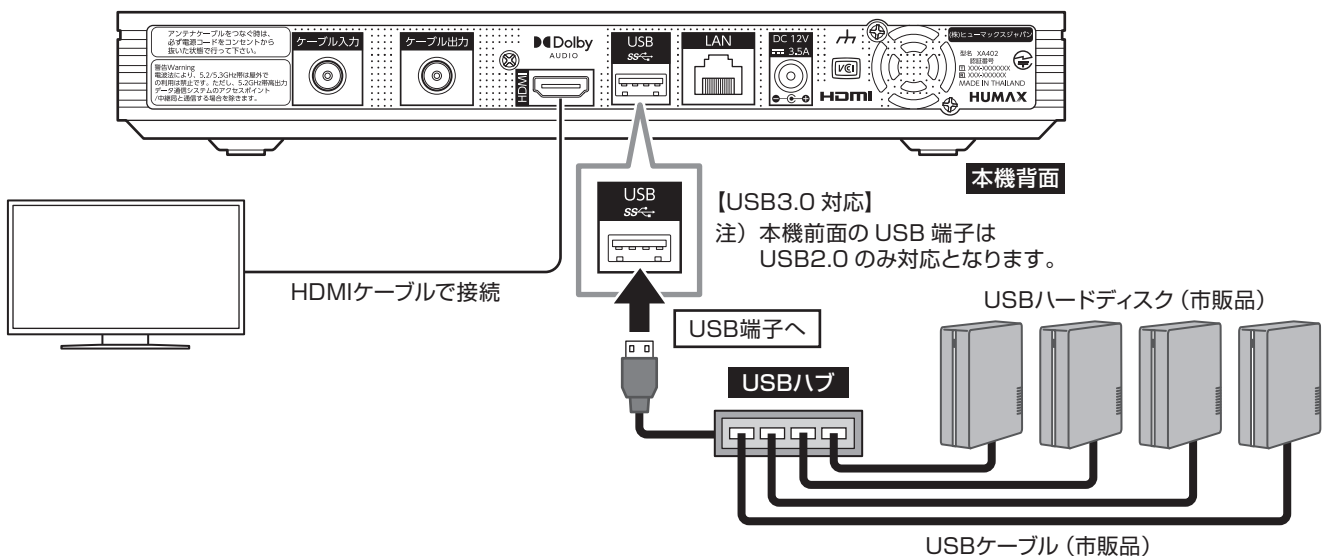
本機とUSBハードディスクの接続方法

本機とUSBハードディスクをUSBケーブル1本で直接接続し、録画・再生する場合の接続方法です。



本機とUSBハードディスクの接続方法 (USBハブ経由)

本機に接続したUSBハブにUSBハードディスクを接続し、録画・再生する場合の接続方法です。
※ 最大4台のUSBハードディスクを接続できます。



お知らせ

- USB3.0のUSBハードディスク、USBハブをお使いになる場合は、必ず背面のUSB端子に接続してください。前面のUSB端子はUSB2.0のみ対応となりますのでご注意ください。
- 8TBまでのUSBハードディスクの接続が可能です。
- USBハードディスク、USBハブはセルフパワー（電源供給タイプ）のものをお使いください。電源供給タイプではないUSBハードディスクを接続しないでください。USBハードディスクが故障する恐れがあります。

USBハードディスク録画に関するご注意

■ 登録・初期化について

- 本機に登録できるUSBハードディスクの台数は8台です。
- 本機にUSBハードディスクを接続してご利用される場合は、はじめに本機で初期化をする必要があります。初期化を実行すると、USBハードディスクに保存されているデータはすべて消去されるため、必要なデータについてはあらかじめ他のメディアなどへの移動を行ってください。
- USBハードディスクがパソコンなど他の機器でご利用いただけない状態の場合、本機での初期化が実行できない場合があります。
- 本機にUSBハードディスクを接続して初期化を実行する場合は、本機が認識したUSBハードディスクの最大領域が初期化されます。
- 本機で初期化を実行したUSBハードディスクは、パソコンなど他の機器では利用できません。本機専用の録画用ハードディスクとしてご利用ください。録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器に接続した場合は、本機で録画した番組が再生できなくなる可能性があります。
また、録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器で利用した場合、その後再び本機に接続しても、録画した番組の再生ができなくなりますのでご注意ください。

■ USBハードディスクについて

- 本機はUSBハブを使って最大4台のUSBハードディスクを同時に接続することができますが、一度に操作できるUSBハードディスクは1台です。再生・録画するUSBハードディスクを切り換えてご使用ください。
- 5台目のUSBハードディスクを接続した場合、初めに接続・有効化したUSBハードディスクから自動で「無効」となります。
- 本機でご利用いただけるUSBハードディスクは、セルフパワー（電源供給タイプ）のUSBハードディスクです。
- 8TBまでのUSBハードディスクの接続が可能です。
- 本機では、暗号化機能および認証機能を有したUSBハードディスクはご利用になれません。これらの機能を停止しても、ご利用いただけないことがあります。
- 本機では、RAID機能を有したUSBハードディスクはご利用になれません。また、機能を停止しても、ご利用いただけないことがあります。

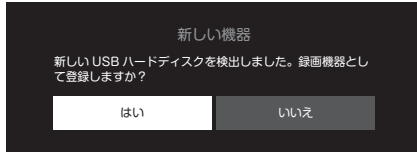
■ 録画・録画番組について

- 大切な番組を録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご利用ください。
- 録画中、録画した番組の再生中、または録画予約中に停電、もしくはACアダプターを電源コンセントから抜くなどにより本機への通電が断たれると、USBハードディスクに録画した番組が損失する場合があります。
- 停電などにより、本機への通電が断たれたために生じた損害について、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- お引越し等により本製品を交換した場合に、お客さまが登録された情報の内容や、番組録画データなどのデータを移し替えることができない場合があります。なお、移し替えに基づく損害および遺失利益につきましては原因の如何を問わず、当社は一切の責任を負いません。
- 本機はお客さまが映像を楽しむことを目的とした商品です。本機に接続したUSBハードディスク以外への録画方法や録画時のトラブルについては、当社サービスのサポート外となりますのでご了承ください。
- 本機で録画したものは、著作権法上、個人または家庭内などで楽しむ以外には、権利者に無断で使用することはできません。なお、著作権法違反に基づく民事および刑事上の責任に関し、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に接続したUSBハードディスクへの、以下の番組の録画はできません。
 - 録画不可の番組
 - J:COMオンデマンド（VOD）のコンテンツ
 - YouTube等のストリーミングサービス全般また、本機でUSBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクにコピー／移動することはできません。
- USBハードディスクを利用して録画ができなかった場合、USBハードディスク内部のデータが削除された場合、USBハードディスクが壊れた場合、およびその他USBハードディスクに係るいかなる問題が発生した場合でも、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

新しいUSBハードディスクの設定

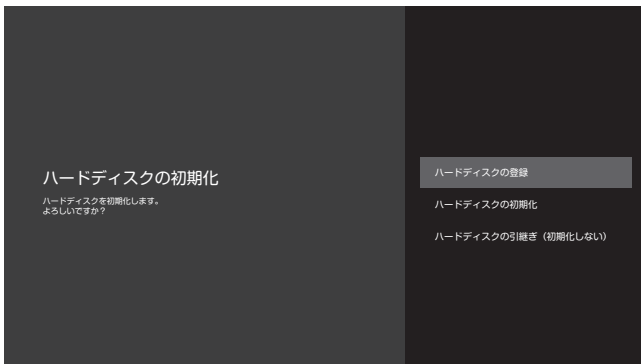
USBハードディスクを本機に接続して使用するためには、あらかじめ機器登録が必要です。

1 USBハードディスクを本機背面のUSB端子に接続し、本機の電源を入れる



確認画面が表示されます。

2 <左><右>で「はい」を選び、<決定>を押す



3 <上><下>で「ハードディスクの初期化」を選び、<決定>を押す

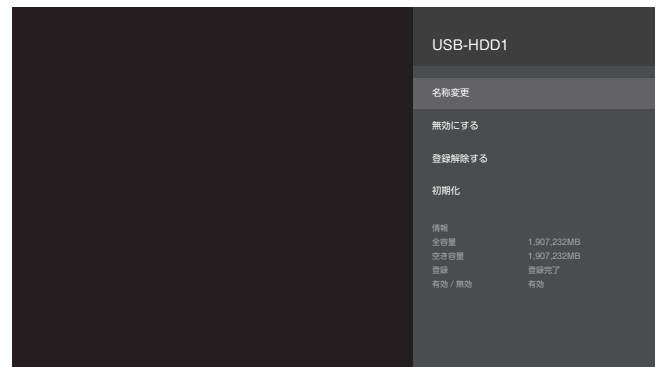
USBハードディスクの初期化が完了し、本機専用の録画用ハードディスクとして使用可能になります。

登録済みUSBハードディスクの設定

表示名の変更

USBハードディスクの表示名を変更します。

- 1 テレビメニューから<左><右><上><下>で「設定」を選び、<決定>を押す
- 2 <上><下>で「放送サービス」の「録画設定」を選び、<決定>を押す
- 3 <上><下>で「ハードディスクドライブ設定」を選び、<決定>を押す
- 4 <上><下>で設定したいUSBハードディスクを選び、<決定>を押す



選択したUSBハードディスクの詳細／各種設定画面が表示されます。

5 <上><下>で「名称変更」を選び、<決定>を押す

名称入力画面が表示されます。

※ 入力欄には現在の登録名が表示されています。

6 表示名を入力する

文字入力について (→110ページ)

機器の登録解除

USBハードディスクの機器登録を解除します。

お知らせ

- 登録を解除すると、録画予約が失敗することがあります。

- 1 テレビメニューから<左><右><上><下>で「設定」を選び、<決定>を押す
- 2 <上><下>で「放送サービス」の「録画設定」を選び、<決定>を押す
- 3 <上><下>で「ハードディスクドライブ設定」を選び、<決定>を押す
- 4 <上><下>で登録を解除したいUSBハードディスクを選び、<決定>を押す

選択したUSBハードディスクの詳細／各種設定画面が表示されます。

5 で「登録解除」を選び、 を押す



確認画面が表示されます。

6 で「はい」を選び、 を押す

機器登録が解除されます。

USBハードディスクの取りはずし

お願い

- USBハードディスクを本機から取りはずす場合は、必ず下記の手順に従い、機器の登録解除を行ってから取りはずしてください。

1 テレビメニューから で「設定」を選び、 を押す

2 で「放送サービス」の「録画設定」を選び、 を押す

3 で「ハードディスクドライブ設定」を選び、 を押す

4 で取りはずしを行うUSBハードディスクを選び、 を押す

選択したUSBハードディスクの詳細／各種設定画面が表示されます。

5 で「無効にする」を選び、 を押す



確認画面が表示されます。

6 で「はい」を選び、 を押す

USBハードディスクを取りはずすことができます。

USBハードディスクの初期化

USBハードディスクを初期化します。録画された番組など、USBハードディスクに保存されたデータはすべて消去されます。

お知らせ

- 初期化を行うと、USBハードディスク内のすべてのデータが消去されます。
- 初期化中にUSBケーブル、ACアダプターを抜くと故障の原因となりますので、絶対におやめください。

1 テレビメニューから で「設定」を選び、 を押す

2 で「放送サービス」の「録画設定」を選び、 を押す

3 で「ハードディスクドライブ設定」を選び、 を押す

4 で設定したいUSBハードディスクを選び、 を押す

選択したUSBハードディスクの詳細／各種設定画面が表示されます。

5 で「初期化」を選び、 を押す



確認画面が表示されます。

6 で「はい」を選び、 を押す

初期化を開始します。

番組を即時録画する

視聴中の番組を録画する

視聴中の番組（テレビ全画面表示中）を即時録画します。

●録画 を押す

録画を開始します。

※ 本機前面の予約／録画ランプが赤色点灯します。

※ 録画モードは「デフォルト録画モード」の設定になります。

※ 「デフォルト録画設定」（➡105ページ）で設定した録画先に録画されます。

放送中の2番組を同時に録画する

現在放送中の2つの番組を同時に録画できます。

1 録画する番組を選局する（全画面表示）

2 ●録画 を押す

録画を開始します。

※ 本機前面の予約／録画ランプが赤色点灯します。

3 手順 1、2 を繰り返して、2つ目の番組を録画する

録画を停止する

録画中の番組（テレビ全画面表示中）の録画を停止します。

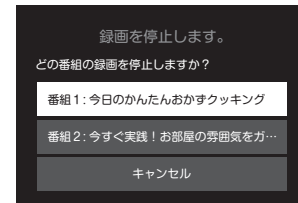
1 番組録画中の場合

1 ■ を押す

2 ◀▶ で「録画を停止する」を選び、決定 を押す

2 番組同時録画中の場合

2番組同時録画を実行中の場合は、以下の選択画面が表示されます。



1 ■ を押す

上記の確認画面が表示されます。

2 ▲▼ で録画を停止する番組を選び、決定 を押す

選択した番組の録画を停止します。

お知らせ

- 電源「切」状態での録画の停止は、本機の電源を「入」にして視聴状態（テレビ全画面表示）にしてから、「停止」ボタンを押してください。
- 動作状態（再生中など）により、即時録画できない場合があります。
- USBハードディスクへの録画中でも、録画済みの番組や録画中の番組を再生することができます。（➡53ページ）
- 録画中に本機の電源を「切」にしても、録画は継続します。
- USBハードディスクが休止（スリープ）状態の場合は、録画・再生の起動動作に時間がかかります。
- 番組によっては、録画できない番組があります。
- 録画中は他の機能との同時動作に制限が生じる場合があります。（➡125ページ）








録画予約する

録画予約時のご注意










- デジタル放送には、著作権保護のため録画を制限している番組があります。録画禁止番組は録画することができません。
- 視聴年齢を設定している場合は、設定年齢より高い年齢制限の番組を録画するときに、暗証番号の入力が必要になります。(➡116ページ)
- LAN録画の場合、複数の番組を同時に録画することはできません。
- LAN録画を行う場合は、外部録画機器がLAN録画に対応している必要があります。対応している機器かどうかをあらかじめご確認ください。
- LAN録画は、本機とDLNA対応録画機器(➡65ページ)を同じホームネットワークに接続し、本機とDLNA対応録画機器の両方で設定を行う必要があります。(➡100ページ)
- 録画予約時に、USBハードディスクに録画可能な時間が残っているか確認してください。録画可能時間が十分でない場合は録画リスト画面より、不要な録画番組を消去してください。(➡54ページ)
- USBハードディスクへの録画は、一度「DR」の録画モードで録画したのち、設定した録画モードに変換されます。「DR」以外の録画モードで録画する場合は、一時的に録画時間以上の空き容量が必要になりますので、ご注意ください。
- 録画可能時間は目安であり、実際の録画時間は番組内容によって異なります。
- 4K放送は、USBハードディスクへの「DR」録画のみ対応しています。
- 未契約のチャンネルの番組は予約できません。
- 1つの番組を同時に異なる方法(簡単予約と日時指定予約等)で録画することはできません。
- 複数の番組にまたがって日時指定録画を行う場合、本機で設定した「視聴年齢」(➡116ページ)を超える番組が開始すると、録画が停止します。あらかじめ視聴制限設定をお確かめください。

番組表から録画予約する

番組表で簡単予約する

- 1  を押す
- 2     で録画したい番組を選び、
( または ) を押す
録画予約が完了します。
 - ※ 番組表の番組タイトル横に赤色の丸印(●)が表示されます。
 - ※ もう一度押すと予約が解除されます。(赤色の丸印が消えます。)

番組詳細画面から録画予約する

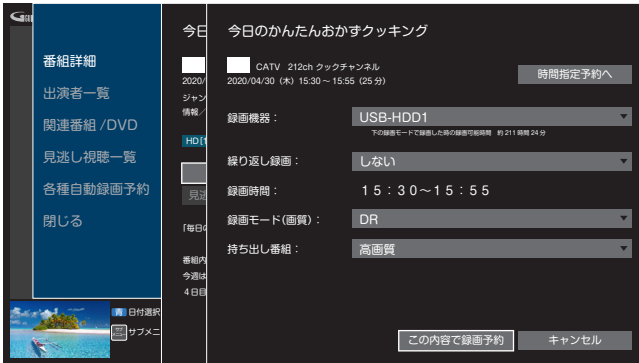
- 1  を押す
- 2     で録画したい番組を選び、 を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 3   で「録画予約」を選び、 を押す
録画予約が完了します。
 - ※ 録画予約が完了すると、番組詳細画面の番組タイトル下部に「●録画予約」と表示されます。
 - ※ 現在放送中の番組を選んだ場合は、「録画予約」の代わりに「録画する」と表示されます。

※ 簡単予約した番組は、「デフォルト録画設定」で指定した場所に録画されます。(➡105ページ)

詳細な設定をして録画予約する

録画予約の登録時に、録画先の指定、繰り返し録画、録画モード、持ち出し番組の各設定を行うことができます。

- 1 **番組表** を押す
- 2 **◀ ▶ ▲ ▼** で録画したい番組を選び、**決定** を押す
- 3 **◀ ▶** で「録画予約設定へ」を選び、**決定** を押す



録画予約の詳細設定画面が表示されます。
詳細設定画面で、以下の各項目を設定できます。

録画機器

録画番組の保存先が複数ある場合に、録画先を指定できます。

- 1 **▲ ▼** で「録画機器」を選び、**決定** を押す
録画先の名称が表示されます。

- 2 **▲ ▼** で保存したい録画先を選び、**決定** を押す

- ※ DLNA 対応機器を録画先に指定する場合、事前に DLNA 対応機器の登録が必要です。(▶ 107ページ)
- ※ 4K 放送は、DLNA 視聴（ホームネットワーク）および LAN 録画（ダビング・ムーブ含む）には対応していません。

繰り返し録画

以下の条件での繰り返し録画の指定ができます。

- ・ しない
- ・ 毎週○曜日（○は録画番組の放送曜日）
- ・ 毎日
- ・ 毎週月曜日～金曜日
- ・ 毎週月曜日～土曜日
- ・ 毎週火曜日～土曜日
- ・ 好きな曜日を複数指定する

- 1 **▲ ▼** で「繰り返し録画」を選び、**決定** を押す
設定条件が表示されます。
- 2 以下の方法で、設定条件を指定する

「しない」を選ぶとき

「しない」を選び、**決定** を押す

繰り返し録画の設定なしで設定が完了します。

「しない」「好きな曜日を複数指定する」以外を選ぶとき
設定条件から録画したい曜日を選び、**決定** を押す
設定が完了します。

「好きな曜日を複数指定する」を選んだ場合

- ① 「好きな曜日を複数指定する」を選び、**決定** を押す



曜日指定画面が表示されます。

- ② **◀ ▶** で録画予約する曜日を選び、**決定** を押す（複数選択可）

選択した曜日に「✓」が付きます。

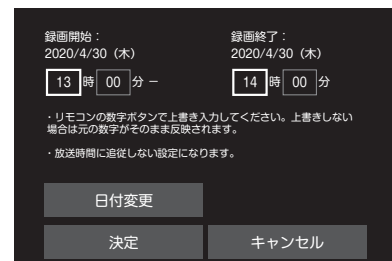
- ③ **▲ ▼** で「決定」を選び、**決定** を押す
設定が完了します。

※ 設定後、録画時間が自動で設定（同じ時間で毎週録画）されます。

※ 曜日以外で録画日時を設定したい場合は、「時間指定予約へ」で録画日時を変更してください。

録画時間

- 1 **▲ ▼** で「時間指定予約へ」を選び、**決定** を押す



時間指定予約画面が表示されます。

- 2 **◀ ▶** で「録画開始:」「録画終了:」時刻を選び、
時間を変更する

リモコンボタンの **1** ~ **10/0** で時間を入力します。

- 3 **▲ ▼** で「決定」を選び、**決定** を押す
設定が完了します。

※ 「録画時間」が設定した時間になっていることを確認してください。

※ 設定後は「録画時間」を選んで **決定** を押すと、時間の再設定が行えます。

※ 時間指定の設定を解除するときは、**◀ ▶** で「時間指定解除」を選び、**決定** を押します。

録画モード（画質）

- 1 **▲ ▼** で「録画モード（画質）」を選び、**決定** を押す

録画モードを選択するリストが表示されます。

DR	そのままの放送画質で録画できます。
2倍／3倍／5倍／7倍	標準より画質は劣りますが、低容量で録画できます。数字が大きい程画質が劣りますが、より低容量で録画できます。

2 **△▽**で録画モードを選び、**決定**を押す

録画モードが設定されます。

- ※ 例えばUSBハードディスク（2TB）の場合、録画モードを「DR」、持ち出し番組を「作成しない」とした場合、HD番組であれば約183時間録画が可能です。4K放送の場合、録画モードは「DR」、持ち出し番組は「作成しない」となり、約124時間録画が可能です。
- ※ USBハードディスクへの録画は、一度「DR」の録画モードで録画したのち、設定した録画モードに変換されます。「DR」以外の録画モードで録画する場合は、一時的に録画時間以上の空き容量が必要になりますのでご注意ください。
- ※ 4K放送は「DR」での録画のみ対応しています。

お知らせ

- 一部の番組は録画モードを「DR」から変更できない、または変更できるが反映されない場合があります。反映されたかどうかは録画リスト画面（➡53ページ）からご確認ください。

持ち出し番組

スマートフォン・タブレットへダビングするデータを、録画と同時に作成することができます。

※ 録画番組を外に持ち出す（➡58、88ページ）

1 **△▽**で「持ち出し番組」を選び、**決定**を押す

持ち出し番組を選択するリストが表示されます。

作成しない	持ち出し番組を作成しません。
高画質	モバイル用の高画質で、持ち出し番組を作成します。
標準画質	高画質より画質は落ちますが、低容量で作成します。

2 **△▽**で作成内容を選び、**決定**を押す

※ 持ち出し番組作成は、録画番組の他に持ち出し用の番組を成するため、一時的に多くのハードディスク容量が必要になります。

※ 4K放送や一部の番組は持ち出し番組を作成できません。

日時を指定して予約する

録画したいチャンネルと日時を指定して録画予約することができます。

1 **番組表**を押す

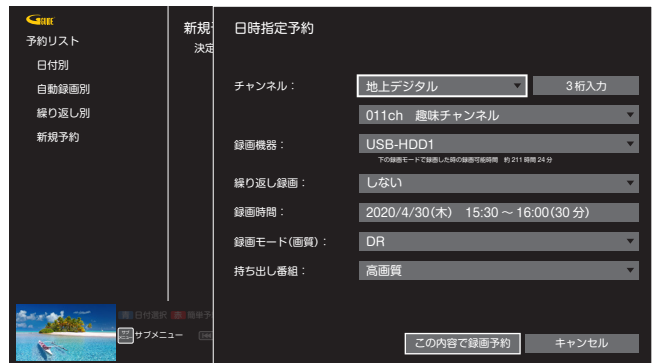
2 **サブメニュー**を押す

サブメニューが表示されます。

3 **△▽**で「予約リスト」を選び、**決定**を押す

※ リモコンの**予約リスト**を押して表示させることもできます。

4 **△▽**で「新規予約」を選び、**決定**を押す



日時指定予約の詳細設定画面が表示されます。詳細設定画面で、以下の各項目を設定できます。

チャンネル

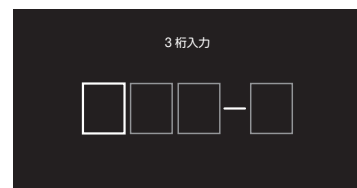
1 **△▽**で放送種別を選び、**決定**を押す

放送種別がリストで表示されます。

2 **△▽**で録画予約したい放送種別を選び、**決定**を押す

3桁入力で指定するとき

① **<>**で「3桁入力」を選び、**決定**を押す



② 録画予約したいチャンネルの3桁番号を

1～**10**で入力する

入力した3桁番号に該当するチャンネルがある場合、録画するチャンネルが設定されます。

リストからチャンネルを指定するとき

① **<>****△▽**でチャンネルのリストを選び、**決定**を押す

手順②で指定した放送種別のチャンネルがリストで表示されます。

② 録画予約したいチャンネルを選び、**決定**を押す

■ 録画予約の詳細設定が完了したら…

4 **<>****△▽**で「この内容で録画予約」を選び、**決定**を押す

録画予約が完了します。

録画機器

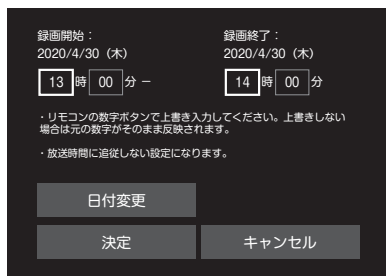
録画機器の変更について (→42ページ)

繰り返し録画

繰り返し録画について (→42ページ)

録画時間

- 1 **↑****↓**で「録画時間」を選び、**決定**を押す

**時刻を指定するとき**

- ① **←****→**で「録画開始:」「録画終了:」時刻を選び、**時間を変更する**

リモコンボタンの**1**~**10/0**で時間を入力します。**日付を変更するとき**

- ① **↑****↓**で「日付変更」を選び、**決定**を押す



- ② **←****→****↑****↓**で録画する日付を選び、**決定**を押す
- ③ **↑****↓**で「決定」を選び、**決定**を押す

録画モード

録画モードの変更について (→42ページ)

持ち出し番組

持ち出し番組について (→43ページ)

録画予約の詳細設定が完了したら…

- 5 **↑****↓**で「この内容で録画予約」を選び、**決定**を押す

録画予約が登録されます。

検索して録画予約する

録画したい番組を検索して、録画予約することができます。番組検索には、さまざまな方法があります。

フリーワード検索

お好きなキーワードを入力して番組を検索できます。

- 1 **番組表**を押す
- 2 **サブメニュー**を押してサブメニューを表示する
- 3 **↑****↓**で「番組検索」を選び、**決定**を押す
- 4 **↑****↓**で「フリーワード検索」を選び、**決定**を押す



フリーワード検索画面が表示されます。

- 5 **決定**を押して、検索ワード欄にキーワードを入力する
 - ・文字入力について (→110ページ)
 - ・検索条件を「お気に入りの検索内容」(→49ページ)に登録することができます。
 - ・「自動録画予約」について (→47ページ)
- 6 **←****→****↑****↓**で検索結果の中から録画したい番組を選び、**決定**を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 7 **←****→**で「録画予約」を選び、**決定**を押す
録画予約が登録されます。
 - ※「視聴予約」を選ぶと、「視聴予約画面」となります。
 - ※ 詳細な設定をして録画予約するときは、「録画予約設定へ」を選び、**決定**を押します (→42ページ)。

ジャンル検索

番組をジャンル、サブジャンルで絞り込んで検索できます。

- 1 **番組表**を押す
- 2 **サブメニュー**を押してサブメニューを表示する
- 3 **↑↓**で「番組検索」を選び、**決定**を押す
- 4 **↑↓**で「ジャンル検索」を選び、**決定**を押す
ジャンル検索画面が表示されます。

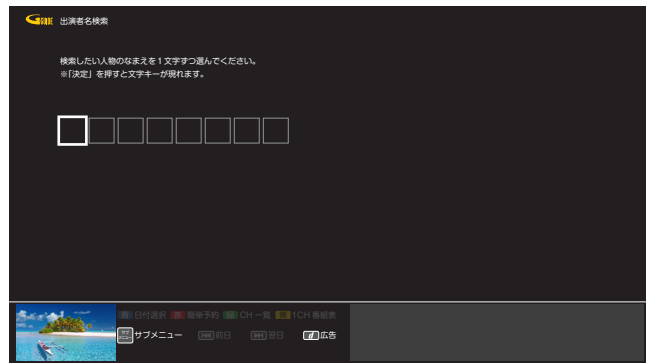


- 5 **↑↓**で「ジャンル」を選び、**決定**を押す
- 6 **↑↓**で検索したいジャンルを選び、**決定**を押す
画面右側に検索結果が表示されます。
- 7 さらにジャンルを絞りたい場合は、**↑↓**でサブジャンルを選び、**決定**を押す
さらに絞りこまれた検索結果を表示されます。
 - ・ 検索条件を「お気に入りの検索内容」(→49ページ)に登録することができます。
 - ・ 「自動録画予約」について (→47ページ)
- 8 **←→↑↓**で検索結果の中から録画したい番組を選び、**決定**を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 9 **←→**で「録画予約」を選び、**決定**を押す
録画予約が登録されます。
 - ※ 「視聴予約」を選ぶと、「視聴予約画面」となります。
 - ※ 詳細な設定をして録画予約するときは、「録画予約設定へ」を選び、**決定**を押します (→42ページ)。

出演者名検索

番組出演者の名前で番組を検索できます。

- 1 **番組表**を押す
- 2 **サブメニュー**を押してサブメニューを表示する
- 3 **↑↓**で「番組検索」を選び、**決定**を押す
- 4 **↑↓**で「出演者名検索」を選び、**決定**を押す
出演者名検索画面が表示されます。



- 5 文字入力欄 (8文字) で**決定**を押し、**←→↑↓**で文字を選び、**決定**を押す
検索ワードから検索された出演者が検索結果欄に表示されます。
- 6 **←→↑↓**で検索した出演者を選び、**決定**を押す
 - ・ 検索した出演者の出演番組が一覧で表示されます。
 - ・ 検索条件を「お気に入りの検索内容」(→49ページ)に登録することができます。
 - ・ 「自動録画予約」について (→47ページ)
- 7 **←→↑↓**で検索結果の中から録画したい番組を選び、**決定**を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 8 **←→**で「録画予約」を選び、**決定**を押す
録画予約が登録されます。
 - ※ 「視聴予約」を選ぶと、「視聴予約画面」となります。
 - ※ 詳細な設定をして録画予約するときは、「録画予約設定へ」を選び、**決定**を押します (→42ページ)。

カテゴリ名検索

番組名で検索します。

- 1 **番組表** を押す
- 2 **サブメニュー** を押してサブメニューを表示する
- 3 **↑****↓** で「番組検索」を選び、**決定** を押す
- 4 **↑****↓** で「カテゴリ名検索」を選び、**決定** を押す



カテゴリ名検索画面が表示されます。

- 5 文字入力欄（8文字）で**決定** を押し、**←****→****↑****↓** で文字を選び、**決定** を押す
検索ワードから検索されたカテゴリが検索結果欄に表示されます。
- 6 **↑****↓** で検索結果の中から録画したいカテゴリを選び、**決定** を押す
検索したカテゴリ名の番組が一覧で表示されます。
 - ・ 検索条件を「お気に入りの検索内容」(⇒49ページ)に登録することができます。
 - ・ 「自動録画予約」について (⇒47ページ)
- 7 **←****→****↑****↓** で検索結果の中から録画したい番組を選び、**決定** を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 8 **←****→** で「録画予約」を選び、**決定** を押す
録画予約が登録されます。
 - ※ 「視聴予約」を選ぶと、「視聴予約画面」となります。
 - ※ 詳細な設定をして録画予約するときは、「録画予約設定へ」を選び、**決定** を押します (⇒42ページ)。

カテゴリ検索

- 1 **番組表** を押す
- 2 **サブメニュー** を押してサブメニューを表示する
- 3 **↑****↓** で「番組検索」を選び、**決定** を押す
- 4 **↑****↓** で「カテゴリ検索」を選び、**決定** を押す



カテゴリ検索画面が表示されます。

- 5 **←****→** で検索したいカテゴリを選び、**決定** を押す
- 6 検索結果から**↑****↓** でサブカテゴリを選び、**決定** を押す
 - ・ 検索条件を「お気に入りの検索内容」(⇒49ページ)に登録することができます。
 - ・ 「自動録画予約」について (⇒47ページ)
- 7 **←****→****↑****↓** で検索結果の中から録画したい番組を選び、**決定** を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 8 **←****→** で「録画予約」を選び、**決定** を押す
録画予約が登録されます。
 - ※ 「視聴予約」を選ぶと、「視聴予約画面」となります。
 - ※ 詳細な設定をして録画予約するときは、「録画予約設定へ」を選び、**決定** を押します (⇒42ページ)。

■ 検索結果の並び替え（日時／チャンネル）

「フリーワード検索」、「ジャンル検索」のとき、検索結果を日時順／チャンネル順に並び替えることができます。

1 「フリーワード検索」、「ジャンル検索」の検索結果画面で、**◀▶▲▼**で「放送日時順」を選び、**決定**を押す

2 **▲▼**で「チャンネル番号順」を選び、**決定**を押す

チャンネル番号順に検索結果が切り換わります。

■ 検索結果の絞り込み

「フリーワード検索」、「ジャンル検索」「カテゴリー検索」のとき、検索結果を放送種別（地上／BS／BS4K／CATV）で絞り込むことができます。

1 「フリーワード検索」、「ジャンル検索」、「カテゴリー検索」の検索結果画面で、**◀▶▲▼**で「絞り込み」を選び、**決定**を押す

2 **◀▶**で検索対象からはずす放送種別を選び、**決定**を押す

※ 再度押すと検索対象に設定されます。

3 **◀▶▲▼**で「絞り込む」を選び、**決定**を押す

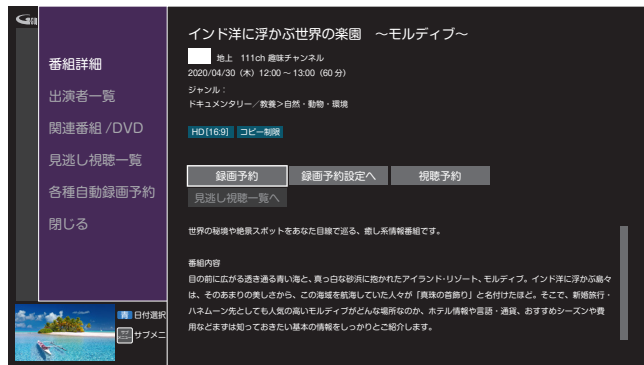
- 検索対象に設定した放送種別の番組のみが検索結果に表示されます。
- 他にも「TV 番組」「VOD」で絞り込むことができます。

条件指定して自動録画予約する

自動録画予約の登録

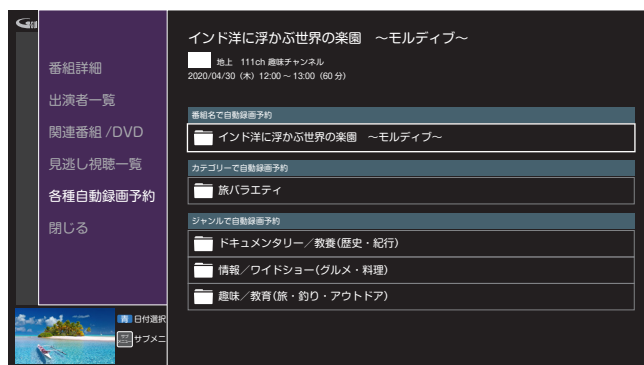
「番組名」、「カテゴリー」、「ジャンル」、「出演者名」などの条件を設定し、検索された番組を自動録画予約する機能です。

1 番組表から、自動録画予約に登録したい番組を選んで**決定**を押し、番組詳細画面を表示する



※ 現在視聴中の番組を自動録画予約に登録するときは、**サブメニュー**を押して番組詳細画面を表示できます。

2 **◀▶▲▼**で「各種自動録画予約」を選び、**決定**を押す



各種自動録画予約画面が表示されます。

3 **▲▼**で検索条件を選び、**決定**を押す



検索結果が表示されます。

<検索条件>

- ・「番組名」
- ・「カテゴリ」
- ・「ジャンル」
- ・「出演者名」

※ 検索できる条件は番組により異なります。

4 検索結果画面で、**↑****↓**で「自動録画の登録」を選び、**決定**を押す

5 **←****→**で「この内容で録画予約」を選び、**決定**を押す

自動録画予約の登録が完了します。

※ 通常録画>繰り返し録画>自動録画の優先順位で録画が実行されます。

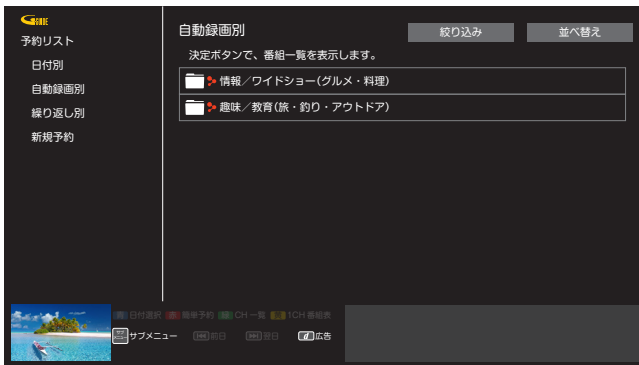
自動録画予約の削除

1 **予約リスト**を押す
または、番組表の表示中に**サブメニュー**を押してサブメニューを表示し、**↑****↓**で「予約リスト」を選び、**決定**を押す

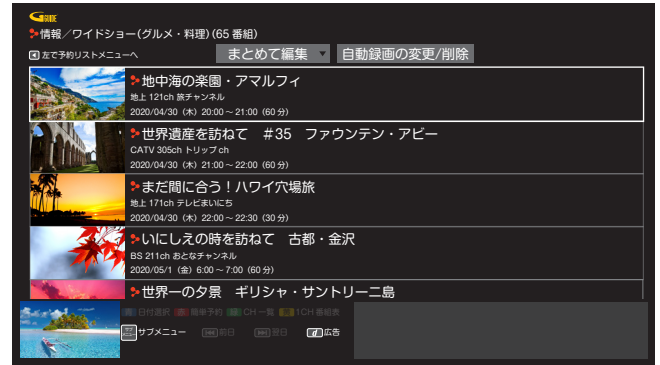


予約リストが表示されます。

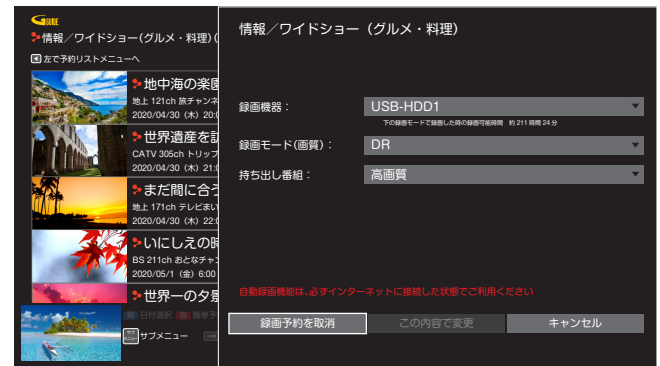
2 **←****→****↑****↓**で「自動録画別」を選び、**決定**を押す



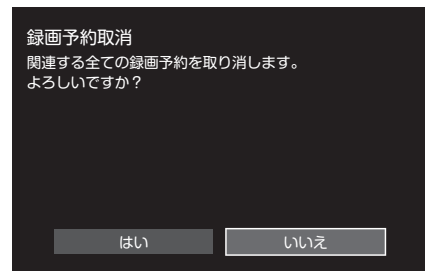
3 **↑****↓**で削除する自動録画予約を選び、**決定**を押す



4 **←****→****↑****↓**で「自動録画の変更/削除」を選び、**決定**を押す



5 **←****→**で「録画予約を取消」を選び、**決定**を押す



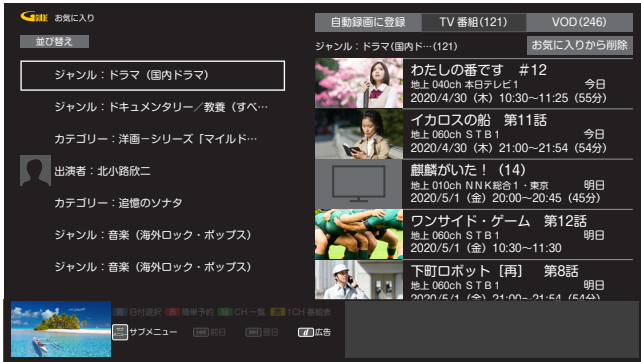
6 **←****→**で「はい」を選び、**決定**を押す
録画予約が削除されます。

お気に入りの検索内容

「検索して録画予約する」(⇒44～47ページ)で検索した内容(フリーワード、ジャンル、出演者名、カテゴリー名、カテゴリー)を登録しておくことで、次回より「お気に入り」画面から簡単に検索/自動録画予約(⇒47ページ)することができます。

お気に入り画面を表示する

- 1 番組表の表示中に **サブメニュー** を押す
サブメニューが表示されます。
- 2 **↑↓** で「お気に入り」を選び、**決定** を押す



お気に入り画面が表示されます。

お気に入りの並び替え

登録済みのお気に入りの並び替えを行います。

- 1 番組表の表示中に **サブメニュー** を押す
サブメニューが表示されます。
- 2 **↑↓** で「お気に入り」を選び、**決定** を押す
お気に入り画面が表示されます。
- 3 **←→↑↓** で「並び替え」を選び、**決定** を押す
- 4 **↑↓** で移動させたいお気に入りを選び、**決定** を押す
- 5 **↑↓** で移動先へお気に入りを動かし、**決定** を押す
移動が完了します。

お気に入りの登録解除

- 1 番組表の表示中に **サブメニュー** を押す
サブメニューが表示されます。
- 2 **↑↓** で「お気に入り」を選び、**決定** を押す
お気に入り画面が表示されます。
- 3 **↑↓** で登録を解除するお気に入りをを選び、**決定** を押す
- 4 **↑↓** で「お気に入りから削除」を選び、**決定** を押す
お気に入りの登録を解除します。

録画予約の確認・修正・消去

〈繰り返し別〉

録画予約を確認する

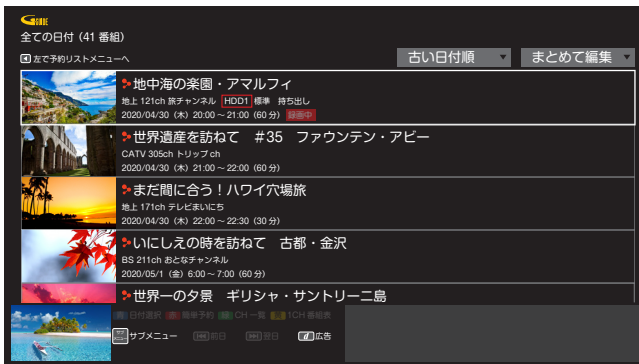
- 1 **予約リスト**を押す
または、番組表の表示中に**サブメニュー**を押してサブメニューを表示し、**↑****↓**で「予約リスト」を選び、**決定**を押す



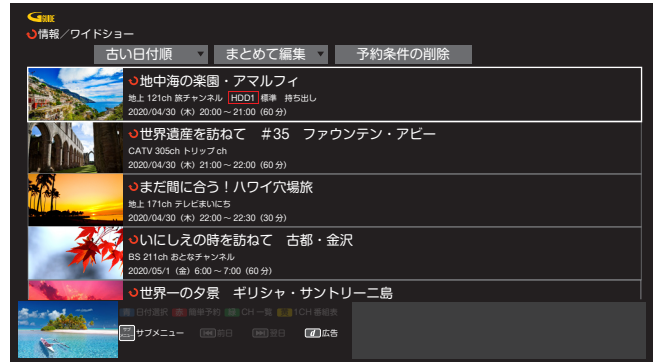
予約リストが表示されます。

- 2 **←****→****↑****↓**で一覧内のフォルダを選び、**決定**を押す
録画予約が表示されます。

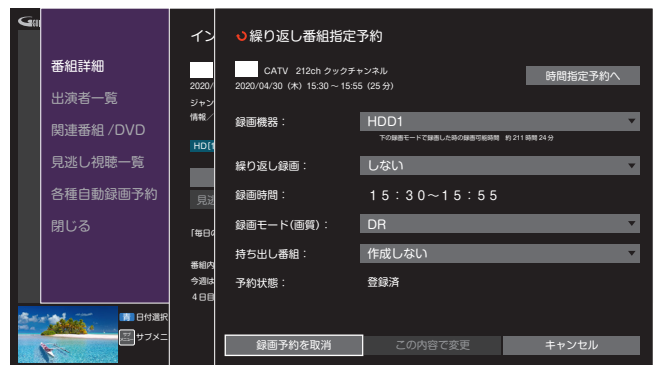
〈日付別〉



〈自動録画別〉



- 3 予約リストから確認したい録画予約を選び、**決定**を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 4 「録画予約変更/取消」を選び、**決定**を押す



録画予約画面が表示されます。

※ 録画予約の編集のしかたについては「詳細な設定をして録画予約する」(➡42ページ)をご参照ください。

録画予約を修正する

- 1 **予約リスト**を押す
または、番組表の表示中に**サブメニュー**を押してサブメニューを表示し、**↑****↓**で「予約リスト」を選び、**決定**を押す



予約リストが表示されます。

- 2 **←****→****↑****↓**で一覧内のフォルダを選び、**決定**を押す
録画予約が表示されます。

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

3 予約リストから修正したい録画予約を選び、**決定**を押す

番組詳細画面が表示されます。

4 「録画予約変更／取消」を選び、**決定**を押す

録画予約画面が表示されます。

5 修正後、**<><><><>**で「この内容で変更」を選び、**決定**を押す

録画予約の修正が完了します。

録画予約を削除する

1 **予約リスト**を押す または、番組表の表示中に**サブメニュー**を押してサブメニューを表示し、**<><><><>**で「予約リスト」を選び、**決定**を押す



予約リストが表示されます。

2 **<><><><>**で一覧内のフォルダを選び、**決定**を押す

録画予約が表示されます。

3 予約リストから削除したい録画予約を選び、**決定**を押す

番組詳細画面が表示されます。

4 「録画予約変更／取消」を選び、**決定**を押す

録画予約画面が表示されます。

5 **<><><><>**で「録画予約を取消」を選び、**決定**を押す

録画予約が削除されます。

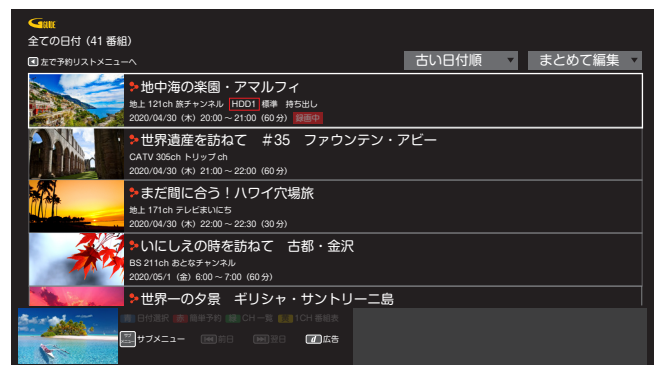
録画予約を選んで削除する

1 **予約リスト**を押す または、番組表の表示中に**サブメニュー**を押してサブメニューを表示し、**<><><><>**で「予約リスト」を選び、**決定**を押す



予約リストが表示されます。

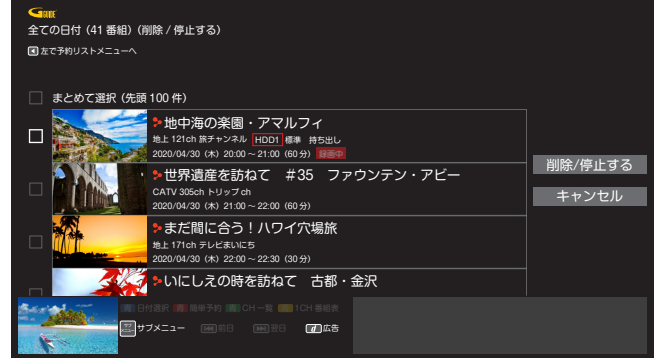
2 「日付別」で一覧内のフォルダを選び、**決定**を押す



3 **<><><><>**で「まとめて編集」を選び、**決定**を押す

4 **<><><><>**で「削除／停止する」を選び、**決定**を押す

5 **<><><><>**で削除したい録画予約を選び、**決定**を押す



選択した録画予約に「✓」が付きます。

6 **<><><><>**で「削除／停止する」を選び、**決定**を押す

7 **<><>**で「削除／停止」を選び、**決定**を押す

録画予約が削除されます。

録画予約をまとめて削除する

- 1 **予約リスト** を押す
または、番組表の表示中に **サブメニュー** を押してサブメニューを表示し、**↑↓** で「予約リスト」を選び、**決定** を押す



予約リストが表示されます。

- 2 「日付別」で一覧内のフォルダを選び、**決定** を押す
- 3 **←→↑↓** で「まとめて編集」を選び、**決定** を押す
- 4 **↑↓** で「削除/停止」を選び、**決定** を押す
- 5 **←→↑↓** で「まとめて選択(上位100件)」を選び、**決定** を押す
先頭100件の録画予約に「✓」が付きます。
- 6 **←→↑↓** で「削除/停止する」を選び、**決定** を押す
- 7 **←→** で「削除/停止」を選び、**決定** を押す
録画予約が削除されます。

繰り返し番組指定予約の削除

- 1 **予約リスト** を押す
または、番組表の表示中に **サブメニュー** を押してサブメニューを表示し、**↑↓** で「予約リスト」を選び、**決定** を押す

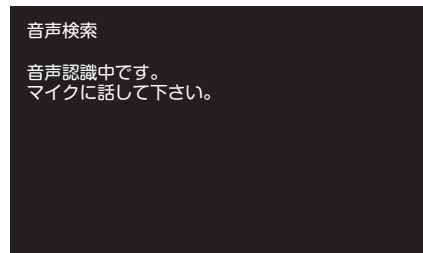


予約リストが表示されます。

- 2 **←→↑↓** で「繰り返し別」を選び、**決定** を押す
- 3 **↑↓** で削除する繰り返し予約を選び、**決定** を押す
- 4 **←→↑↓** で「予約条件の削除」を選び、**決定** を押す
- 5 **←→** で「はい」を選び、**決定** を押す
録画予約が削除されます。

音声で番組を予約

- 1 **番組表** を押す
- 2 **サブメニュー** を押す
サブメニューが表示されます。
- 3 **↑↓** で「音声検索」を選び、**決定** を押す



音声入力画面が表示されます。

- 4 (上記画面の表示中に) リモコンのマイクに向かって検索ワード(番組名など)を話す
検索ワードを元に、検索が実行されます。
- 5 表示された候補から **↑↓** で検索条件を選び、**決定** を押す
- 6 **←→↑↓** で検索結果の中から録画したい番組を選び、**決定** を押す
番組詳細画面が表示されます。
- 7 **←→** で「録画予約」を選び、**決定** を押す
録画予約が登録されます。
※「視聴予約」を選ぶと、「視聴予約画面」となります。
※ 詳細な設定をして録画予約するときは、「録画予約設定へ」を選び、**決定** を押します(⇒42ページ)。

予約失敗履歴

録画予約が失敗した場合は、「テレビメニュー」→「サポート」→「お知らせ」に通知されます。
※「予約のエラーメッセージ一覧」(⇒61ページ)をご参照ください。

録画番組を再生・操作する

録画リスト画面で、録画した番組の再生（録画中の番組を含む）や消去などを行うことができます。

録画番組を再生する

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「録画リスト」を選び、**決定**を押す

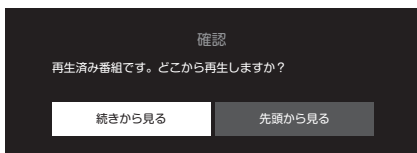


録画リストが表示されます。

- 2 \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で再生したい番組を選び、**決定**を押す

録画番組が再生されます。

一度再生された録画番組の場合は確認画面が表示されます。



\leftarrow \rightarrow で「続きから見る」または「先頭から見る」を選んで**決定**を押すと、再生が始まります。

お知らせ

- 録画中の番組も再生することができます。

再生中のリモコン操作について

操作内容	操作ボタン
一時停止	$\blacktriangleright\parallel$ または 決定 再生を一時停止します。 もう一度押すと再生を再開します。
停止	\blacksquare 、 \sphericalangle 、または 戻る 再生を停止し、録画リストに戻ります。
早送り	(再生中に) $\blacktriangleright\blacktriangleright$ または \blacktriangleright 押すたびに再生速度が速くなります。 $\blacktriangleright\parallel$ を押すと一時停止し、もう一度 $\blacktriangleright\parallel$ を押すと通常の再生速度に戻ります。
早送り (1.2倍速)	(再生中に) \uparrow $\blacktriangleright\parallel$ を押すと一時停止し、もう一度 $\blacktriangleright\parallel$ を押すと通常の再生速度に戻ります。
早戻し	(再生中に) $\blacktriangleleft\blacktriangleleft$ または \blacktriangleleft 押すたびに早戻し速度が速くなります。 $\blacktriangleright\parallel$ を押すと一時停止し、もう一度 $\blacktriangleright\parallel$ を押すと通常の再生速度に戻ります。
スキップ再生	(再生中または一時停止中に) $\blacktriangleleft\blacktriangleright$ 録画番組にチャプターがある場合に、1つ前または次のチャプターへ移動します。
30秒送り	30秒送り 1回押すごとに、約30秒先に飛んで再生します。
10秒戻し	10秒戻し 約10秒戻って再生します。
サブメニュー	サブメニュー サブメニューを表示します。 \uparrow \downarrow で項目を選び、 決定 を押します。 - 「番組詳細」 再生中の番組の番組詳細を確認できます。

録画番組を削除する

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す



録画リストが表示されます。

- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で削除したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す



個別編集画面が表示されます。

- 3 \wedge \vee で「削除」を選び、**決定**を押す
確認画面が表示されます。
- 4 \leftarrow \rightarrow で「削除」を選び、**決定**を押す
録画番組が削除されます。

※録画中、DLNA対応機器での再生中（→66ページ）、ダビング中の録画番組や保護された録画番組は削除できません。

他の録画機器の録画リストを表示する

複数のUSBハードディスクやDLNA対応録画機器をお使いの場合は、以下の手順で録画機器を切り替えて録画リストを表示します。

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。

- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「ストレージの切り替え」を選び、**決定**を押す



- 3 \wedge \vee で録画リストを表示させたいDLNA対応録画機器を選び、**決定**を押す
選んだ機器の録画リストが表示されます。

録画リストの表示方法を変える

録画番組を、いろいろな条件に分類して表示することができます。

条件別に分類して表示する

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す



録画リストが表示されます。

- 2 \leftarrow \rightarrow で画面左にハイライトを移動させ、 \wedge \vee で表示方法を選ぶ
それぞれ以下の条件に基づき録画番組を分類して表示します。

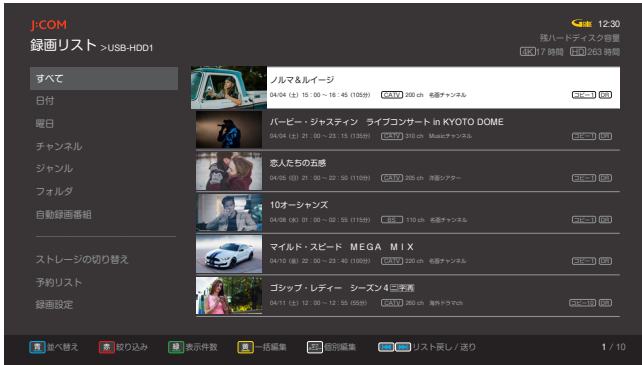
日付	日付別に分類
曜日	曜日別に分類
チャンネル	チャンネル別に分類
ジャンル番組	ジャンル別に分類
フォルダ	番組の分類別に分類
自動録画番組	自動録画予約の設定条件別に分類

- 3 \leftarrow \rightarrow で画面右にハイライトを移動させ、 \wedge \vee で分類を選び、**決定**を押す
録画番組が一覧表示されます。
- 4 \wedge \vee で見たい録画番組を選び、**決定**を押す
録画番組が再生されます。

並べ替えて表示する

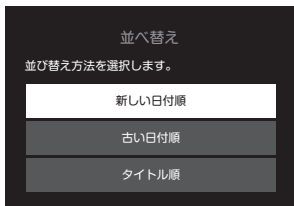
録画リストを日付順、タイトル順に並べ替えて表示できます。

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「録画リスト」を選び、**決定**を押す



録画リストが表示されます。

- 2 **青**を押す



並べ替え条件が表示されます。

新しい日付順	録画日時の新しいものから順に表示します。
古い日付順	録画日時の古いものから順に表示します。
タイトル順	番組タイトルに準じて並べ替えて表示します。

- 3 \uparrow \downarrow で並べ替え条件を選び、**決定**を押す

絞り込んで表示する

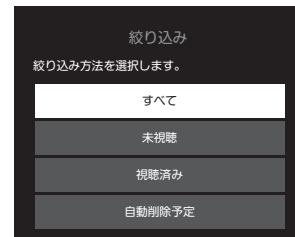
録画リストを視聴、未視聴、自動削除予定のものに絞り込んで表示できます。

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「録画リスト」を選び、**決定**を押す



録画リストが表示されます。

- 2 **赤**を押す



絞り込み条件が表示されます。

すべて	絞り込みをしません。
未視聴	未視聴の番組だけを表示します。
視聴済み	視聴済みの番組だけを表示します。
自動削除予定	自動削除予定の番組だけを表示します。 ※「自動番組削除」(→116ページ)

- 3 \uparrow \downarrow で絞り込み条件を選び、**決定**を押す

録画番組を個別に編集する

録画番組の詳細情報を表示する

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で詳細情報を表示したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す



個別編集画面が表示されます。

- 3 \wedge \vee で「番組詳細」を選び、**決定**を押す
録画番組の番組詳細が表示されます。
※ この画面から録画番組の視聴や削除も行えます。

録画番組をダビングする

録画番組をDLNA対応録画機器へダビングします。

- ・ 録画機器との接続について (➡68ページ)
- ・ ダビング方法について (➡70ページ)
- ・ ダビングの履歴について (➡71ページ)

※ 4K放送など、一部の番組はダビングできません。

録画番組を保護する

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で保護設定したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す



個別編集画面が表示されます。

- 3 \wedge \vee で「保護」を選び、**決定**を押す
録画番組が保護設定され、番組の消去が不可になります。
保護設定された番組には、番組タイトル欄の右端に \wedge アイコンが表示されます。

※ 保護設定された番組はダビングできません。

保護設定を解除するとき

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で保護設定を解除したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す



個別編集画面が表示されます。

- 3 \wedge \vee で「保護解除」を選び、**決定**を押す
保護設定を解除すると \wedge アイコンが消え、消去が可能になります。

番組名を変更する

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で番組名を変更したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す



個別編集画面が表示されます。

- 3 \wedge \vee で「番組名変更」を選び、**決定**を押す
- 4 新しい番組名を入力し、「入力完了」を選んで**決定**を押す
文字入力のみかた (→110ページ)

フォルダに移動する

「フォルダに移動して管理する」(→58ページ)

録画モードを変更する

録画番組の録画モードは後からでも変更できます。

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で録画モードを変更したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す



個別編集画面が表示されます。

- 3 \wedge \vee で「録画モード変更」を選び、**決定**を押す
- 

- 4 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で録画モードを選び、**決定**を押す
選んだ録画モードに「●」が付きます。
- 5 \wedge \vee で「次へ」を選び、**決定**を押す
- 6 \leftarrow \rightarrow で「録画モード変更」を選び、**決定**を押す

※ 録画モードの変更には、録画番組の長さ同等の時間がかかります。

※ 録画モードの変更中は録画番組に「**変更中**」が表示されます。

※ 録画モードにより、録画画質・録画可能な時間が異なります。

DR：放送画質そのままに録画できます。

2倍：「DR」に比べて画質は劣りますが、低容量で録画できます。以降「3倍」、「5倍」、「7倍」の順に画質が劣りますが、より低容量で録画できます。

※「2倍」→「DR」、「7倍」→「5倍」などのように、上位の録画モードへの変更はできません。

※ 4K放送は「DR」録画のみ対応しています。

持ち出し番組を作成する

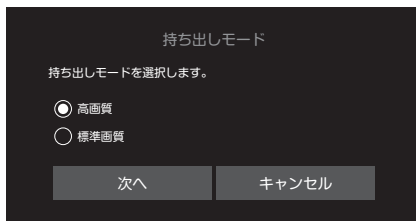
持ち出し番組を作成するには本機側、スマートフォン／タブレット側それぞれで操作が必要です。

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で持ち出したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す



個別編集画面が表示されます。

- 3 \wedge \vee で「持ち出し番組作成」を選び、**決定**を押す



持ち出しモード選択画面が表示されます。

- 4 \wedge \vee で持ち出しモード（画質モード）を選び、**決定**を押す

選んだ持ち出しモードに「●」が付きます。

- 5 \wedge \vee で「次へ」を選び、**決定**を押す

- 6 \leftarrow \rightarrow で「今すぐ作成する」または「後で作成する」を選び、**決定**を押す

今すぐ作成する	持ち出し番組の作成が開始されます。作成中は画面に進捗状況が表示されます。 ※「停止」を押すと持ち出し番組の作成を中止します。
後で作成する	録画モード変換、または他の持ち出し番組作成を実行中の場合はその完了後に、自動的に持ち出し番組の作成が開始されます。

※スマートフォン／タブレット側での操作については「録画番組を外に持ち出そう（「DiXiM Play for J:COM」アプリ）」（⇒88ページ）をご覧ください。

フォルダに移動して管理する

作成したフォルダに録画番組を移動して、より管理しやすくできます。

録画番組をフォルダに移動する

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で移動したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す



個別編集画面が表示されます。

- 3 \wedge \vee で「フォルダに移動」を選び、**決定**を押す
移動先フォルダの選択画面が表示されます。

フォルダを新規に作成する場合

- 1 画面左の「新規フォルダ作成」を選び、**決定**を押す



フォルダの名前を入力する画面が表示されません。

- 2 フォルダの名前を入力し、「入力完了」を選んで**決定**を押す

・文字入力について（⇒110ページ）

- 4 \wedge \vee で移動先のフォルダを選び、**決定**を押す
指定したフォルダに録画番組が移動します。

録画番組を別のフォルダに移動する、 またはフォルダ分類を解除する

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow で画面左にハイライトを移動させ、 \wedge \vee で「フォルダ」を選ぶ
- 3 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee 、**決定**を押して、移動または分類を解除したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す
個別編集画面が表示されます。
- 4 \wedge \vee で「フォルダに移動」を選び、**決定**を押す
移動先フォルダの選択画面が表示されます。
- 5 目的に応じて、以下のいずれかの方法で録画番組を移動する

別のフォルダに移動するとき

\leftarrow \rightarrow \wedge \vee 、**決定**を押して移動先のフォルダを選び、**決定**を押す

フォルダ分類を解除するとき

\wedge \vee で「フォルダ分類を解除」を選び、**決定**を押す



※ 分類を解除した録画番組は「未分類」フォルダに格納されます。

フォルダを削除する

不要なフォルダのみ削除します。
フォルダ内にある録画番組は削除されません。

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow で画面左にハイライトを移動させ、 \wedge \vee で「フォルダ」を選ぶ
- 3 \wedge \vee で削除したいフォルダを選び、**サブメニュー**を押す
個別編集画面が表示されます。
- 4 \wedge \vee で「削除」を選び、**決定**を押す
確認画面が表示されます。
- 5 \leftarrow \rightarrow で「削除」を選び、**決定**を押す
フォルダが削除されます。

フォルダ名を変更する

フォルダの名前を変更します。

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow で画面左にハイライトを移動させ、 \wedge \vee で「フォルダ」を選ぶ
- 3 \wedge \vee で名前を変更したいフォルダを選び、**サブメニュー**を押す
個別編集画面が表示されます。
- 4 \wedge \vee で「フォルダ名変更」を選び、**決定**を押す
フォルダの名前を入力する画面が表示されます。
- 5 フォルダ名を変更し、「入力完了」を選び、**決定**を押す

・ 文字入力について (→110ページ)

複数の録画番組を一括操作する

複数の録画番組をまとめて選択し、番組の削除、ダビング、保護／保護解除設定、フォルダ移動が行えます。

複数の録画番組をまとめて選ぶ

1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。

2 **黄**を押す
一括編集画面が表示されます。



3 \wedge \vee で指定したい録画番組を選び、**決定**を押す
選んだ録画番組に「✓」が付きます。

※ リスト右上の「すべて選択」を選ぶと、全ての番組を一括して選択できます。

4 \rightarrow でハイライトを移動させ、「一括編集」メニューから実行したい項目を選び、**決定**を押す

一括編集メニューで以下の操作が行えます。操作のしかたは個別編集と同様です。操作手順は各ページをご覧ください。

削除	「録画番組を削除する」 (⇒54ページ)
ダビング	「ダビングする」(⇒70ページ)
保護解除	「録画番組を保護する」 (⇒56ページ)
フォルダに移動	「録画番組をフォルダに移動する」 (⇒58ページ)

予約のエラーメッセージ一覧

本機では状況に応じてメッセージをお伝えします。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

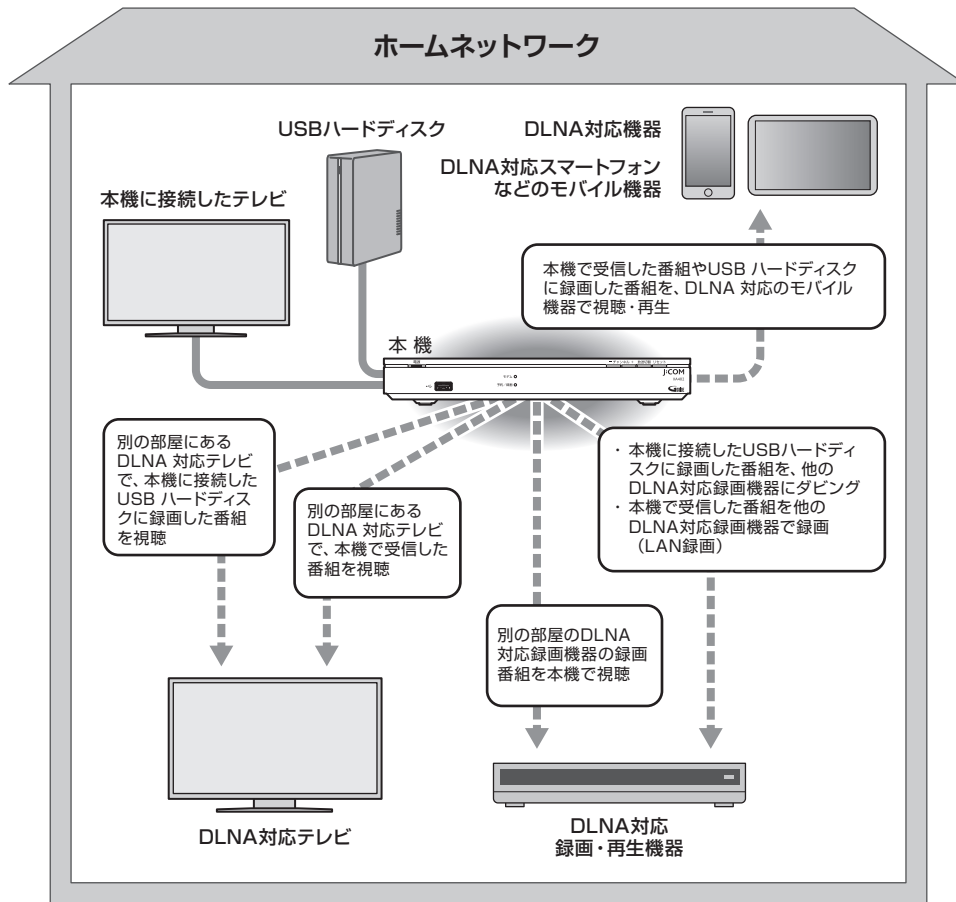
コード	お知らせのタイトル	お知らせのメッセージ	内容
106	予約に失敗しました。	事象：以下の現象などが考えられます。 －番組情報が正しく処理できなかった可能性があります。 －信号状態に問題が発生していた可能性があります。	予約開始時刻が過ぎても予約した番組の情報を正常に取得できなかったため、予約に失敗しました。
108	予約に失敗しました。	事象：以下の現象などが考えられます。 －番組情報が正しく処理できなかった可能性があります。 －信号状態に問題が発生していた可能性があります。	予約開始までに番組情報を正常に取得できなかったため、予約に失敗しました。
112	予約に失敗しました。	事象：以下の事象が考えられます。 －予約した番組が放送されませんでした。 －予定外の番組もしくは放送時刻が変更されたため予約に失敗しました。	予約した番組が放送されなかった、あるいは3時間を超える放送時刻変更があったため、予約に失敗しました。
113	予約に失敗しました。	事象：予約番組の放送時刻変更により予約が重複した可能性があります。 重複した予約は取り消されました。	他の予約した番組が延長し、既存の予約と重複したため、予約に失敗しました。
114	予約に失敗しました。	事象：以下の事象が考えられます。 －予約した番組が放送されませんでした。 －予定外の番組もしくは放送時刻が変更されたため予約に失敗しました。	予約した番組が放送されなかった、あるいは放送時刻が変更されたため、予約に失敗しました。
116	予約に失敗しました。	事象：予約番組の放送時刻変更により予約が重複した可能性があります。 重複した予約は取り消されました。	予約した番組がイベントリレーとなり、既存の予約と重複したため、予約に失敗しました。
118	予約に失敗しました。	事象：予約番組の放送時刻変更により予約が重複した可能性があります。 重複した予約は取り消されました。	予約した番組の放送時刻が変更され、既存の予約と重複したため、予約に失敗しました。
120	予約に失敗しました。	事象：予約時刻にAC電源が入っていませんでした。	予約開始時刻に本機のAC電源が入っていなかったため、予約に失敗しました。
121	予約に失敗しました。	事象：予約時刻が終了しています。 以下の事象が考えられます。 －予約時刻が重複していたため予約が取り消された可能性があります。 －予約時刻にAC電源が入っていなかった可能性があります。	予約終了時刻が過ぎるまで本機のAC電源が入っていなかったため、予約に失敗しました。
125	予約に失敗しました。	事象：以下の事象が考えられます。 －HDDが録画中にいっぱいになった可能性があります。 －番組数が録画可能な上限を越えた可能性があります。 －HDDが起動しなかった可能性があります。	HDD残量が不足していたため、予約に失敗しました。

コード	お知らせのタイトル	お知らせのメッセージ	内容
126	予約に失敗しました。	事象：以下の事象が考えられます。 －HDDが録画中にいっぱいになった可能性があります。 －番組数が録画可能な上限を越えた可能性があります。 －HDDが起動しなかった可能性があります。	予約の最大件数（150件）を超えたため、予約に失敗しました。
127	予約に失敗しました。	事象：以下の事象が考えられます。 －HDDが録画中にいっぱいになった可能性があります。 －番組数が録画可能な上限を越えた可能性があります。 －HDDが起動しなかった可能性があります。	録画中にHDD残量がなくなったため、予約に失敗しました。
128	予約に失敗しました。	事象：以下の事象が考えられます。 －HDDが録画中にいっぱいになった可能性があります。 －番組数が録画可能な上限を越えた可能性があります。 －HDDが起動しなかった可能性があります。	録画先に指定したUSB-HDDが予約開始時刻に接続されていなかったため、予約に失敗しました。
147	予約に失敗しました。	事象：以下の事象が考えられます。 －予約した番組が正常に受信できなかった可能性があります。 －予約した番組が放送されなかった可能性があります。 －その他のエラーの可能性が有ります。	本機が現在時刻を正常に取得できなかったため、予約に失敗しました。
155	予約に失敗しました。	事象：以下の事象が考えられます。 －予約した番組が正常に受信できなかった可能性があります。 －予約した番組が放送されなかった可能性があります。 －その他のエラーの可能性が有ります。	予約した番組の視聴年齢制限が本機で設定した視聴年齢を超えており、且つ、番組を予約した際に暗証番号を入力していなかったため、予約に失敗しました。
156	予約に失敗しました。	事象：予約時刻が終了しています。 以下の事象が考えられます。 －予約時刻が重複していたため予約が取り消された可能性があります。 －予約時刻にAC電源が入っていなかった可能性があります。	予約開始時刻を過ぎてから本機にAC電源を入れたため、予約に失敗しました。
157	予約に失敗しました。	事象：予約時刻が終了しています。 以下の事象が考えられます。 －予約時刻が重複していたため予約が取り消された可能性があります。 －予約時刻にAC電源が入っていなかった可能性があります。	予約の実行中にリセットされた、あるいはAC電源が抜かれたため、予約に失敗しました。
159	予約に失敗しました。	事象：以下の事象が考えられます。 －予約した番組が正常に受信できなかった可能性があります。 －予約した番組が放送されなかった可能性があります。 －その他のエラーの可能性が有ります。	本機で予期しない内部エラーが発生し、予約に失敗しました。
160	予約に失敗しました。	事象：ダビング中に予約録画が開始したため、ダビングを中止しました。	ダビング中、に予約録画が開始したため、ダビングを中止しました。

コード	お知らせのタイトル	お知らせのメッセージ	内容
162	予約に失敗しました。	事象：コピー禁止番組のため、録画できませんでした。	予約した番組が録画禁止(コピーネバー)となったため、予約に失敗しました。
250	予約に失敗しました。	事象：以下の現象などが予想されます。 － 機器の内部温度が上昇して、保護のため自動的に電源オフされた。 － FANが動作できなかった。 － システム更新のため、再起動しました。	ファンが正常に動作しなかったため、本機が強制的に電源オフされ、予約に失敗しました。
251	予約に失敗しました。	事象：以下の現象などが予想されます。 － 機器の内部温度が上昇して、保護のため自動的に電源オフされた。 － FANが動作できなかった。 － システム更新のため、再起動しました。	本機が高温になったため、強制的に電源オフされ、予約に失敗しました。
350	以下の内容を確認してください。	事象：次の予約録画開始準備のため、番組終了まで録画できなかった可能性があります。	DLNA 機器への連続録画を開始するため、録画を停止しました。
351	以下の内容を確認してください。	事象：以下の原因により番組終了まで録画できなかった可能性があります。 － 予約の番組の受信状況が良くない、あるいはケーブルが接続していなかった。 － 予約の番組が休止の可能性があります。 － CAS 情報が取得できなかった可能性があります。 － 契約されていない番組を予約録画しました。	予約開始後に受信エラーが発生したため、予約に失敗しました。
352	予約に失敗しました。	事象：以下の原因により番組終了まで録画できなかった可能性があります。 － 予約の番組の受信状況が良くない、あるいはケーブルが接続していなかった。 － 予約の番組が休止の可能性があります。 － CAS 情報が取得できなかった可能性があります。 － 契約されていない番組を予約録画しました。	予約開始時に CAS エラーが発生したため、予約に失敗しました。
353	予約に失敗しました。	事象：以下の原因により番組終了まで録画できなかった可能性があります。 － 予約の番組の受信状況が良くない、あるいはケーブルが接続していなかった。 － 予約の番組が休止の可能性があります。 － CAS 情報が取得できなかった可能性があります。 － 契約されていない番組を予約録画しました。	本機で契約していない番組のため、予約に失敗しました。
401	予約に失敗しました。	事象：録画機器が録画できない状態だったため、録画もしくはダビングが失敗しました。	ダビングが正常に終了しませんでした。
403	予約に失敗しました。	事象：録画機器が録画できない状態だったため、録画もしくはダビングが失敗しました。	DMS からエラーが発行されたため、予約に失敗しました。
703	予約に失敗しました。	事象：録画機器に接続できなかったため、録画もしくはダビングが失敗しました。	DMS からの応答がない、あるいは予約がキャンセルされたため、予約に失敗しました。

DLNA（ホームネットワーク）の準備

ご家庭内のホームネットワークに本機を接続すると、同じホームネットワーク内のDLNA対応機器に対して、下記のような操作ができます。



DLNAについて

DLNAとは、DLNAに対応したテレビや録画機器、パソコン、モバイル機器などをホームネットワーク上でつないで、映像や音楽などのデータをやり取りできるようにするためのガイドラインです。

DLNAには以下の機能があります。

DMS （デジタルメディアサーバー）	録画番組や受信した番組を「DMR」や「DMP」に配信します。
DMP （デジタルメディアプレイヤー）	「DMS」に保存されている録画番組や番組を再生します。
DMC （デジタルメディアコントローラー）	「DMS」に保存されている録画番組や番組を選び、「DMR」へ配信させます。
DMR （デジタルメディアレンダラー）	「DMC」からの操作に従い、録画番組や番組を再生します。

スマートフォンなどのモバイル機器の場合は、アプリケーションをインストールし、本機側で設定を行うことで、外出先などホームネットワーク外からでも本機の録画／視聴ができます。

※「家の外から番組を予約しよう」（➡91ページ）

※「好きな番組を外で見よう」（➡93ページ）

本機で利用できるDLNA対応機器と機能

DLNA対応テレビやDLNA対応録画・再生機器

本機とDLNA対応録画・再生機器を同一のホームネットワークに接続し、本機およびDLNA対応録画・再生機器をそれぞれ設定する必要があります。

DLNA対応録画機器へのダビング・録画

「ダビング」(⇒68ページ)

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、DLNA対応録画機器へダビングすることができます。

「LAN録画」(接続⇒100ページ, 設定⇒107ページ)

本機で録画予約した番組を、DLNA対応録画機器へ録画(LAN録画)できます。

DLNA対応録画機器への配信・再生

「DMP機能」

DLNA対応録画機器に保存された番組や、DLNA対応録画機器側で受信中の番組を、本機で再生・視聴できます。

「DMS機能」(DLNA対応テレビ／録画・再生機器への配信)

本機で受信した番組や本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、DLNA対応テレビ／録画・再生機器で再生することができます。

「DMR機能」(DLNA対応モバイル機器やパソコンからの操作による再生)

スマートフォンなどのモバイル機器やパソコンからの操作で、同一のホームネットワーク内のDLNA対応録画機器やパソコン(DMS)などに録画した番組／受信中の番組を本機で再生できます。

モバイル機器への配信(DMS機能)(⇒86ページ)

本機で受信した番組や、本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、スマートフォンなどのモバイル機器で視聴、再生、ダビング(持ち出し)することができます。

※ モバイル機器を、本機と同じホームネットワーク内の無線LAN(Wi-Fi)に接続する必要があります。

お知らせ

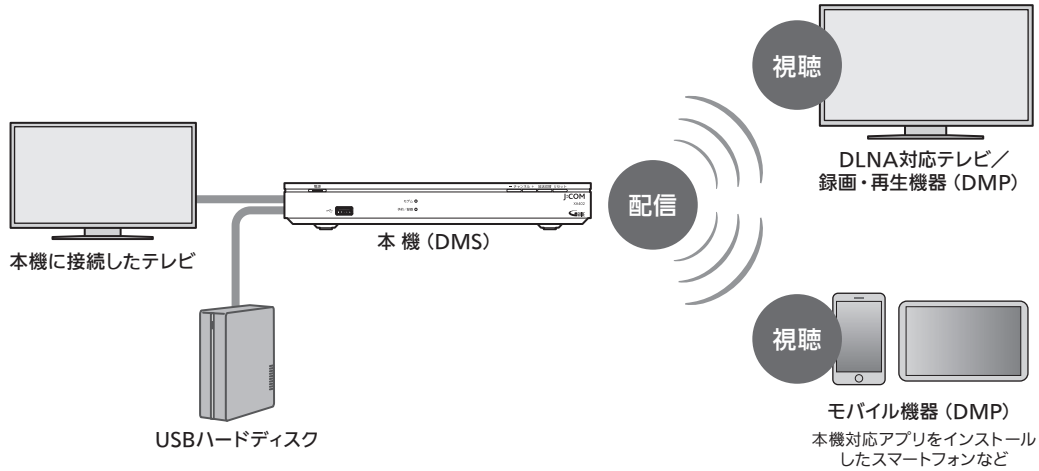
- 本機と連携して使用するDLNA対応機器は、あらかじめ本機に登録する必要があります。
- 本機でのDLNA設定以外に、ネットワーク機器側でも設定が必要な場合があります。詳しくはネットワーク機器の取扱説明書をご覧ください。
- DLNAに対応しているネットワーク機器でも、機種や番組(コンテンツ)によっては使用できない場合があります。
- DLNA機能の動作中にネットワーク設定を変更すると、配信や再生が中断したり、LAN録画やダビングが正常に行えない場合がありますのでご注意ください。

同じホームネットワークに接続したDLNA対応機器を操作して、本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を再生することができます。

※ 設定・操作方法はDLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください。

本機で受信した番組や録画済みの番組を、DLNA対応機器で再生する (DMS 機能)

同じホームネットワークに接続したDLNA対応テレビ／録画・再生機器やスマートフォンなどのモバイル機器で、本機で受信した番組や本機に接続したUSBハードディスク内の録画番組を再生することができます。
※ モバイル機器側に対応アプリケーションをインストールする必要があります。

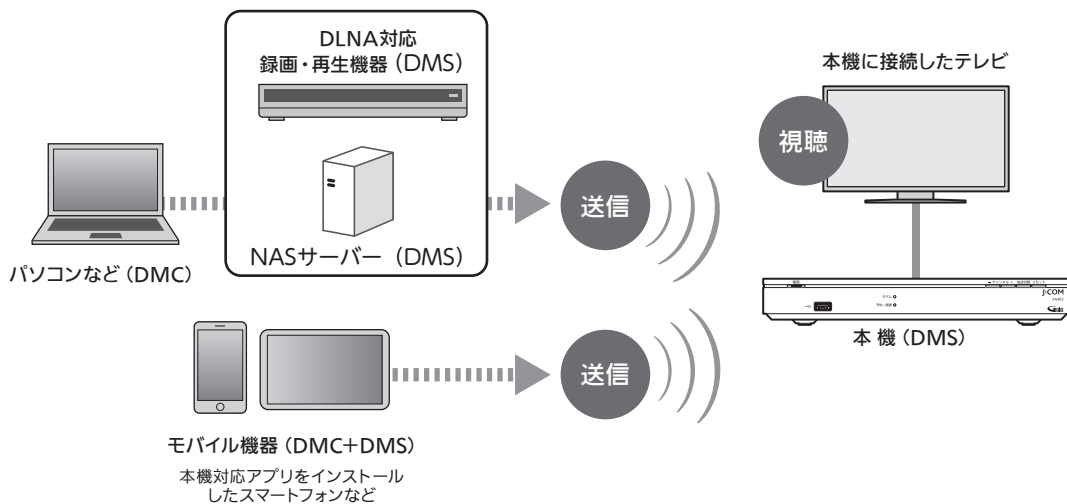


お知らせ

- 本機のDMS機能を使用するには、「サーバー (DMS) 機能設定」を「オン」に設定してください。(→ 107ページ)
- DMS機能の使用中は、本機の電源を「切」にしても、DMS機能はそのまま動作します。
- 操作はDLNA対応機器側で行います。詳しくはDLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- ご加入のサービス内容や、ネットワーク機器の仕様によっては、DMS機能をご利用になれない場合があります。

パソコンなどのDMC 機器からの操作で、他の機器の番組を再生する (DMR 機能)

本機のDMR機能で、同じホームネットワーク上のDLNA対応録画・再生機器 (DMS) の番組を、パソコンやスマートフォンなどのモバイル機器 (DMC 機器) から操作を行い本機で再生することができます。



お知らせ

- 本機の電源を「切」にすると、DMR機能は使用できません。
- DMCの設定・操作方法については、パソコン、モバイル機器 (DMC機器、またはアプリケーション) の取扱説明書をご覧ください。

DLNA（ホームネットワーク）について

お客さまのご利用環境等により、本機能をお使いいただけない場合があります。

DLNA 対応録画機器の番組を本機で再生する (DMP 機能)

本機と DLNA 対応録画機器を同じホームネットワークに接続し、本機と DLNA 対応録画機器をそれぞれ設定する必要があります。

1 **録画リスト** を押す
または、テレビメニューから **◀ ▶ ▲ ▼** で「録画リスト」を選び、**決定** を押す
録画リストが表示されます。

2 **◀ ▶ ▲ ▼** で「ストレージの切り替え」を選び、**決定** を押す



3 **▲ ▼** で DLNA 対応録画機器を選び、**決定** を押す

4 **▲ ▼** で見たい録画番組または番組を選び、**決定** を押す

- ※ 本機の設定 (➡ 107 ページ)
- ※ DLNA 対応録画機器によっては、本機能をご利用にならない場合があります。
- ※ 一度再生された録画番組は、途中から再生するかどうかの確認画面が表示されます。(機種によっては、途中から再生する機能がない場合があります。)
- ※ 放送番組の場合は、早送り等の操作や途中からの再生は行えません。
- ※ 再生中のリモコン操作方法については、「再生中のリモコン操作について」(➡ 53 ページ) をご覧ください。

DLNA 対応録画機器の録画番組の削除

※ 録画保存先に DLNA 対応録画機器が選択されている場合、サーバーから録画番組を削除することができない場合があります。

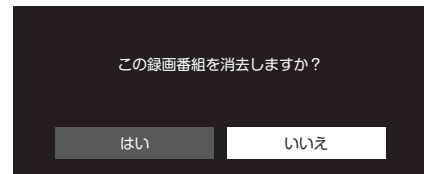
1 **録画リスト** を押す
または、テレビメニューから **◀ ▶ ▲ ▼** で「録画リスト」を選び、**決定** を押す
録画リストが表示されます。

2 **◀ ▶ ▲ ▼** で「ストレージの切り替え」を選び、**決定** を押す

3 **▲ ▼** で DLNA 対応録画機器を選び、**決定** を押す

4 **▲ ▼** で削除したい録画番組を選び、**サブメニュー** を押す

5 **▲ ▼** で「削除」を選び、**決定** を押す



確認画面が表示されます。

6 **◀ ▶** で「削除」を選び、**決定** を押す
録画番組が消去されます。

お知らせ

- 接続している DLNA 対応録画機器によっては録画番組を削除できない場合があります。その場合は DLNA 対応録画機器側を操作して番組を削除してください。

ダビングする

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

J:COM
オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

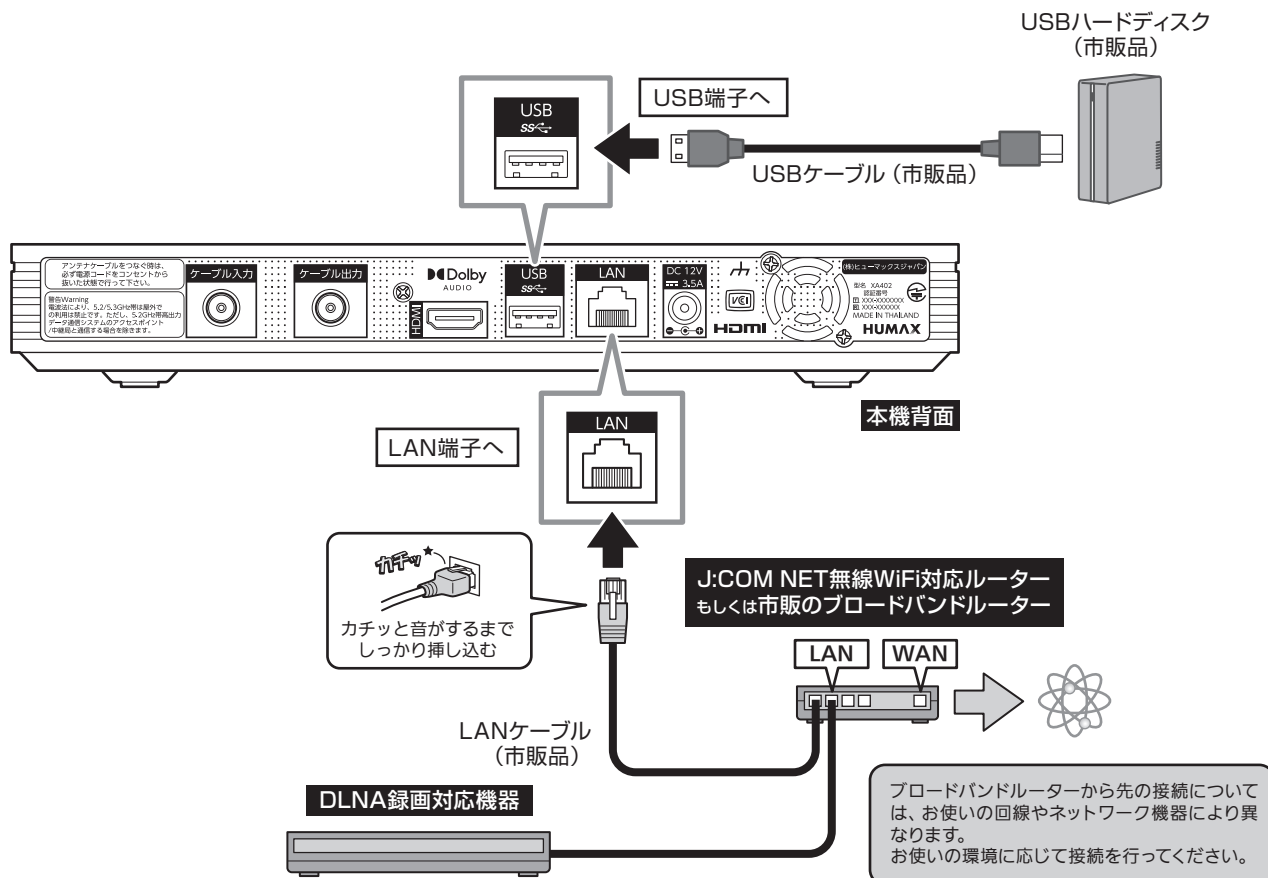
その他の機能

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワークに接続しているDLNA対応録画機器にダビングすることができます。(コピー制限について➡71ページ)

※ダビングをするためには、本機とDLNA対応録画機器側それぞれの設定が必要になります。本機の設定については「ネットワーク関連の設定」(➡107ページ)をご覧ください。DLNA対応録画機器側の設定はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本機と録画機器の接続

本機とDLNA対応録画機器を、ブロードバンドルーターを経由して接続する方法です。



■ ダビングした内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常にダビングができなかった場合の内容の補償、ダビングした内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

お願い

- ブロードバンドルーターやケーブルモデムは、LAN端子が100BASE-TX以上のものをご使用ください。
- 本機に接続するLANケーブルは「カテゴリ5e」以上をご使用ください。
- ダビング中は、本機および録画機器の電源を切らないでください。録画番組のデータが破損するおそれがあります。
- LANケーブルの抜き差しは、本機および録画機器の電源が「切」の状態で行ってください。
- ご利用のネットワーク環境により、ダビングが正常に実行されない場合があります。

お知らせ

- 本機とDLNA対応録画機器の接続状態は、ネットワーク（DLNA）対応機器設定のサーバー機器一覧（➡107ページ）で確認できます。対象の録画機器が一覧に表示されていない場合は本機とDLNA対応録画機器の設定や接続を確認してください。（本機の設定は「ネットワーク関連の設定」（➡107ページ）、DLNA対応録画機器側の設定は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。）
- 本機をご使用中は、ブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- ブロードバンドルーターのDHCP機能は「有効」（IPアドレスを自動で割り当てる）に設定することを推奨します。（本機の設定は通常、「有効」に設定されています。ブロードバンドルーターのDHCP機能を「無効」に設定している場合は、本機側も固定IPアドレスを設定してください。）
- DLNA対応録画機器へのダビングは、ホームネットワークのトラフィック状況により正常に行えない場合があります。正常に行えない場合は、ホームネットワーク上の他の機器で大容量のファイルを転送などしていないかご確認ください。
- DLNA対応録画機器はJLabs SPEC-020に準拠した機器をご使用ください。DLNA対応録画機器の仕様によってはダビングできない場合もあります。詳しくはDLNA対応録画機器の取扱説明書をご覧ください。

ダビングする

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワークに接続しているDLNA対応録画機器へダビングします。

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**録画リスト**」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。

- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee でダビングしたい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す



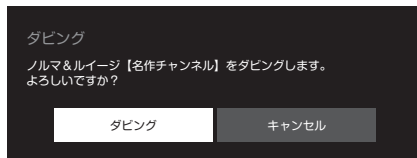
個別編集画面が表示されます。

- 3 \wedge \vee で「**ダビング**」を選び、**決定**を押す



ダビング先選択画面が表示されます。

- 4 \wedge \vee でダビング先の機器名を選んで**決定**を押し、 \wedge \vee で「**次へ**」を選び、**決定**を押す



ダビング実行確認ダイアログが表示されます。

- 5 \leftarrow \rightarrow で「**ダビング**」を選び、**決定**を押す
ダビングが実行されます。
・画質について (→105ページ)

お知らせ

- 録画中の番組はダビングできません。
- 保護設定された番組はダビングできません。
- 一部の番組はダビングできません。
- ダビング中はDLNA対応録画機器を操作したり、電源を切ったりしないでください。ダビングが中断したり、失敗する場合があります。
- ダビングにはJLabs SPEC-020に準拠したDLNA対応録画機器をご使用ください。
最新情報は、日本ケーブルラボホームページまたはJ:COMホームページでご確認ください。
- ダビング残り回数が1回の録画番組の場合、ダビングが正常に終了すると、録画元の番組は削除されます。(保護設定(→56ページ)をしている場合は、保護設定を解除してからダビングしてください。)
- ダビング速度はネットワークの接続状況、録画番組の録画時間や録画モードによって変動します。
- ダビングが正常に終了したかを確認するには、「ダビングの履歴を見る」(→71ページ)をご覧ください。

ダビングを中止する

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee でダビングを中止したい録画番組を選び、**サブメニュー**を押す
個別編集画面が表示されます。
- 3 \wedge \vee で「ダビング停止」を選び、**決定**を押す
ダビングを中止します。
 - ・ ダビング履歴について (→71ページ) (次項)

コピー制限 (コピー/ムーブ) について

本機に接続したUSBハードディスク内の録画番組を他のDLNA対応録画機器へダビングする際、放送される番組に付加されているコピー制御情報によって、ダビング残り回数が制限されます。

(録画番組がコピーフリーの場合は、ダビング回数の制限はありません。)

ダビング残り回数によって、ダビングがコピーまたはムーブになります。

コピー

ダビング残り回数が2回以上の録画番組をダビングした場合は、録画番組をダビング先に複製 (コピー) します。
※ ダビングが成功した場合、元の録画番組のダビング残り回数が1つ減ります。

ムーブ

ダビング残り回数が1回の録画番組をダビングした場合は、録画番組をダビング先に移動 (ムーブ) します。
※ ダビングが失敗した場合、録画番組はUSBハードディスク内に残ります。

ダビングの履歴を見る

ダビングした履歴を見ることができます。ダビングの結果や詳細内容を確認できます。

- 1 **録画リスト**を押す
または、テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「録画リスト」を選び、**決定**を押す
録画リストが表示されます。
- 2 \leftarrow を押してハイライトを画面左に移動し、 \wedge \vee で「録画設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「ダビング履歴」を選び、**決定**を押す

番組名	録画日時	ダビング日時	ダビング先	結果
ノルマ&ルイージ	04/04 (土) 15:00	04/10 (金) 18:00	RECORDBOX	成功
ハービー・ジャスティン ライブコンサート	04/04 (土) 21:00	04/10 (金) 19:00	RECORDBOX	成功
恋人たちの恋	04/05 (日) 22:50	04/10 (金) 20:00	RECORDBOX	成功
10オージャズ	04/08 (水) 01:00	04/10 (金) 21:00	RECORDBOX	成功

ダビング履歴が表示されます。

音声検索・操作

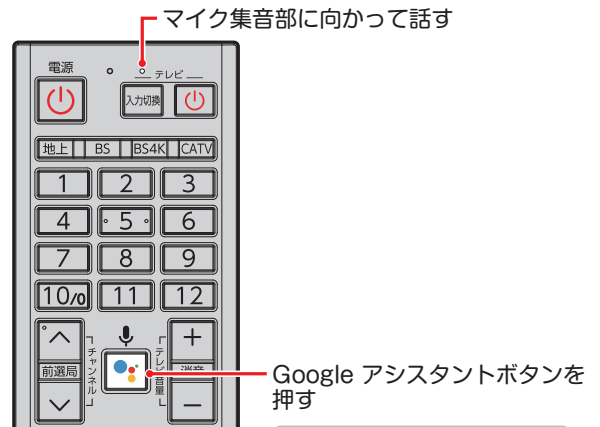
音声検索・操作

本機では、放送／録画番組、J:COMオンデマンド、YouTube等のコンテンツを、音声やソフトウェアキーボードを使って一括検索できます。

音声検索

リモコンのマイクを使って音声検索を行います。

1 Google アシスタントボタンを押す




マイク集音部に向かって話す

Google アシスタントボタンを押す

マイク受付画面が表示されます。

2 画面左下に が表示されている間に、マイク集音部に向かって検索ワードを話す

音声を認識すると、 の横に認識した言葉が表示されます。

3 検索結果が表示される

 を押すと検索結果がさらに表示されます。

※ 検索を行う画面により、表示される検索対象の表示順が変わります。

例) 放送番組視聴中は、放送／録画番組の検索結果が優先して表示されます。

ご注意

押し続けしないでください。

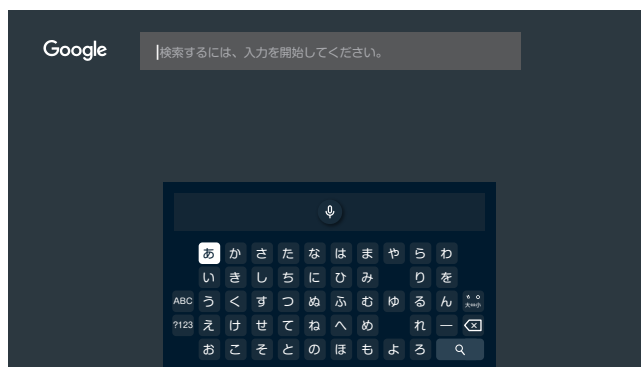
お知らせ

- Google アシスタントボタンを押すと、Googleアカウントでのログインを求められる場合があります。
ログインをスキップ後、再度Google アシスタントボタンを押すと、Googleアカウントでログインせずに「音声検索」が行えます。
- Googleアカウントでログインする場合は、「Googleアカウントでログインする」(➡ 109ページ) の手順に従ってログインしてください。

ソフトウェアキーボード検索

ソフトウェアキーボードを使って検索を行います。
ソフトウェアキーボードによる検索は、この操作方法でのみ行うことができます。

1 テレビメニューから<><><><>で「」(キーボード検索)を選び、**決定**を押す



ソフトウェアキーボードが表示されます。

2 <><><><>で入力する文字を選び、**決定**を押す

※ 文字入力方法について詳しくは「ソフトウェアキーボードを使って文字入力する」(→111ページ)をご覧ください。

3 変換したい候補が表示されたら、<><><><>で選び、**決定**を押す

文字が変換されます。

4 入力完了後、<><><><>で画面右のQマークを選び、**決定**を押す

検索結果が表示されます。

検索対象一覧

- 放送番組
- J:COMオンデマンド
- YouTube
- ABEMA
- Google Play ムービー&TV

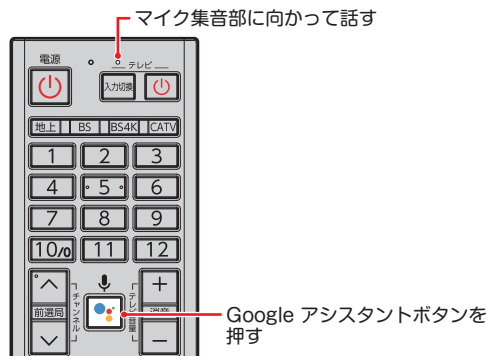
お知らせ

- 各アプリ内での検索操作は各アプリの仕様によって異なります。
- お客さまご自身でインストールしたアプリが、検索対象に含まれる場合があります。

音声操作

リモコンのマイクを使って音声操作を行います。

1 Google アシスタントボタンを押す



ご注意
押し続けしないでください。

マイク受付画面が表示されます。

2 画面左下に が表示されている間に、マイクに向かって話す

音声を認識すると、 の横に、認識した言葉が表示されます。

※「音声操作発話例」(→74ページ)も参考にしてください。

音声操作発話例

	操作したいこと	発話の例
テレビが見たい	チャンネル番号が分かる	「○チャンネルにして」 (○にはリモコンの数字キーの番号や、3桁のチャンネル番号が入ります)
	放送局名が分かる	「○○○にして」 (○○○には放送局名が入ります)
	放送波が分かる	「○○○にして」 (○○○には放送波名が入ります。例:地デジ, BS, BS4K, CATV) ※最後に視聴していたチャンネルが表示されます。
	放送波とチャンネル番号が分かる	「○○○の△△△にして」 (○○○には放送ネットワーク名、△△△には数字が入ります) 例: 地デジの4チャンネルにして、BSの1チャンネルにして
番組を知りたい	出演者名、番組名が分かる	「○○○を探して」、「○○○を検索」 (○○○には出演者名、番組名等が入ります)
	ジャンルが分かる	「○○○を探して」、「○○○を検索」 (○○○にはジャンルが入ります) 例: アニメを検索、ドラマを検索、映画を検索
	目当ての番組がない	「おすすめが見たい」
録画予約したい	出演者名、番組名が分かる	「○○○を予約／録画して」 (○○○には出演者名、番組名等が入ります) ※ 検索結果から番組を選び、 決定 を押すと録画予約が完了します。
	ジャンルが分かる	「○○○を予約／録画して」 (○○○にはジャンルが入ります) 例: アニメを予約して、ドラマを予約して、バラエティを録画して ※ 検索結果から番組を選び、 決定 を押すと録画予約が完了します。
	繰り返し予約がしたい	「○○○を毎週予約／録画して」、「○○○を平日予約／録画して」、 「○○○を毎日予約／録画して」 (○○○には出演者名、番組名が入ります) ※ 検索結果から番組を選び、 決定 を押すと録画予約が完了します。
	自動予約がしたい	「○○○を自動予約／録画して」 (○○○には出演者名、番組名が入ります) ※ 検索結果から番組の予約条件を選び、 決定 を押すと該当番組の一覧が表示されます。

操作したいこと		発話の例
視聴予約したい	出演者名、番組名が分かる	「○○○を視聴予約して」 (○○○には出演者名、番組名が入ります) ※ 検索結果から番組を選び、 決定 を押すと視聴予約が完了します。
	ジャンルが分かる	「○○○を視聴予約して」 (○○○にはジャンルが入ります) 例：アニメを視聴予約して、ドラマを視聴予約して、バラエティを視聴予約して ※ 検索結果から番組を選び、 決定 を押すと視聴予約が完了します。
	繰り返し視聴予約がしたい	「○○○を毎週視聴予約」、「○○○を平日視聴予約」、 「○○○を毎日視聴予約」 (○○○には出演者名、番組名が入ります) ※ 検索結果から番組を選び、 決定 を押すと視聴予約が完了します。
テレビ／録画番組の視聴中に、リモコン操作を音声で行いたい	(テレビ視聴中) 録画したい	「録画して」
	(タイムスリップ中、録画視聴中) 一時停止したい	「一時停止して」
	(一時停止中) 再生を再開したい	「再開して」
	(タイムスリップ中、録画視聴中) 早送りしたい	「○倍速早送り」 (○には1.2、10、30、100の数字が入ります。例：100倍速早送り)
	(タイムスリップ中、録画視聴中) 巻き戻したい	「○倍速早戻し」 (○には10、30、100の数字が入ります。例：100倍速早戻し)
	(タイムスリップ中、録画視聴中) 指定秒後にしたい	「○秒進めて」 (○には数字が入ります。例：30秒進めて、10分進めて)
	(タイムスリップ中、録画視聴中) 指定秒前にしたい	「○○秒戻して」 (○には数字が入ります。例：10秒戻して、5分戻して)
	(テレビ視聴中) チャンネルを変えたい	「チャンネルを変えて」、「チャンネルダウン」、「チャンネルアップ」
	(録画視聴中) チャプターを変えたい	「次のチャプター」、「前のチャプター」
	テレビの電源を切りたい	「テレビを消して」
特定の画面を起動したい	「録画一覧を開いて」、「予約一覧を開いて」、「テレビメニューを開いて」、 「YouTubeを開いて」、「J:COMオンデマンドを開いて」	
録画番組の中から探したい	「録画番組の○○○」 (○○○には番組名、出演者名等が入ります)	
複数候補の中から選びたい	検索して○番目の番組を選びたい 【検索後】「○番目を再生する」 (○には数字が入ります)	

※ 発話パターンは順次拡大予定です。

※ 発話内容によっては予告なく動作が変わる可能性があります。

※ 発話する内容、キーワードによっては音声検索・操作が行えない場合があります。

J:COM オンデマンドを見る

J:COM オンデマンド (VOD) を使う

レンタルショップでビデオを借りるように、自宅に居ながらにして見たいビデオ作品を楽しむことができるのが J:COM オンデマンドサービスです。作品には無料のもの、1 作品ごとに購入するもの、月額利用料金の中で見放題のものがあります。なお、利用料金は毎月の J:COM TV の利用料金と合わせて請求されます。

※ お客さまのご契約内容やご利用状況により、J:COM オンデマンドサービスがご利用いただけない場合があります。

※ VOD 作品の録画はできません。

※ 定額見放題サービスは、別途ご契約が必要な場合があります。

※ HDR (High Dynamic Range) 対応の VOD 作品を HDR 画質で視聴するには、HDR 対応の 4K テレビが必要です。

※ Dolby Atmos / Dolby Audio 対応作品で Dolby 音声をお楽しみいただくには、Dolby Atmos / Dolby Audio 対応 TV、または、別途、対応の外付け AV アンプやサウンドバーなどのオーディオ機器をご用意いただく必要があります。

※ Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Audio およびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

J:COM オンデマンド起動方法

- 1 リモコンの **J:COM オンデマンド** を押す
または、テレビメニューから **<** **>** で「J:COM オンデマンド」を選び、**決定** を押す



J:COM オンデマンドを見る

J:COM オンデマンドメニューから選ぶ場合

- 1 リモコンの **J:COM オンデマンド** を押す
または、テレビメニューから **<** **>** で「J:COM オンデマンド」を選び、**決定** を押す
- 2 リモコンで J:COM オンデマンドの「トップ」を選び、**決定** または **>** を押す
- 3 **<** **>** で作品のジャンルを選び、**決定** または **>** を押す



※ 「アイドル・R18」や「アダルト」を選択する場合は、暗証番号の入力が必要になります。

- 4 **<** **>** **↑** **↓** で作品一覧画面から作品を選び、**決定** を押す

※ シリーズ作品のタイトルを選んだとき、さらに作品のリストが表示された場合は、再生したい VOD 作品を選択してください。

5 「●●円～ 購入する」または「●●円～ レンタルする」を選び、**決定**を押す



※ 無料作品や購入済みの作品などの場合は、[視聴する] を選ぶと再生が始まります。

6 作品の料金・画質・吹替または字幕かが表示されるので、購入したい作品を選び、**決定**を押す

7 レンタル／購入確認の画面が表示されたら、「はい」を押す

※ 「キャンセル」を選んで**決定**を押す、またはリモコンの**戻る**を押すと、前の画面に戻ります。

8 暗証番号の入力が求められるため、4桁の暗証番号を入力する

※ 暗証番号の初期設定値は「0000」です。

9 購入が完了、「はい」を押す

10 「視聴する」ボタンを選択すると、映像がスタートする

検索結果から選ぶ場合

J:COM オンデマンド作品を検索して再生することができます。

※ 以下はJ:COM オンデマンドトップから検索した場合を例に説明します。

1 リモコンの**J:COMオンデマンド**を押す または、テレビメニューから**◀▶**で「J:COM オンデマンド」を選び、**決定**を押す

2 J:COM オンデマンドのトップで「検索」を選び、作品名や出演者名などを入力する

3 **◀▶****△▽**で再生したい作品を選び、**決定**を押す

※ シリーズ作品のタイトルを選んだとき、さらに作品のリストが表示された場合は、再生したいVOD作品を選択してください。

4 「●●円～ 購入する」または「●●円～ レンタルする」を選び、**決定**を押す

※ 無料作品や購入済みの作品などの場合は、[視聴する] を選ぶと再生が始まります。

5 作品の料金・画質・吹替または字幕かが表示されるので購入したい作品を選び、**決定**を押す

6 レンタル／購入確認の画面が表示されるため「はい」を押す

※ 「キャンセル」を選んで**決定**を押す、またはリモコンの**戻る**を押すと、前の画面に戻ります。

7 暗証番号の入力が求められるため、4桁の暗証番号を入力する

※ 暗証番号の初期設定値は「0000」です。

8 購入が完了、「はい」を押す

9 「視聴する」ボタンを選択すると、映像がスタートする

お知らせ

- 音声で検索することもできます。(➡72ページ)

お気に入り・購入済み作品から選ぶ場合

購入したVOD作品は、視聴期間が終わるまで何度でも再生することができます。

1 リモコンの**J:COMオンデマンド**を押す または、テレビメニューから**◀▶**で「J:COM オンデマンド」を選び、**決定**を押す

2 **△▽**で「お気に入り・購入済み作品」を選び、**決定**または**▶**を押す

3 **◀▶**で「お気に入り」または「購入済み作品」を選ぶと、「お気に入り」または「購入済み作品」が表示される

4 **△▽**で視聴したい作品を選び、**決定**を押す

お知らせ

- 本機を複数台ご利用の場合、購入した作品は、どの端末でも視聴することができます。
- 作品の詳細画面で、再生時間・キャスト・あらすじなどを確認できます。
- 作品を購入する前に「予告編」を選択すると、作品の一部を無料で視聴することができます。
- アダルト作品の視聴履歴を確認するときは、J:COM オンデマンドのトップメニューで「アダルト」を選び（暗証番号の入力が必要です）、「お気に入り・購入済み作品」を選択してください。
- 視聴期間が終了した作品は、「購入済み作品」のリストから自動的に消去されます。

見逃し視聴番組を見る

見逃したテレビ番組をVODメニューから選んで放送終了後に視聴することができます（見逃し視聴）。

・「見逃し視聴番組を見る」(⇒33ページ)

※ 見逃し視聴はJ:COMオンデマンドのサービスです。

※ 見逃し視聴対応番組は、番組表で **見** と表示されています。

※ 見逃し視聴に対応していない番組もあります。

※ J:COM TVセレクトほか、一部のサービスではご利用になりません。

J:COMオンデマンド作品を「お気に入り」リストに登録する

気になった作品は、「お気に入り」に追加することができます。

- 1 リモコンの **J:COMオンデマンド** を押す
または、テレビメニューから **◀ ▶** で「J:COMオンデマンド」を選び、**決定** を押す
- 2 J:COMオンデマンドの「トップ」または「検索」などからお気に入りに追加したい作品を選び、**決定** を押す
- 3 **◀ ▶** で「☆お気に入りに追加」を選び、**決定** を押す
※ 「お気に入り」に追加した作品を選び、「☆お気に入りに削除」を選ぶと「お気に入り」から削除することができます。

J:COMオンデマンド作品の「購入明細」を確認する

- 1 リモコンの **J:COMオンデマンド** を押す
または、テレビメニューから **◀ ▶** で「J:COMオンデマンド」を選び、**決定** を押す
- 2 **▲ ▼** で「アカウント・設定」を選び、**決定** または **▶** を押す
- 3 **◀ ▶** で「アカウント」を選び、**▼** を押す
- 4 **◀ ▶** で「購入明細」を選び、**決定** を押す
過去に購入した作品の一覧が表示されます。

J:COMオンデマンド作品の「設定」を変更する

「購入制限設定」を変更する

VOD作品を購入する際、STB暗証番号入力画面が表示されないように設定を変更することができます。

- 1 リモコンの **J:COMオンデマンド** を押す
または、テレビメニューから **◀ ▶** で「J:COMオンデマンド」を選び、**決定** を押す
- 2 **▲ ▼** で「アカウント・設定」を選び、**決定** または **▶** を押す
- 3 **◀ ▶** で「設定」を選び、**▼** を押す
- 4 **◀ ▶** で「設定」を選び、**決定** を押す
- 5 **▲ ▼** で「購入制限」項目の「OFF」を選び、**決定** を押す
- 6 暗証番号の入力が求められるため、4桁の暗証番号を入力すると、「購入制限」が「OFF」に変更される

※ 暗証番号の初期設定値は「0000」です。

※ 初期設定ではVOD作品の購入時にSTB暗証番号入力画面が表示されます。

※ 「OFF」から「ON」へ変更する場合も、上記と同様の手順です。

「アダルト表示制限」を変更する

J:COMオンデマンドのメニュー上に「アダルト」の表示が表示されないよう、設定を変更することができます。

- 1 リモコンの **J:COMオンデマンド** を押す
または、テレビメニューから **◀▶** で「J:COMオンデマンド」を選び、**決定** を押す
- 2 **▲▼** で「アカウント・設定」を選び、**決定** または **▶** を押す
- 3 **◀▶** で「設定」を選び、**▼** を押す
- 4 **◀▶** で「設定」を選び、**決定** を押す
- 5 **▲▼** で「アダルト表示制限」項目の「表示しない」を選び、**決定** を押す
- 6 暗証番号の入力が求められるため、4桁の暗証番号を入力すると、「アダルト表示制限」が「表示しない」に変更される

※ 初期設定ではJ:COMオンデマンドのメニュー上に「アダルト」が表示されます。

※ J:COMオンデマンドのメニュー上に「アダルト」が表示される場合でも、コンテンツを表示するためには暗証番号の入力が必要になります。

お知らせ

- J:COMオンデマンドの4K作品のご視聴・ご購入には、本機のご利用とHDMI2.0/HDCP2.2の規格に対応した4K対応テレビが必要です。
- J:COMオンデマンドサービスはスマートフォン/タブレット/パソコンでもご利用いただけます。詳しくはJ:COMホームページでご確認ください。

スマートフォン・タブレットでJ:COMオンデマンド(VOD)を使う

スマートフォン・タブレットでできること

スマートフォン・タブレット向け「J:COMオンデマンド for J:COM LINK」アプリからも、J:COMオンデマンドサービスをお楽しみいただけます。

「J:COMオンデマンド for J:COM LINK」アプリでできること

- J:COMオンデマンド作品の視聴
- J:COMオンデマンド作品のダウンロード
- ライブ配信の視聴
- キャスト (⇒96ページ)

お知らせ

- J:COMオンデマンド作品の視聴、ライブ配信の視聴は、パソコン向け視聴サイトでもご利用いただけます。
※一部のブラウザではご利用いただけません。
- パソコン向け視聴サイト

<https://linkvod.myjcom.jp/>

アプリのダウンロードについて

「J:COMオンデマンド for J:COM LINK」アプリのダウンロード方法

以下のQRコードを読み取り、アプリをダウンロードしてください。



「J:COMオンデマンド for J:COM LINK」アプリの利用方法

アプリのログイン方法

- 1 「J:COMオンデマンド for J:COM LINK」アプリのホーム画面で「アカウント」を選ぶ
- 2 「ログイン」を選ぶ



- 3 J:COMパーソナルID、パスワードを入力し、利用規約を確認の上「利用規約に同意してログイン」を選ぶ



- 4 「J:COMオンデマンド for J:COM LINK」アプリと連携させるJ:COM LINKを選ぶ

※ J:COM LINK を複数契約されている場合は、いずれか1台を選択してください。

J:COM オンデマンド作品を見る

- 1 「J:COM オンデマンド for J:COM LINK」アプリのホーム画面の「ビデオ」または「検索」から視聴したい作品を選ぶ
- 2 「視聴する」を選ぶ

J:COM オンデマンド作品をダウンロードする

※一部ダウンロードに対応していない作品があります。また、ダウンロード後の視聴可能な期間は作品により異なります。

- 1 「J:COM オンデマンド for J:COM LINK」アプリのホーム画面の「ビデオ」または「検索」からダウンロードしたい作品を選ぶ
- 2 「ダウンロード」を選ぶ
- 3 ダウンロード画質を選ぶ
- 4 ダウンロード完了後、「視聴する」を選ぶ、またはホーム画面の「アカウント」から「ダウンロード」を選び、視聴したい作品を選ぶ
ダウンロードが開始されます。

ライブ配信を視聴する

※ご利用にはJ:COM TVスタンダード以上のご契約が必要です。

- 1 「J:COM オンデマンド for J:COM LINK」アプリのホーム画面で「テレビ」を選ぶ
- 2 視聴したいチャンネルを選ぶ
映像がスタートします。
※ 日時によりライブ配信を行っていない場合もあります。

キャストする

- 1 スマートフォン・タブレットのWi-Fiを有効にして、本機と同じネットワークにつなぐ
- 2 画面右上の“キャストのアイコン”を押し、キャスト先として“J:COM LINK XA402”を選ぶ
※ 本機の端末名を変更している場合は、設定している端末名で表示されます。
- 3 「J:COM オンデマンド for J:COM LINK」アプリのホーム画面の「ビデオ」または「検索」から視聴したい作品を選ぶ
本機と接続しているテレビで映像がスタートします。

お知らせ

- 4K 作品はスマートフォン・タブレット・パソコンでは視聴できません。
- お客さまのご契約プランまたは接続端末・接続環境により、お使いになれない場合があります。
- 利用にかかる通信環境（インターネット接続環境および無線LAN接続環境）・通信費はお客さまのご負担となります。
- ダウンロードした作品の視聴期限は、原則48時間となります。

便利な機能

Netflix を見よう

※ Netflixは有料のサービスです。ご利用にはご加入プランにより別途登録が必要となります。

Netflix 起動方法

- 1 リモコンの **NETFLIX** を押す
または、テレビメニューから **◀▶** で「Netflix」を選び、**決定** を押す



Netflixが表示されます。

Netflix を閲覧する

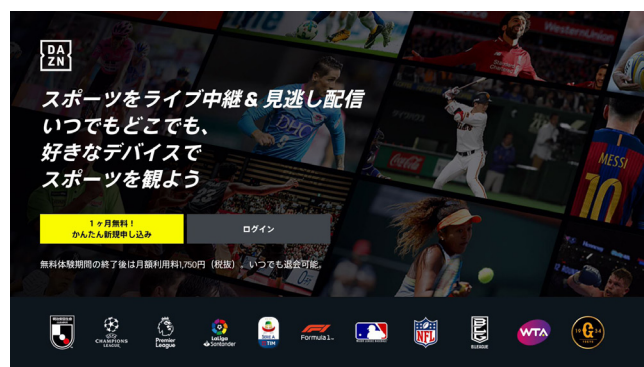
- 1 リモコンの **NETFLIX** を押す
または、テレビメニューから **◀▶** で「Netflix」を選び、**決定** を押す
Netflixが表示されます。
- 2 **◀▶▲▼** でコンテンツを選び、**決定** を押す
コンテンツが再生されます。

DAZN を見よう

※ DAZNは有料のサービスです。ご利用には別途登録が必要となります。

DAZN 起動方法

- 1 テレビメニューから **◀▶** で「DAZN」を選び、**決定** を押す



DAZNが表示されます。

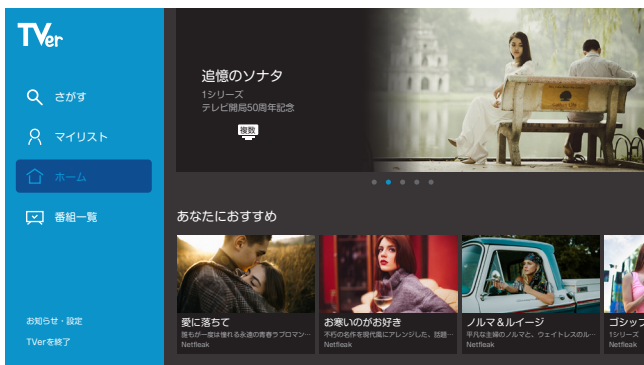
DAZN を閲覧する

- 1 テレビメニューから **◀▶** で「DAZN」を選び、**決定** を押す
DAZNが表示されます。
- 2 **◀▶▲▼** でコンテンツを選び、**決定** を押す
コンテンツが再生されます。

TVerを見よう

TVer 起動方法

- 1 リモコンの **TVer** を押す
または、テレビメニューから **◀▶** で「ネット動画」を選び、**☑** で「TVer」を選んで **決定** を押す



TVerが表示されます。

TVerを閲覧する

- 1 リモコンの **TVer** を押す
または、テレビメニューから **◀▶** で「ネット動画」を選び、**☑** で「TVer」を選んで **決定** を押す
TVerが表示されます。
- 2 **◀▶↑↓** でコンテンツを選び、**決定** を押す
コンテンツが再生されます。

ABEMAを閲覧する

- 1 テレビメニューから **◀▶** で「ネット動画」を選び、**☑** で「ABEMA」を選んで **決定** を押す
ABEMAが表示されます。
- 2 **◀▶↑↓** でコンテンツを選び、**決定** を押す
コンテンツが再生されます。

WOWOW オンデマンドを見よう

WOWOW 起動方法

- 1 テレビメニューから **◀▶** で「ネット動画」を選び、**☑** で「WOWOW」を選んで **決定** を押す



WOWOWが表示されます。

WOWOWを閲覧する

- 1 テレビメニューから **◀▶** で「ネット動画」を選び、**☑** で「WOWOW」を選んで **決定** を押す
WOWOWが表示されます。
- 2 **◀▶↑↓** でコンテンツを選び、**決定** を押す
コンテンツが再生されます。

ABEMAを見よう

ABEMA 起動方法

- 1 テレビメニューから **◀▶** で「ネット動画」を選び、**☑** で「ABEMA」を選んで **決定** を押す



ABEMAが表示されます。

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

J・COM
オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

YouTubeを見よう

YouTube 起動方法

- 1 リモコンの **YouTube** を押す
または、テレビメニューから **◀▶** で「ネット動画」を選び、**▼** で「YouTube」を選んで **決定** を押す



YouTubeが表示されます。

※ 画面はバージョンにより、異なる場合があります。

YouTube 動画を閲覧する

- 1 リモコンの **YouTube** を押す
または、テレビメニューから **◀▶** で「ネット動画」を選び、**▼** で「YouTube」を選んで **決定** を押す
- 2 **◀▶▲▼** で視聴したい動画を選び、**決定** を押す
動画が再生されます。

アプリ一覧

アプリ一覧を表示する

- 1 リモコンの **アプリ一覧** を押す
または、テレビメニューから **◀▶** で「アプリ」を選び、**決定** を押す
アプリ一覧が表示されます。
- 2 **◀▶▲▼** で利用したいアプリを選び、**決定** を押す
アプリ画面が表示されます。

お気に入りに登録する

よく使うアプリをお気に入りに登録すると、簡単にアクセスすることができます。

お気に入りに登録後は、リモコンの **お気に入り** を押すだけでアプリを起動できます。

- 1 リモコンの **アプリ一覧** を押す
または、テレビメニューから **◀▶** で「アプリ」を選び、**決定** を押す
アプリ一覧が表示されます。
- 2 **◀▶▲▼** でお気に入りに登録したいアプリを選び、**サブメニュー** を押す
ポップアップ画面が表示されます。
- 3 **▲▼** で「お気に入り登録」を選び、**決定** を押す
お気に入りに登録されます。

※ お気に入りに登録できるアプリは1つです。変更する場合は、新しく登録したいアプリを再度登録してください。

アプリをダウンロードしよう

本機ではさまざまなAndroid TVアプリを利用することができます。
新しいアプリは、Google Playストアからダウンロードできます。

アプリのダウンロード方法

例)「Google Playストア」からアプリをダウンロードします。

- 1 リモコンの **アプリ一覧** を押す
または、テレビメニューから **◀ ▶** で「アプリ」を選び、**決定** を押す
アプリ一覧が表示されます。
- 2 **◀ ▶ ▲ ▼** で「Google Playストア」を選び、**決定** を押す



Google Playストア画面が表示されます。

- 3 **◀ ▶ ▲ ▼** でインストールしたいアプリを選び、**決定** を押す
- 4 **◀ ▶ ▲ ▼** で「インストール」を選び、**決定** を押す
インストールが開始されます。

アプリの起動方法

- 1 リモコンの **アプリ一覧** を押す
または、テレビメニューから **◀ ▶** で「アプリ」を選び、**決定** を押す
アプリ一覧が表示されます。
- 2 **◀ ▶ ▲ ▼** で利用したいアプリを選び、**決定** を押す
アプリが起動します。

アプリのアンインストール

インストールしたアプリを削除（アンインストール）します。

本体設定から

- 1 テレビメニューから **◀ ▶ ▲ ▼** で「**設定**」を選び、**決定** を押す
- 2 **▲ ▼** で「全般設定」の「アプリ」を選び、**決定** を押す
- 3 **▲ ▼** で削除したいアプリを選び、**決定** を押す
- 4 **▲ ▼** で「アンインストール」を選び、**決定** を押す
- 5 **▲ ▼** で「OK」を選び、**決定** を押す
アプリがアンインストールされます。

アプリ一覧画面から

- 1 リモコンの **アプリ一覧** を押す
または、テレビメニューから **◀ ▶** で「アプリ」を選び、**決定** を押す
アプリ一覧が表示されます。
- 2 **◀ ▶ ▲ ▼** でアンインストールしたいアプリを選び、**サブメニュー** を押す
ポップアップ画面が表示されます。
- 3 **▲ ▼** で「アプリの削除」を選び、**決定** を押す
確認画面が表示されます。
- 4 **▲ ▼** で「OK」を選び、**決定** を押す
アプリがアンインストールされます。

お知らせ

- アプリによっては有料のものが 있습니다。
- Google Playストアを利用するには、Googleアカウントでログインしてください。(➡109ページ)
- アプリをインストールする際は、本機のストレージ容量にご注意ください。
※ ストレージ容量は、本体設定メニューの「デバイス設定」→「ストレージ」→「内部共有ストレージ」で「使用可能」な合計容量を確認できます。
- アプリによっては本機で動作しない場合があります。また、予告なく内容が変更されたり、配信が停止／終了する場合があります。詳細はアプリの提供事業者にお問い合わせください。

スマートフォン・タブレットとの連携

※ お客さまのご利用環境等により、本機能をお使いいただけない場合があります。

スマートフォン/タブレットでできること

「J:COM LINK (XA402)」アプリ（以下「J:COM LINK」アプリ）と「DiXiM Play for J:COM」アプリを使い、お手元のスマートフォンやタブレットと本機を連携することで、本機をより便利にお使いいただくことができます。

「J:COM LINK」アプリでできること

- 外出先から番組を録画予約する (⇒91ページ)

「DiXiM Play for J:COM」アプリでできること

- 録画番組をダビングする (⇒88ページ)
- 外出先から放送中の番組を視聴する (⇒93～94ページ)
- 外出先で録画番組を視聴する (⇒90ページ)

必要となるアプリケーションについて

ダウンロード方法

以下のQRコードを読み取り、アプリのダウンロードを行ってください。

「J:COM LINK」アプリ

< Android/iOS >



「DiXiM Play for J:COM」アプリ

< Android/iOS >



「J:COM LINK」アプリの設定

スマートフォン／タブレットで操作するための設定を行います。

本機の設定

スマートフォン／タブレットとの連携設定

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「**放送サービス**」の「**リモート設定**」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「**リモート視聴設定**」を選び、**決定**を押す
- 4 \wedge \vee で「**リモート視聴**」を選び、**決定**を押して「**する**」を選ぶ
リモート視聴機能の設定が完了します。
※ 押すたびに「する」「しない」が切り換わります。

リモート録画予約設定

スマートフォン／タブレットでリモート録画予約を行うための設定を、本機で行います。

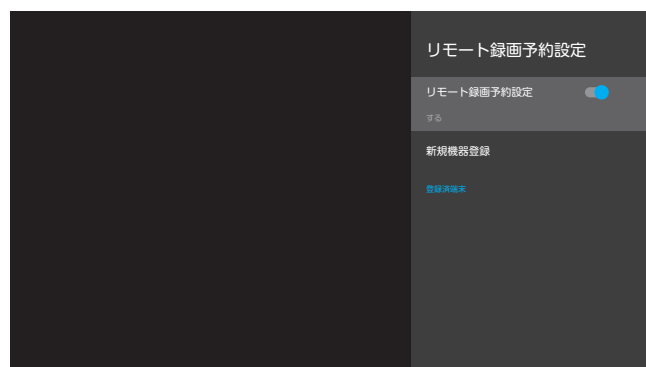
- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「**放送サービス**」の「**リモート設定**」を選び、**決定**を押す



- 3 \wedge \vee で「**リモート録画予約設定**」を選び、**決定**を押す
- 4 \wedge \vee で「**リモート録画予約**」を選び、**決定**を押して「**する**」を選ぶ
リモート録画予約機能の設定が完了します。
※ 押すたびに「する」「しない」が切り換わります。

リモート録画予約を行うスマートフォン／タブレットを本機に登録します。

- 5 \wedge \vee で「**新規機器登録**」を選び、**決定**を押す
登録コードが表示されます。
- 6 スマートフォン／タブレットにインストールした「J:COM LINK」アプリのホーム画面から、「**設定**」→「**リモート録画予約設定**」へ遷移し、表示された登録コードを入力する
登録コードの入力は、この画面が表示されている間に行ってください。
- 7 「**登録されました**」と表示され、登録が完了する



お知らせ

- スマートフォン／タブレット端末と本機は、同じWi-Fiアクセスポイントに接続してください。

録画番組を外に持ち出そう（「DiXiM Play for J:COM」アプリ）

録画番組を外に持ち出すには、本機からスマートフォン／タブレットへ録画番組をダビングします。

※ ダビングを行うには、事前に持ち出し番組の作成が必要です。「持ち出し番組を作成する（➡58ページ）」

※ 操作はスマートフォン、タブレット側で行います。

なお、お使いのスマートフォン、タブレットのOS（AndroidまたはiOS）により、操作方法が異なります。

※ お客さまのご利用環境等により、本機能をお使いいただけない場合があります。

スマートフォン／タブレットに録画番組をダビングする

ダビングする

お知らせ

- ダビングを行うには、事前に持ち出し番組の作成が必要です。なお、録画予約時に、持ち出し番組の作成を設定することもできます。「録画予約する（➡41ページ）」
- 一部の番組はダビングできません。
- ダビング所要時間の目安として、1時間番組を標準画質でダビングする場合は、約2分です。
 - 本機とモバイル機器間のネットワークスループットが40Mbpsの場合の想定時間です。
 - ネットワークスループットはネットワークの接続状況や時間、場所によって変化します。モバイル機器が接続しているWi-Fi APの近くでダビングを実行することで、ネットワークスループットが改善する場合があります。

「J:COM LINK」アプリからダビングする

Android/iOS 共通

1 「J:COM LINK」アプリのホーム画面で、画面左のメニューから「録画リスト」を選ぶ



2 ダビングしたい番組が保存されているハードディスクを選ぶ

3 ダビングしたい番組の右側に表示されている「サブメニュー」をタップする

4 「ダビング」を選ぶ

※ ダビングを行うには、事前に持ち出し番組の作成が必要です。持ち出し番組が作成されていない場合には、「ダビング」ではなく「持ち出し番組の作成」が表示されます。

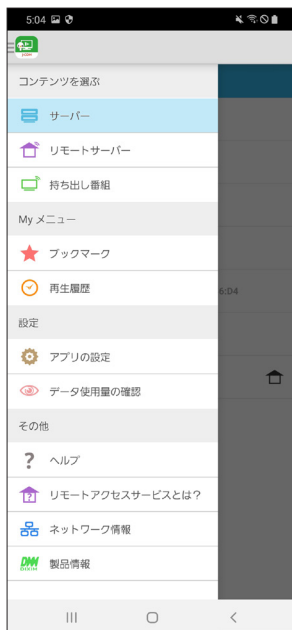
5 「OK」を選ぶ

「DiXiM Play for J:COM」アプリが開き、ダビングが始まります。

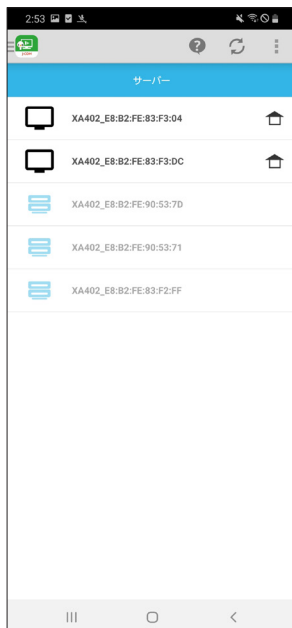
「DiXiM Play for J:COM」アプリからダビングする

Androidの場合

- 1 「DiXiM Play for J:COM」アプリのホーム画面で、画面左上の≡アイコンを選ぶ



- 2 「サーバー」を選ぶ



- 3 「録画リスト」を選ぶ

- 4 ダビングしたい番組が保存されているハードディスクを選ぶ

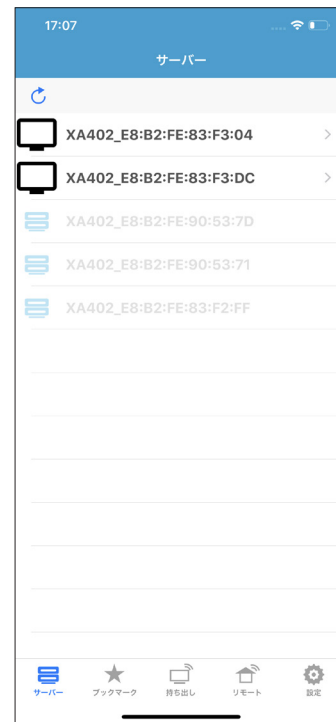
- 5 ≡アイコンをタップし、「ダウンロード選択」を選ぶ

- 6 ダビングしたい番組を選ぶ
ダビングが始まります。

※ ダビングしたいコンテンツ名をロングタップし、「ダウンロード」を選択してもダビングできます。

iOSの場合

- 1 「DiXiM Play for J:COM」アプリのホーム画面で、サーバーを選ぶ



- 2 「録画リスト」を選ぶ

- 3 ダビングしたい番組が保存されているハードディスクを選ぶ

- 4 ダビングしたい番組の ↓ アイコンを選ぶ

- 5 「OK」を選ぶ

ダビングが始まります。

※ ダビングしたいコンテンツ名をロングタップし、「ダウンロード」を選択してもダビングできます。

ダビングした番組を再生する

「J:COM LINK」アプリから再生する

Android/iOS 共通

- 1 「J:COM LINK」アプリのホーム画面で、画面左のメニューから「持ち出し番組リスト」を選ぶ



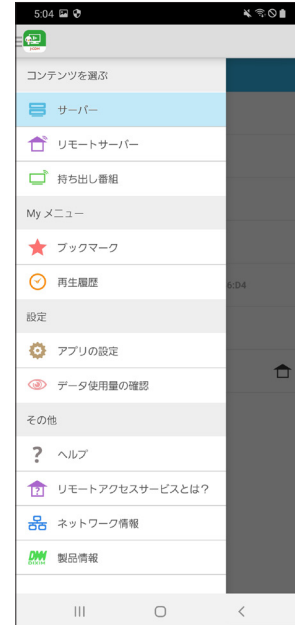
「DiXiM Play for J:COM」アプリが開きます。

- 2 再生したい番組を選ぶ
再生が始まります。

「DiXiM Play for J:COM」アプリから再生する

Androidの場合

- 1 「DiXiM Play for J:COM」アプリのホーム画面で、画面左上の≡アイコンを選ぶ



- 2 「持ち出し番組」を選ぶ
- 3 再生したい番組を選ぶ
再生が始まります。

iOSの場合

- 1 「DiXiM Play for J:COM」アプリのホーム画面で、「持ち出し」を選ぶ



- 2 再生したい番組を選ぶ
再生が始まります。

家の外から番組を予約しよう（「J:COM LINK」アプリ）

本機に接続機器登録したスマートフォン／タブレットで、外出先から番組予約します。

※操作はスマートフォン、タブレット側で行います。

※事前に本機との設定（➡87ページ）が必要です。

※インターネットに接続できる環境が必要です。


※お客さまのご利用環境等により、本機能をお使いいただけない場合があります。

外出先から録画予約する

番組表からの予約

- 1 「J:COM LINK」アプリを起動する
Androidの場合
「STBとの接続に失敗しました」のエラー画面が表示されますが、そのまま「OK」を選びます。
- 2 STBペアリングで「ペアリングせずに続行」を選ぶ
- 3 「番組表」を選ぶ
- 4 予約したい番組を選ぶ
- 5 「予約する」を選ぶ
- 6 録画条件を設定して「OK」を選ぶ

検索結果からの予約

- 1 「J:COM LINK」アプリを起動する
Androidの場合
「STBとの接続に失敗しました」のエラー画面が表示されますが、そのまま「OK」を選びます。
- 2 STBペアリングで「ペアリングせずに続行」を選ぶ
- 3 （検索）アイコンを選ぶ
- 4 キーワードを入力し検索を実行する
- 5 予約したい番組を選ぶ
- 6 「予約する」を選ぶ
- 7 録画条件を設定して「OK」を選ぶ

予約済みの番組を確認する

予約済み番組を確認する

- 1 「J:COM LINK」アプリを起動する
Androidの場合
「STBとの接続に失敗しました」のエラー画面が表示されますが、そのまま「OK」を選びます。
- 2 STBペアリングで「ペアリングせずに続行」を選ぶ
- 3 「予約リスト」を選ぶ
- 4 フォルダを選ぶ

番組の予約を取り消す

- 1 「J:COM LINK」アプリを起動する
Androidの場合
「STBとの接続に失敗しました」のエラー画面が表示されますが、そのまま「OK」を選びます。
- 2 STBペアリングで「ペアリングせずに続行」を選ぶ
- 3 「予約リスト」を選ぶ
- 4 フォルダを選ぶ

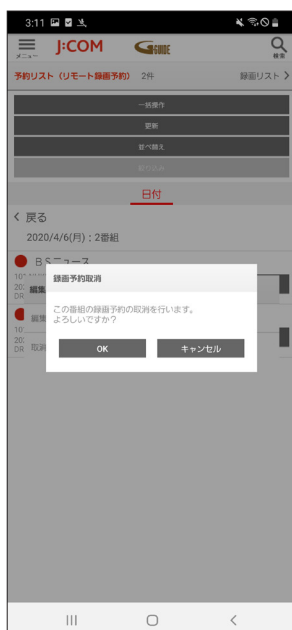
5 取り消したい番組の「編集/取消」を選ぶ



7 「OK」を選ぶ



6 「取消」を選ぶ



8 「OK」を選ぶ

お願い

- 予約登録後、本機へ予約の登録完了までに数分間掛かる場合があります。
- 予約登録中の番組は削除できません。

好きな番組を外で見よう (「DiXiM Play for J:COM」アプリ)

「DiXiM Play for J:COM」アプリを使い、放送中または録画した番組を外先からスマートフォン/タブレットで再生します。

※操作はスマートフォン、タブレット側で行います。

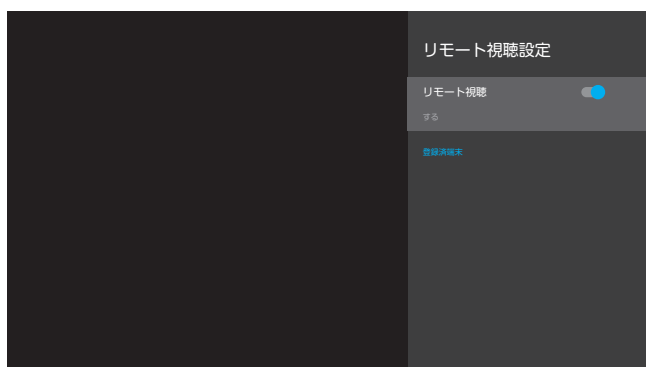
※お客さまのご利用環境等により、本機能をお使いいただけない場合があります。

外出先から放送中番組を見る

本機側の設定

スマートフォン/タブレットでリモート視聴を行うための設定を本機にて行います。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**⚙️(設定)**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「**放送サービス**」の「**リモート設定**」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「**リモート視聴設定**」を選び、**決定**を押す



- 4 \uparrow \downarrow で「**リモート視聴**」を選び、**決定**を押して「**する**」を選ぶ

リモート視聴機能の設定が完了します。

※ 押すたびに「する」「しない」が切り換わります。

※ この設定を「オン」にすると、サーバー (DMS) 機器設定がオンになります。

お知らせ

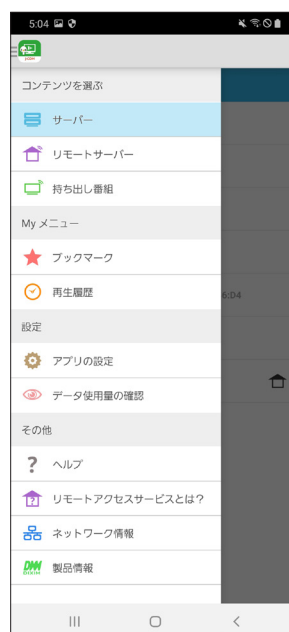
- スマートフォン/タブレット側の設定は「DiXiM Play for J:COM」アプリの説明に従ってください。

アプリ側の設定

スマートフォン/タブレットでリモート視聴を行うための設定 (ペアリング登録) を、「DiXiM Play for J:COM」アプリ側で行います。

Androidの場合

- 1 「DiXiM Play for J:COM」アプリのホーム画面で、画面左上の \equiv アイコンを選ぶ



- 2 「**リモートサーバー**」を選ぶ
- 3 **🏠アイコン**を選ぶ
- 4 利用規約を確認の上、「**利用規約に同意する**」にチェックを入れ、「**登録**」を選ぶ
- 5 「**OK**」を選ぶ

iOSの場合

- 1 「DiXiM Play for J:COM」アプリのホーム画面で、「リモート」を選ぶ
- 2 サーバーを選ぶ
- 3 利用規約を確認の上、「利用規約に同意する」にチェックを入れ、「ペアリング」を選ぶ
- 4 「OK」を選ぶ

放送中番組を見る

「J:COM LINK」アプリで視聴する

Android/iOS 共通

- 1 「J:COM LINK」アプリのホーム画面で、画面左のメニューから「現在放送中番組」を選ぶ



- 2 画面右の「表示オプション」を選ぶ



- 3 放送波選択で「地上」「BS」「CATV」のいずれかを選ぶ

※「BS4K」の番組は、スマートフォンでは視聴できません。

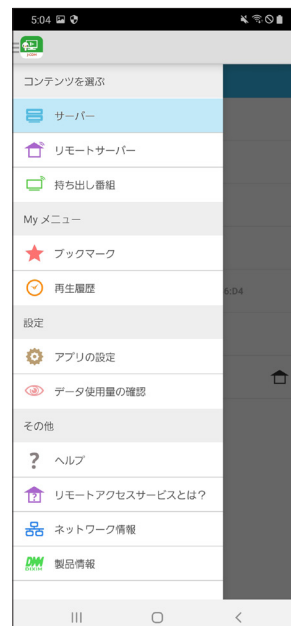
- 4 再生先で「スマートフォンで見る」を選ぶ

- 5 視聴したいチャンネルを選ぶ

「DiXiM Play for J:COM」アプリで視聴する

Androidの場合

- 1 「DiXiM Play for J:COM」アプリのホーム画面で、画面左上の≡アイコンを選ぶ



- 2 「リモートサーバー」を選ぶ

- 3 「現在放送」を選ぶ

- 4 「地上」「BS」「CATV」のいずれかを選ぶ

- 5 「圧縮モード」または「圧縮モード(高画質)」のいずれかを選び、視聴したいチャンネルを選ぶ

iOSの場合

- 1 「DiXiM Play for J:COM」アプリのホーム画面で、「リモート」を選ぶ
- 2 ペ어링済みのサーバーからサーバーを選ぶ
- 3 「現在放送」を選ぶ
- 4 「地上」「BS」「CATV」のいずれかを選ぶ
- 5 「圧縮モード」または「圧縮モード（高画質）」のいずれかを選び、視聴したいチャンネルを選ぶ

※「録画リスト」から本機で録画した番組を視聴することもできます。

お知らせ

- 一部のチャンネルや4K放送の放送中番組・録画番組の再生はできません。
- お客様の接続端末・接続環境により、本機能をお使いになれない場合があります。
- 利用にかかる通信環境（インターネット接続環境および無線LAN接続環境）・通信費はお客様のご負担にてご用意いただきます。
- 「DiXiM Play for J:COM」アプリと本機のペアリング登録後、同一ホームネットワーク内で90日間利用しなかった場合は、再度ペアリング登録が必要になります。

キャスト機能

※お客さまのご利用環境等により、本機能をお使いいただけない場合があります。

キャストとは

キャスト機能を使うと、スマートフォンやタブレットなどの画面で表示している映像や画像を、本機を通じてテレビ画面に表示させることができます。

<操作例>

- 1 スマートフォンのWi-Fiを有効にして、本機と同じネットワークに接続する
- 2 スマートフォンのYouTubeアプリを起動し、任意の映像を視聴する



- 3 画面右上の アイコンを押し、キャスト先に“XA402”を選ぶ
- 4 本機の画面が切り換わり、スマートフォンで表示していた映像がテレビ画面で表示される

※スマートフォンやタブレットに、キャストに対応したアプリケーションがインストールされている必要があります。また、スマートフォンやタブレットが本機と同じネットワークに接続されている必要があります。

お知らせ

- 使い方はYouTubeでも公開されています。
https://www.youtube.com/watch?v=mKSe7ot_0a0
- キャスト先に表示される名前は、設定メニューの「デバイス設定」→「デバイス情報」→「デバイス名」で変更できます。

タイムスリップ

タイムスリップとは

番組を一時的に録画する機能です。リモコンの を押して視聴中の番組を一時停止させ、一時停止した時点から、時間を遅らせて番組視聴を続けることができます。

- ※ 録画用ハードディスクの残容量が3時間未満の場合はタイムスリップを使用できません。
- ※ タイムスリップした番組は、録画番組としては残りません。
- ※ を押してから3時間以内の番組の場合は番組終了まで、3時間を超える番組の場合は3時間まで視聴が可能です。
- ※ 3時間以内に同時間帯の録画／視聴予約が2つ設定されている場合は、どちらかの録画／視聴予約を削除しないと、タイムスリップを使用できません。

タイムスリップの使い方

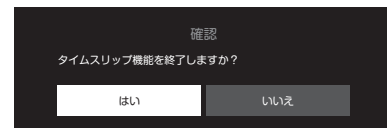
- 1 テレビ全画面表示中に を押す
タイムスリップを開始します。
※ 番組視聴が一時停止されます。
- 2 一時停止中に を押す
停止した所から視聴を再開します。

タイムスリップ中の動作

- 一時停止／再生
 または
- 早送り／早戻し
 または
- スキップ
 - ・ …約30秒飛び越して再生します。
 - ・ …約10秒戻って再生します。

タイムスリップを終了する

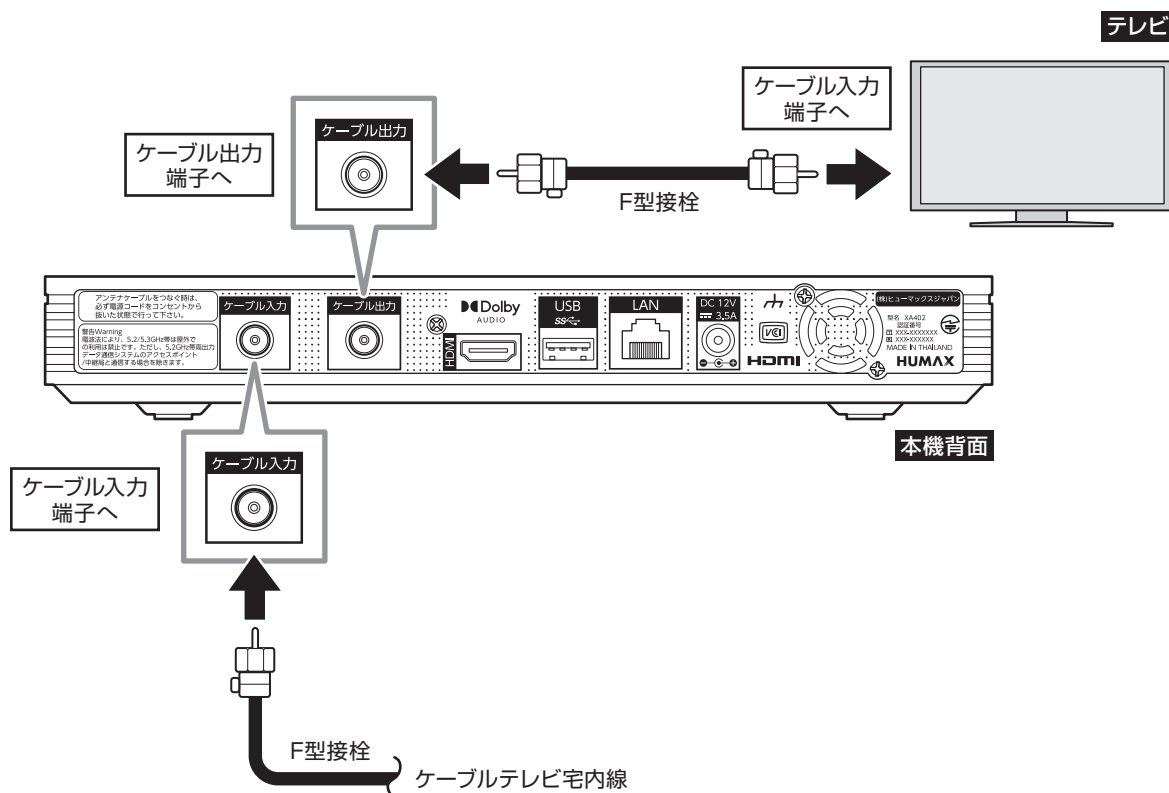
- 1 を押す
- 2 で「はい」を選び、 を押す



タイムスリップを終了し、通常視聴に戻ります。

接続・設定

本機とアンテナケーブルの接続



お願い

- ケーブル入力端子・ケーブル出力端子にF型接栓を接続するときは、適度な締め付けとしてください。締め付け過ぎると本機の端子が破損する場合がありますのでご注意ください。
- ケーブル入力端子・ケーブル出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルを接続しないでください。
- アンテナケーブルの接続は、本機の電源を完全に切った状態（ACアダプターを抜いている状態）で行ってください。

本機とテレビの接続

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

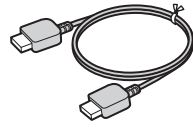
オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

準備するもの

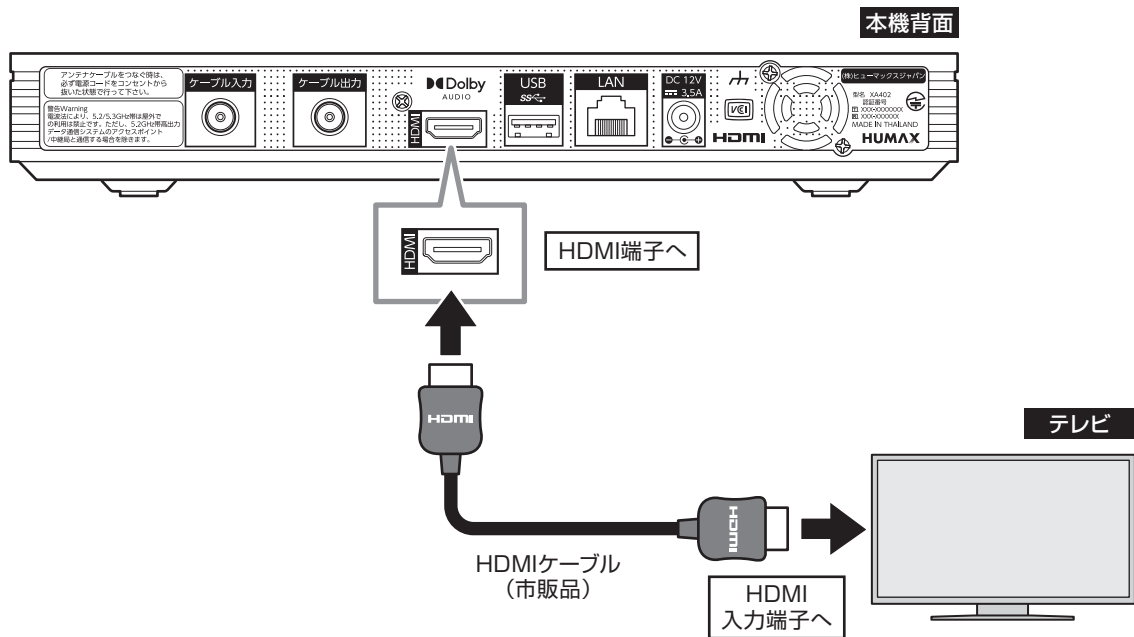


HDMIケーブル

お願い

- HDMI規格に準拠したケーブルをご使用ください。
- HDR映像に対応したテレビに接続される場合は、プレミアムハイスピードHDMIケーブルのご使用を推奨致します。
- 4K対応テレビに接続する場合は、4K対応HDMIケーブルをご利用ください。(4Kテレビの接続について (→29ページ))

本機とテレビの接続方法



お願い

- HDMIケーブルの接続は、本機および接続するテレビの電源を完全に切った状態（電源ランプが消灯している状態）で行ってください。
- テレビとの接続後、テレビに合わせて「HDMI出力解像度」(→104ページ) の設定を行ってください。
- 本機とオーディオ機器を接続する場合は、ARC対応のHDMI端子に接続してください。

HDMI端子の出力設定

HDMIケーブルで接続したときの映像や音声の設定をします。
設定内容はそれぞれ下表の通りです。

HDMI出力解像度・優先HDRフォーマットの設定内容

※ 設定方法について (⇒104ページ)

設定項目	設定内容		初期状態
HDMI 出力解像度	自動	自動的に解像度を調整します。	自動
	480p	有効走査線数480本の順次走査 (プログレッシブ)	
	720p	有効走査線数720本の順次走査 (プログレッシブ)	
	1080i	有効走査線数1080本の飛び越し走査 (インターレース)	
	1080p	有効走査線数1080本の順次走査 (プログレッシブ)	
	4k 30p	有効走査線数2160本の順次走査 (プログレッシブ)、 秒間30コマを表示	
	4k 60p	有効走査線数2160本の順次走査 (プログレッシブ)、 秒間60コマを表示	
HDRモード	オン	接続しているテレビと視聴している番組に合わせて、 HLG/HDR10/SDRを自動で切り換えて出力します。	オン
	オフ	接続しているテレビと視聴している番組に関わらず、 常にSDRで出力します。	

サウンドの設定内容

※ 設定方法について (⇒104ページ)

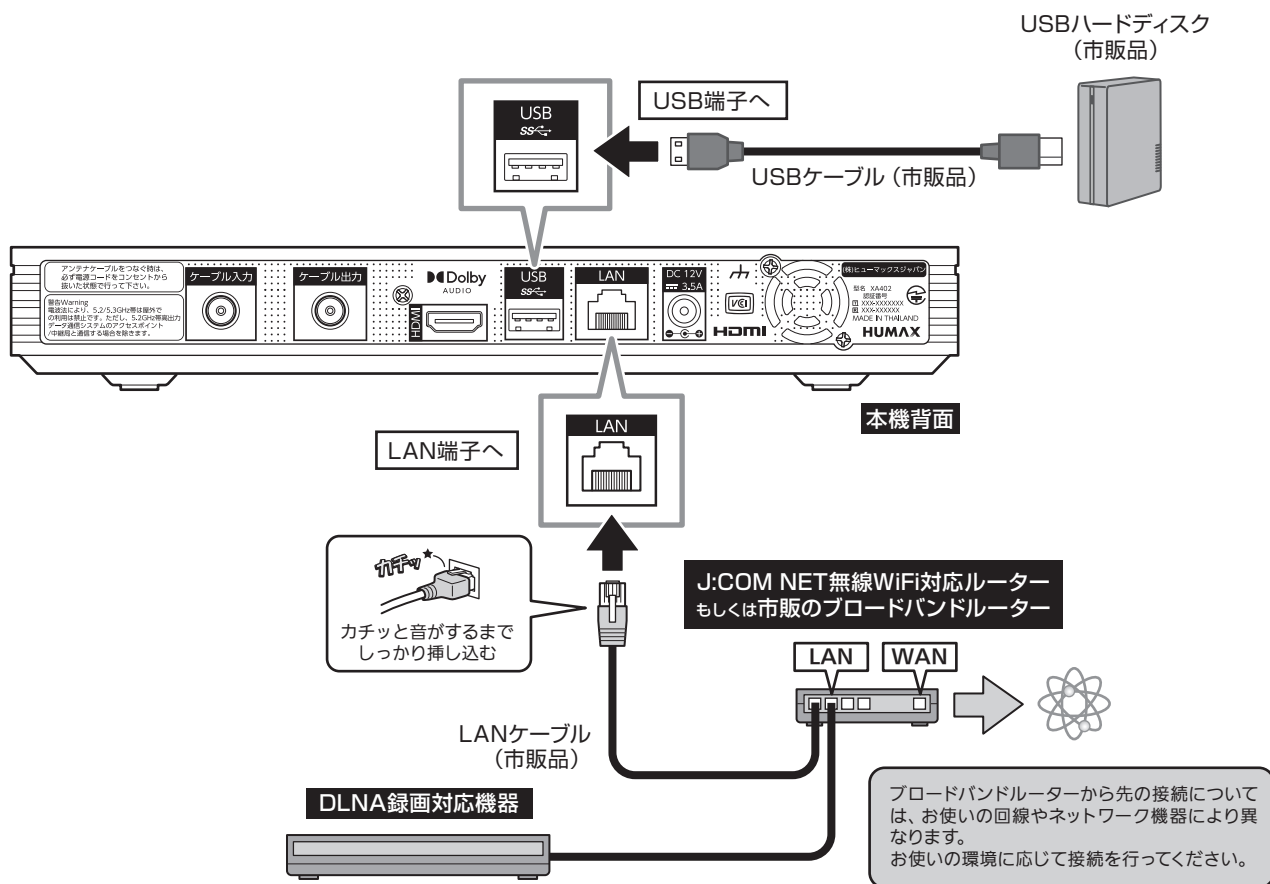
設定項目	設定内容		初期状態
デジタル 音声出力	自動	接続しているテレビと視聴している番組に合わせて、 AAC/PCM/Dolby Audioを自動で切り換えて出力しま す。	自動
	PCM	接続しているテレビと視聴している番組に関わらず、常 にPCMで出力します。	

※ AACとは、Advanced Audio Codingの略称で、音声符号化の規格の1つです。AACは、CD並みの音質データを約1/12
まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

※ PCMとは、Pulse Code Modulationの略称です。CDなどで使われている2chのデジタル信号です。

本機とネットワーク機器との接続

ネットワーク機器 (DLNA 対応機器など) との接続



- ※ DLNA 機能を利用するには、本機と DLNA 対応機器を同じホームネットワークに接続し、各機器の設定を行ってください (DLNA 対応機器の設定・操作については、DLNA 対応機器の取扱説明書をご確認ください)。
- ※ ケーブルを接続後、ネットワーク設定を行ってください。 (「ネットワーク関連の設定」 (→ 107 ページ))

お願い

- 本機で LAN 録画 (→ 41 ページ) を実行する場合は、有線 LAN でのネットワーク接続を推奨致します。

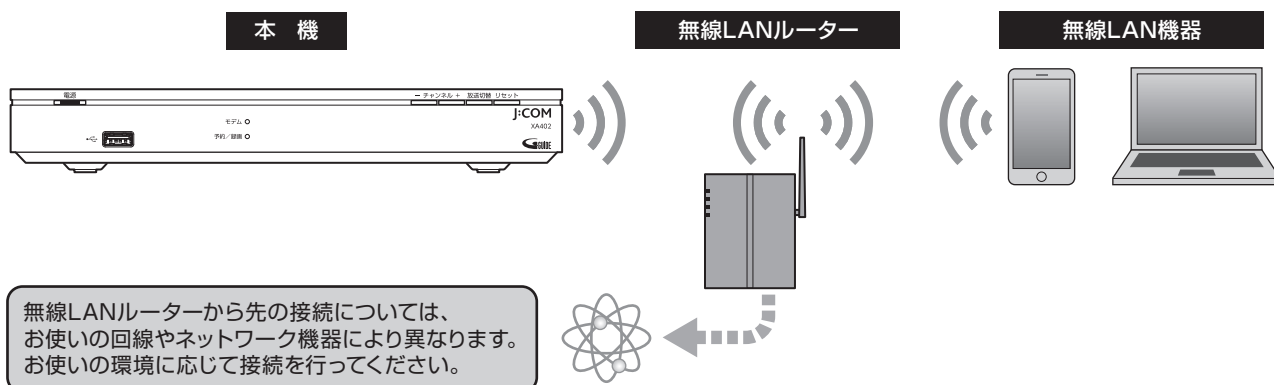
お知らせ

- 本機では通信端末 (光回線終端装置など) の設定はできません。通信端末の設定については、通信端末の取扱説明書をご参照ください。
- 本機に接続したブロードバンドルーターが DHCP で IP アドレスを割り当てている場合、本機をご使用中にブロードバンドルーターの電源を切らないでください。電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。

本機と無線LAN (Wi-Fi) との接続

本機は無線LAN (Wi-Fi) を内蔵しています。本機を無線LANルーターのネットワークに接続することができます。

本機と無線LAN対応ルーターを接続する



お知らせ

- 本機はIEEE802.11a/n/ac (5GHz)、IEEE802.11n/g/b (2.4GHz) の無線LANに対応しています。無線LANルーターがIEEE802.11a/n/ac (5GHz) に対応している場合は、IEEE802.11a/n/ac (5GHz) での接続をおすすめ致します。
- 本機は有線LANと無線LANを同時に使用することはできません。無線LANで接続していても、有線LAN端子に機器を接続すると有線LAN接続に切り換わり、無線LANは切断されます。このため、無線LANで接続している状態のときに、DLNA対応の録画機器を直接有線LANで本機に接続すると、インターネットに接続できなくなりますのでご注意ください。

接続可能なネットワークに接続する

「利用可能なネットワーク」には、本機が認識した無線LAN (Wi-Fi) のネットワーク名が表示されています。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「**全般設定**」の「**ネットワークとインターネット**」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で接続したいネットワーク名を選び、**決定**を押す
※ 接続したいネットワークの無線LAN (Wi-Fi) 設定がオフの場合は「利用可能なネットワーク」に表示されませんのでご注意ください。
- 4 **パスワードを入力する**
接続に成功すると前の画面に戻ります。ネットワーク名の下に「**接続済み**」と表示され、設定、接続が完了します。
※ 入力するパスワードについては、接続機器の取扱説明書をご覧ください。
※ ネットワークに設定されている暗号化方式により、入力するパスワードが異なりますのでご注意ください。

ネットワークを追加する

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「**全般設定**」の「**ネットワークとインターネット**」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「**新しいネットワークを追加**」を選び、**決定**を押す
接続に成功すると前の画面に戻ります。ネットワーク名の下に「**接続済み**」と表示され、設定、接続が完了します。
※ 接続する無線LANルーターのネットワークの名前 (SSID)、セキュリティのタイプ (暗号化方式)、パスワードを入力してください。入力内容が無線LANルーターと違っている場合は接続できません。
※ 「パスワード」は、機器によっては「**パスフレーズ**」「**暗号化キー**」と表示されている場合があります。

設定

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

チャンネル・選局設定

チャンネル・選局設定では、番組のチャンネル番号の設定やチャンネル選局時の設定を、お好みに合わせて変更することができます。

シームレス選局設定

本機の初期設定では地上デジタル、BS、BS4K、CATV放送の各放送をまたいで選局（シームレス選局）しますが、「しない」に設定した場合は各放送内のみで選局します。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「チャンネル・選局設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「シームレス選局設定」を選び、**決定**を押して「する」または「しない」を選ぶ

ワンタッチ選局設定

■ キー設定

リモコンの数字ボタンに割り当てるチャンネルを設定できます。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「チャンネル・選局設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「ワンタッチ選局設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \wedge \vee で「キー設定」を選び、**決定**を押す
- 5 \wedge \vee で設定する放送波を選び、**決定**を押す
選んだ放送波の受信チャンネルが一覧表示されます。チャンネル名の右に現在割り当てられている数字（リモコンボタン）が表示されています。
※ 受信している放送のみ表示されます。
※ ご加入のサービス内容により表示が異なる場合があります。
- 6 \rightarrow でフォーカスを移動させ、 \wedge \vee でチャンネルを選び、登録したいリモコン番号を押す
新しい数字（リモコンボタン）が表示されます。

※ よくご覧になるチャンネルを、リモコンの数字ボタンに登録しておく便利です。

■ 入力待ち秒数

数字ボタンを押してからチャンネルが切り替わるまでの秒数を変更できます。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「チャンネル・選局設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「ワンタッチ選局設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \wedge \vee で「入力待ち秒数」を選び、**決定**を押す
- 5 \wedge \vee で設定する放送波を選び、**決定**を押す
- 6 \wedge \vee で設定したい秒数を選び、**決定**を押す

※ 「0秒」～「5秒」、「無制限」から選択できます。
「0秒」を選んだ場合は即座にチャンネルが切り替わります。「無制限」を選んだ場合は、チャンネルボタンを押しても切り替わりません（ワンタッチ選局機能が無効になります）。

選局対象設定

リモコンのチャンネルアップ/ダウンキーを押して選局できる対象チャンネルを設定できます。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「チャンネル・選局設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「選局対象設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \wedge \vee で「選局範囲」を選び、**決定**を押す

すべて	現在受信可能なすべてのチャンネル
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ
ラジオ・データ	ラジオ放送・データ放送のチャンネルのみ

チャンネル設定

■ 初期スキャン

これまでのチャンネル設定を削除し、改めて受信チャンネルを自動で設定します。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**設定**」を選び、**決定**を押す

2 で「放送サービス」の「チャンネル・選局設定」を選び、 を押す

3 で「チャンネル設定」を選び、 を押す

4 で「初期スキャン」を選び、 を押す

5 で「地域設定」を選んで を押し、
 でお住まいの地域を選び、 を押す

6 で「郵便番号入力」を選んで を押し、
 ~ でお住まいの地域の郵便番号を入力し、 を押す

■入力を間違えたとき

で間違えた個所にフォーカスを移動し、正しい数字を入力してください。

7 で「次へ」を選び、 を押す
「チャンネルスキャン中」と表示され、受信可能なチャンネルをスキャンします。

※ スキャン中は映像と音声は出ません。

■リモコンボタンのチャンネル割り当てを変更したいとき
「ワンタッチ選局設定」(→102ページ)

■再スキャン

現在受信しているチャンネルはそのまま、新たに追加、変更されたチャンネルのみ更新します。

1 テレビメニューから で「 (設定)」を選び、 を押す

2 で「放送サービス」の「チャンネル・選局設定」を選び、 を押す

3 で「チャンネル設定」を選び、 を押す

4 で「再スキャン」を選び、 を押す

5 で「次へ」を選び、 を押す

6 で「地域設定」を選んで を押し、
 でお住まいの地域を選び、 を押す

7 で「郵便番号入力」を選んで を押し、
 ~ でお住まいの地域の郵便番号を入力し、 を押す

■入力を間違えたとき

で間違えた個所にフォーカスを移動し、正しい数字を入力してください。

8 で「次へ」を選び、 を押す
「チャンネルスキャン中」と表示され、受信可能なチャンネルをスキャンします。

※ スキャン中は映像と音声は出ません。

■リモコンボタンのチャンネル割り当てを変更したいとき
「ワンタッチ選局設定」(→102ページ)

入力レベル

本機で受信している各チャンネルの信号受信レベル等を確認できます。

1 テレビメニューから で「 (設定)」を選び、 を押す

2 で「放送サービス」の「チャンネル・選局設定」を選び、 を押す

3 で「入力レベル」を選び、 を押す
入力レベルがリスト表示されます。

チャンネル制限設定

1 テレビメニューから で「 (設定)」を選び、 を押す

2 で「放送サービス」の「チャンネル・選局設定」を選び、 を押す

3 で「チャンネル制限設定」を選び、 を押す

4 を押して「制限する」または「制限しない」を選ぶ

※ 番組表の表示やチャンネル選局を個別に設定したい場合は、「視聴可能なチャンネルを制限する」(→117ページ)で設定できます。

※ チャンネル制限設定を元に戻すには「制限しない」を選びます。

設置設定

本機の設置状況に合わせて、必要な項目を設定します。

接続テレビ設定

■ デジタル音声出力

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「設置設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「接続テレビ設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「デジタル音声出力」を選び、**決定**を押す
- 5 \uparrow \downarrow で設定（PCMまたは自動）を選び、**決定**を押す
デジタル音声出力が設定されます。

■ HDMI出力解像度

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「設置設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「接続テレビ設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「HDMI出力解像度」を選び、**決定**を押す
- 5 \uparrow \downarrow で設定（自動または任意の解像度）を選び、**決定**を押す
出力解像度が設定されます。

■ HDMI連動機能

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「設置設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「接続テレビ設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「HDMI連動機能」を選び、**決定**を押して「連動する」または「連動しない」を選ぶ
HDMI連動機能が設定されます。

■ HDRモード

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「設置設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「接続テレビ設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「HDRモード」を選び、**決定**を押して「オン」または「オフ」を選ぶ
HDRモードが設定されます。

郵便番号設定

郵便番号を登録しておくことで、地上デジタル放送のデータ放送受信時などに地域に合った情報等を受信できます。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「設置設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「郵便番号設定」を選んで**決定**を押し、 $\boxed{1}$ ～ $\boxed{10/0}$ でお住まいの地域の郵便番号を入力し、**決定**を押す

電源オン時のメニュー表示

本機の電源オン時に、画面にテレビメニューを表示する／しないを設定します。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「設置設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「電源オン時のメニュー表示」を選んで**決定**を押し、「する」または「しない」を選ぶ

録画設定

録画時のデフォルトの録画先と録画モードを設定します。

デフォルト録画設定

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「**放送サービス**」の「**録画設定**」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「**デフォルト録画設定**」を選び、**決定**を押す
録画先（ハードディスク、またはネットワーク（DLNA）対応機器）が表示されます。
- 4 \uparrow \downarrow で録画先を選び、**決定**を押す

録画に関するその他の設定

録画に関する詳細な設定ができます。上記で設定したデフォルト録画設定により、設定内容が異なります。

デフォルト録画設定が「ハードディスクドライブ」の場合

録画機器の選択

録画先の機器を設定します。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「**放送サービス**」の「**録画設定**」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「**デフォルト録画設定**」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「**ハードディスクドライブ設定**」の「**録画機器の選択**」を選び、**決定**を押す
- 5 \uparrow \downarrow で録画機器を選び、**決定**を押す

録画画質

録画時の画質を設定します。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「**放送サービス**」の「**録画設定**」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「**デフォルト録画設定**」を選び、**決定**を押す

- 4 \uparrow \downarrow で「**ハードディスクドライブ設定**」の「**録画画質**」を選び、**決定**を押す

- 5 \uparrow \downarrow で録画モードを選び、**決定**を押す

※ 録画モードは「DR」、「2倍」、「3倍」、「5倍」、「7倍」から選べます。

お知らせ

- 録画モードの画質について
DR：放送画質そのまま録画できます。
2倍：「DR」に比べ画質は劣りますが、低容量で録画できます。以降、「3倍」、「5倍」、「7倍」の順に画質が劣りますが、より低容量で録画できます。
- 4K放送は「DR」での録画のみ対応しています。
- USBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、一度「DR」の録画モードで録画され、録画完了後に指定の録画モードに変換されます。そのため、「DR」以外の録画モードを設定した場合でも、「DR」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要となりますので、USBハードディスクの空き容量にご注意ください。
- 録画モードにより、録画可能時間が異なります。（録画モードを変更する（→42ページ））

オートチャプター設定

録画時に録画番組にチャプターを挿入する、しないを設定できます。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「**放送サービス**」の「**録画設定**」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「**デフォルト録画設定**」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「**ハードディスクドライブ設定**」の「**オートチャプター設定**」を選び、**決定**を押す
- 5 \uparrow \downarrow で設定を選び、**決定**を押す

自動	CMの前後に自動でチャプターを作成します。 ※ 番組によっては正しくチャプターが作成されない場合があります。
切	チャプターを作成しません。
10分/ 15分/ 30分	設定値ごとのチャプターを作成します。

デフォルト録画設定が「ネットワーク（DLNA）対応機器」の場合

録画機器の選択

録画先の機器を設定します。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「録画設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「デフォルト録画設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「ネットワーク (DLNA) 機器設定」の「ネットワーク (DLNA) 機器選択」を選び、**決定**を押す
- 5 \uparrow \downarrow で録画機器を選び、**決定**を押す

録画先設定

録画先を設定します。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「録画設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「デフォルト録画設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「ネットワーク (DLNA) 機器設定」の「録画先設定」を選び、**決定**を押す
- 5 \uparrow \downarrow で録画先を選び、**決定**を押す

タイマー設定

本機の電源オン・オフに関する設定をします。

オートパワーオフ

本機の操作が一定時間行われなかったときに、本機の電源を自動でオフにします。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「タイマー設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「オートパワーオフ」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で設定を選び、**決定**を押す
何も操作をしないまま設定した時間が経過すると、本機の電源がオフになります。

電源設定

設定した日時に本機の電源が自動でオン・オフするように設定します。

※ 以下は指定した日時に「電源オン」にするよう設定する手順です。「電源オフ」の設定も設定手順は同様です。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「タイマー設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「電源設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「電源オン」を選び、**決定**を押す
設定画面が表示されます。
- 5 \uparrow \downarrow で「電源オン」を選んで**決定**を押し、「する」に設定する
- 6 \uparrow \downarrow で「曜日」を選び、**決定**を押す
曜日リストが表示されます。
- 7 \uparrow \downarrow で設定したい曜日を選び、**決定**を押す
選んだ曜日に「✓」が付きます。
- 8 \uparrow \downarrow で「時間」を選び、**決定**を押す
「時」が表示されます。
- 9 \uparrow \downarrow で設定したい時間を選んで \rightarrow を押し、 \uparrow \downarrow で設定したい分を選ぶ
- 10 **戻る**を押す

ネットワーク関連の設定

本機をインターネット、ホームネットワークに接続するための設定です。

ホームネットワーク (DLNA) の設定

本機からホームネットワーク上のDLNA対応機器の録画番組を再生するための設定や、DLNA対応機器から本機で録画した録画番組を再生するための設定を行います。

サーバー (DMS) 機能を設定する

本機で受信や録画した番組を、同じホームネットワーク上のDLNA対応機器で視聴させる機能 (DMS機能) の設定を行います。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「録画設定」の「ホームサーバ設定」を選び、**決定**を押す



- 3 \uparrow \downarrow で「公開」を選び、**決定**を押して「する」または「しない」を選ぶ

機器名称を変更する

ホームネットワーク上で表示される本機の名称を変更することができます。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「録画設定」の「ホームサーバ設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「本機の名前」を選び、**決定**を押す
名称の候補が表示されます。
- 4 \uparrow \downarrow で機器名を選び、**決定**を押す

DLNA対応機器を登録する

ホームネットワーク上にあるDLNA対応機器を、本機で識別できるよう機器登録します。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「録画設定」の「ネットワーク (DLNA) 対応機器設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「新しい録画機器の追加」を選び、**決定**を押す
ホームネットワーク上にあるDLNA対応機器名が表示されます。
- 4 \uparrow \downarrow で機器名を選び、**決定**を押す

※手順2の画面で、すでに登録されている機器名を選んで**決定**を押すと、機器に関する情報や機器の取り外しを行うことができます。

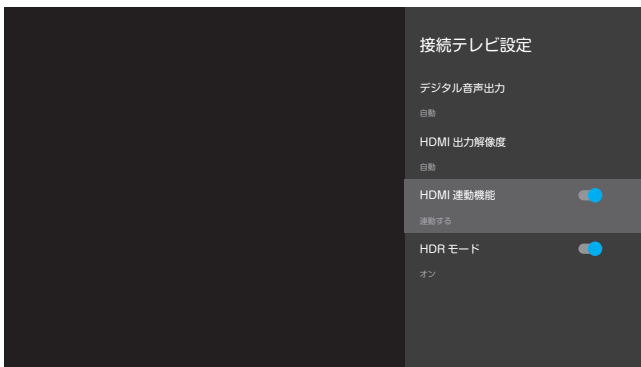
外部機器との接続 (HDMI / Bluetooth®)

HDMI 連動機能の設定

本機と接続しているテレビがHDMI連携機能に対応している場合、この設定により、テレビに連動して本機の電源入/切などの操作を行うことができます。

本機とテレビを連動させるためには、「HDMI連動機能」の設定を行います。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「**設置設定**」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「**接続テレビ設定**」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「**HDMI連動機能**」を選び、**決定**押しで「**連動する**」または「**連動しない**」を選ぶ



お知らせ

- 「HDMI連動機能」が「連動する」の場合は、テレビの電源が「切」(リモコンの電源ボタンで「切」にした状態)のとき、リモコンの**番組表**や**録画リスト**などのボタンを押すだけでテレビの電源が「入」になり、本機の画面が表示されます。
- テレビがHDMI連動機能に対応している必要があります。
- テレビ側もHDMI連動機能の設定を行う必要があります。テレビ側の設定方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。
- 本機とテレビの接続には、必ずHDMI規格に準拠したケーブルをご使用ください。
- ご使用のテレビにより、連動しない、または一部の機能のみ(電源「切」のみなど)連動する場合があります。

Bluetooth® 対応機器を本機にペアリング(登録)する

キーボードやゲームコントローラーなどのBluetooth®対応機器を本機で使用するための設定を行います。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「**設定**」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「**全般設定**」の「**Bluetooth設定**」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「**アクセサリを追加**」を選び、**決定**を押す



Bluetooth®対応機器の検索が始まります。

- 4 Bluetooth®対応機器を**ペア設定モード**にする
※ ペア設定モードの設定方法は、Bluetooth®対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- 5 Bluetooth®の**ペア設定リクエスト画面**が表示されたら、 \uparrow \downarrow で「**ペア設定する**」を選び、**決定**を押す
本機とBluetooth®対応機器がペア設定されます。

※ Bluetooth®対応機器の操作については、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

※ 付属のリモコンのペアリング方法については「本機とリモコンをペアリング(登録)する(Bluetooth®接続)」(➡ 21ページ)をご覧ください。

Google アカウント

Google アカウントで本機にログインすると、Google Playストアからさまざまなアプリをダウンロードすることができます。

また、一部のアプリは自動更新機能により、常に最新の状態にアップデートされます。

本機を常に快適にご使用いただくためにも、Google アカウントでのログインを推奨致します。

Google アカウントでログインする

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**⚙️ (設定)**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「**全般設定**」の「**アカウントとログイン**」を選び、**決定**を押す



3 Google アカウントでログインする

※ Google アカウントをお持ちでない場合は、「+アカウントを追加」→「ログイン」→「アカウントを作成」で Google アカウントを作成してください。

または、パソコンやスマートフォンから Google のホームページ (<https://www.google.co.jp/>) へアクセスし、アカウントを作成してください。

本機からログアウトする

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「**⚙️ (設定)**」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「**全般設定**」の「**アカウントとログイン**」を選び、**決定**を押す
- 3 ログインしている Google アカウントを \wedge \vee で選び、**決定**を押す
- 4 \wedge \vee で「**アカウントの削除**」を選び、**決定**を押す
※ Google アカウント自体は削除されません。
- 5 \wedge \vee で「**OK**」を選び、**決定**を押す
ログアウトされます。

※ ログアウトすると、Google Playストアからアプリをダウンロードできなくなります。アプリをダウンロードしたい場合は、再度 Google アカウントでログインしてください。

お知らせ

- アプリのダウンロード、アップデート中は、本機の動作が遅くなる場合があります。
- アプリによっては本機で動作しない場合があります。また、予告なく内容が変更されたり、配信が停止/終了する場合があります。詳細はアプリの提供事業者にお問い合わせください。

その他の機能

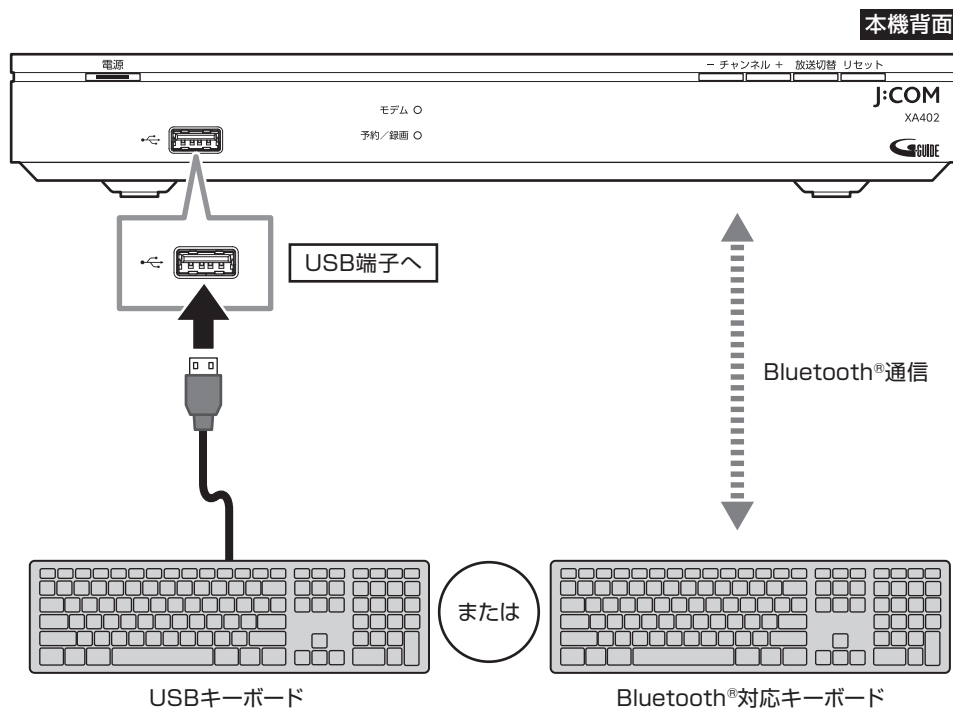
文字入力について

本機で文字を入力するには、市販のキーボードを接続して使う方法と、画面に表示されるソフトウェアキーボードを使う方法があります。

キーボードを接続して文字を入力する

市販のUSBキーボードやBluetooth®対応キーボードを本機に接続して、パソコンなどの一般的なキーボードと同じ操作方法で文字を入力することができます。

接続方法



本機のUSB端子(前面・背面どちらでも可)、または本機に接続したUSBハブにUSBキーボードを接続してください。
 ※ USBハブは推奨品をお使いください。
 ※ Bluetooth®対応機器の接続方法について (➡ 108ページ)

文字の入力方法

一般的なキーボードの操作方法で入力できます。

ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する

画面に表示されるキーボードを使って文字を入力する方法です。

リモコン操作で画面左の文字を選んで入力します。

表示方法

文字入力欄で「決定」を押す



ソフトウェアキーボードが表示されます。

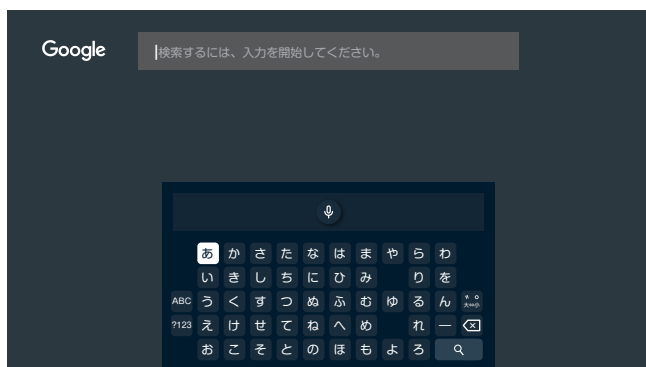
文字入力方法

■ 入力モードを切り換える

ひらがな、数字・アルファベット、記号の入力ができます。キーボード画面左の「あい」「ABC」「?123」を選ぶと切り換わります。

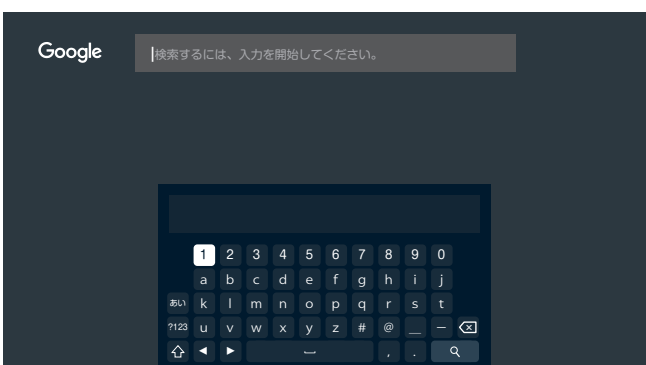
ひらがなに切り換える

◀▶⤴⤵で画面左の「あい」を選んで「決定」を押す



数字・アルファベットに切り換える

◀▶⤴⤵で画面左の「ABC」を選んで「決定」を押す



記号に切り換える

◀▶⤴⤵で画面左の「?123」を選んで「決定」を押す



■ 文字を入力する

- 1 ◀▶⤴⤵で、画面左の「あい」「ABC」「?123」を選んで「決定」を押す、入力モードを切り換える
- 2 ◀▶⤴⤵で入力する文字を選び、「決定」を押す
入力欄に選んだ文字が入力されます。
※ 入力した文字に応じて変換候補が表示されます。連続して文字を入力していくと、目的の変換に近づきます。
※ ひらがなの場合、大文字／小文字、濁点／半濁点は、キーボード右の「大⇄小」で切り換わります。
※ アルファベットの場合、大文字／小文字は、キーボード左下の「⇄」で切り換わります。
- 3 変換したい候補が表示されたら、◀▶⤴⤵で選び、「決定」を押す
文字が変換されます。
- 4 入力完了後、◀▶⤴⤵で画面右のQマークを選び、「決定」を押す
入力欄に入力した文字が反映されます。

最新の状態にする

システムアップデート

新しいソフトウェアの更新方法を選ぶことができます。

■ ソフトウェアの更新について

本機のソフトウェアを最新のもの書き換えることで、本機を最新の状態にします。

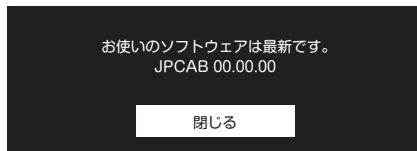
手動更新

本機は電源「切」時に、自動的にソフトウェアの更新を実行しますが、必要に応じて手動で更新する場合は以下の方法で行います。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「設定」を選び、 $\boxed{\text{決定}}$ を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「情報表示」を選び、 $\boxed{\text{決定}}$ を押す
- 3 \wedge \vee で「システムアップデート」を選び、 $\boxed{\text{決定}}$ を押す



※ 確認には1～2分程度の時間がかかる場合があります。



※ 更新するソフトウェアがある場合は、画面の案内に従って操作してください。

※ 本機のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます（ソフトウェアの更新にはネットワーク接続が必要です）。

お知らせ

- 更新中はメッセージが表示され、一定時間本機がご利用になれません。
- 更新中はリモコン操作ができません。
- 更新中は故障や不具合の原因となるため、以下のことを行わないでください。
 - 本機の電源を切る
 - ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く

アプリアップデート

テレビメニューなどのシステムアプリケーションや、J:COMが提供するアプリケーションを最新の状態に更新します。

更新方法

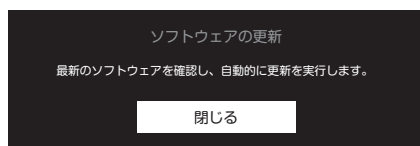
- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「設定」を選び、 $\boxed{\text{決定}}$ を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「設置設定」を選び、 $\boxed{\text{決定}}$ を押す
- 3 \wedge \vee で「アプリアップデート」を選び、 $\boxed{\text{決定}}$ を押す
- 4 メッセージの内容を確認し、「はい」を押す
最新のシステムアップデートがない場合でも、表示されるメッセージは変わりません。
※ アップデートの完了後は、自動でテレビメニュー画面に戻ります。

リモコンアップデート

付属リモコンのソフトウェアを最新のものに書き換え、リモコンを最新の状態にします。

更新方法

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「設置設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「リモコン設定」を選び、**決定**を押す
- 4 \wedge \vee で「ソフトウェアの更新」を選び、**決定**を押す



「更新が完了しました。」と表示され、アップデートが完了します。

※ リモコンアップデート中はリモコン操作ができません。

お知らせ

- 更新中は故障の原因となるため、以下の動作は行わないでください。
 - 本機の電源を切る
 - ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く

便利な設定（テレビ）

字幕を設定する

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「字幕・文字スーパー設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「字幕」を選び、**決定**を押す
- 4 \wedge \vee で以下を設定し、**決定**を押す

第1言語	字幕を第1言語で表示する
第2言語	字幕を第2言語で表示する
オフ（非表示）	字幕を表示しない

※字幕の設定は、リモコンの**字幕**でも切り換えできます。

文字スーパーを設定する

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「字幕・文字スーパー設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「文字スーパー」を選び、**決定**を押す
- 4 \wedge \vee で以下を設定し、**決定**を押す

第1言語	文字スーパーを第1言語で表示する
第2言語	文字スーパーを第2言語で表示する
オフ（非表示）	文字スーパーを表示しない

便利な設定（リモコン）

本機のリモコンにテレビのメーカーを設定する

本機のリモコンにお使いのテレビメーカーを設定すると、テレビの基本的な操作（電源の「入」「切」、入力切替、音量調整）を行うことができます。

設定方法

1 リモコンの赤ランプが点灯するまで **決定** と **電源**（テレビ電源）ボタンを同時に3秒以上長押しする

2 以下の対応表からお使いのテレビのメーカーに対応する数字ボタンを順番に押し、**決定** を押す

例：「パナソニック」（040）に設定する場合

リモコンの赤ランプが点灯した状態で、**10/0**、**4**、**10/0**、**決定**の順に押す

テレビメーカー	順番に押すボタン	テレビメーカー	順番に押すボタン	テレビメーカー	順番に押すボタン
東芝	0 1 0	フナイ 3	1 2 1	アイワ 3	1 6 2
シャープ 1	0 2 0	フナイ 4	1 2 2	アイワ 4	1 6 3
シャープ 2	0 2 1	フナイ 5	1 2 3	アイワ 5	1 6 4
ソニー	0 3 0	フナイ 6	1 2 4	ダイナコネクティブ	1 7 0
パナソニック	0 4 0	NEC 1	1 3 0	LG	1 8 0
日立	0 5 0	NEC 2	1 3 1	オリオン 1	1 9 0
三菱	0 6 0	NEC 3	1 3 2	オリオン 2	1 9 1
JVC	0 7 0	NEC 4	1 3 3	バイデザイン	2 0 0
サンヨー	0 8 0	NEC 5	1 3 4	サムソン	2 1 0
パイオニア	0 9 0	フィリップス	1 4 0	ハイセンス 1	2 2 0
ユニデン	1 0 0	富士通 1	1 5 0	ハイセンス 2	2 2 1
DXアンテナ	1 1 0	富士通 2	1 5 1	ハイセンス 3	2 2 2
フナイ 1	1 1 0	アイワ 1	1 6 0	ユニテック	2 3 0
フナイ 2	1 2 0	アイワ 2	1 6 1	ピクセラ	2 4 0

お知らせ

- 上記の対応表にないメーカーのテレビは設定できません。
- 上記の対応表で対応しているメーカーでも、機種によっては動作しない場合があります。その場合はテレビに付属のリモコンをご使用ください。
- 同じメーカーで設定が2種類以上ある場合は、それぞれをお試しになり、動作する方の設定をご使用ください。

使い方に合わせて利用する

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

録画時の設定を変更する

録画時の設定を変更することができます。

自動番組削除

録画先（本機に接続したUSBハードディスク）の容量が一杯になったときに、古い録画番組から順に自動で削除するよう設定できます。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「録画設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \wedge \vee で「自動番組削除」を選び、**決定**を押す
- 4 **決定**を押して「する」または「しない」を選ぶ

※ 保護設定されている番組、未視聴の番組は削除されません。

視聴可能年齢制限を設定する

視聴可能年齢を設定します。

設定した制限を超える番組の視聴時は、暗証番号の入力が必要となります。

※ 視聴年齢制限を超える番組は、番組表などで「・・・」と表示されます。

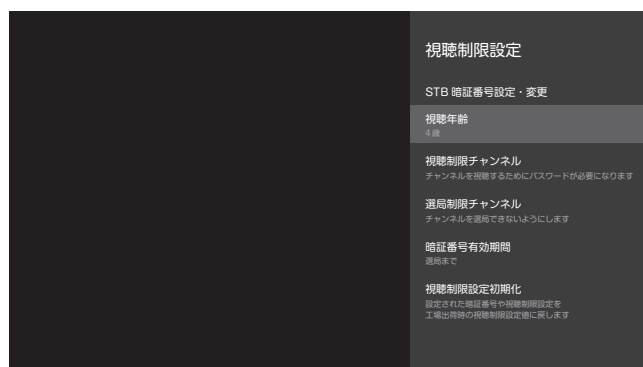
※ 一部のチャンネルでは視聴年齢制限設定が適用されない場合があります。

お知らせ

- この設定には暗証番号の入力が必要になります。
 - ※ 初期設定では、暗証番号は「0000」に設定されています。
 - ※ 登録した暗証番号は忘れないようメモしておいてください。
 - ※ 暗証番号を忘れた場合は、J:COMカスタマーセンターにご連絡ください。

視聴可能な年齢を制限する

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「視聴制限設定」を選び、**決定**を押す
暗証番号入力画面が表示されます。
- 3 画面の案内に従って $\boxed{1}$ ~ $\boxed{10/0}$ で4桁の暗証番号を入力する



視聴制限設定画面が表示されます。

- 4 \wedge \vee で「視聴年齢」を選び、**決定**を押す
- 5 \wedge \vee で視聴を可能とする年齢の下限を選び、**決定**を押す

※ 設定できる年齢は「4歳」～「19歳」（1歳単位）、「20歳（無制限）」です。

※ 視聴年齢制限を超える番組は、番組表などで「・・・」と表示されます。

視聴可能なチャンネルを制限する

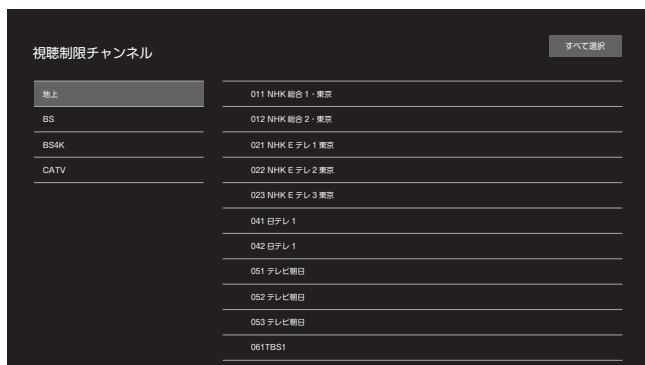
設定したチャンネルを選局するときに、暗証番号の入力が必要になります。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「視聴制限設定」を選び、**決定**を押す
暗証番号入力画面が表示されます。
- 3 画面の案内に従って $\boxed{1}$ ～ $\boxed{10/0}$ で4桁の暗証番号を入力する



視聴制限設定画面が表示されます。

- 4 \wedge \vee で「視聴制限チャンネル」を選び、**決定**を押す



チャンネルがリスト表示されます。

- 5 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で制限するチャンネルを選び、**決定**を押す
設定したチャンネルには \mathbb{A} アイコンが表示されません。

チャンネル選局を制限する

設定したチャンネルを選局できないようにします（番組表にも表示されません）。

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \vee で「放送サービス」の「視聴制限設定」を選び、**決定**を押す
暗証番号入力画面が表示されます。
- 3 画面の案内に従って $\boxed{1}$ ～ $\boxed{10/0}$ で4桁の暗証番号を入力する



視聴制限設定画面が表示されます。

- 4 \wedge \vee で「選局制限チャンネル」を選び、**決定**を押す



チャンネルがリスト表示されます。

- 5 \leftarrow \rightarrow \wedge \vee で制限するチャンネルを選び、**決定**を押す
設定したチャンネルには \mathbb{A} アイコンが表示されません。

制限解除の期限を設定する

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \sphericalangle で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \sphericalangle で「放送サービス」の「視聴制限設定」を選び、**決定**を押す
暗証番号入力画面が表示されます。
- 3 画面の案内に従って $\boxed{1}$ ～ $\boxed{10.0}$ で4桁の暗証番号を入力する



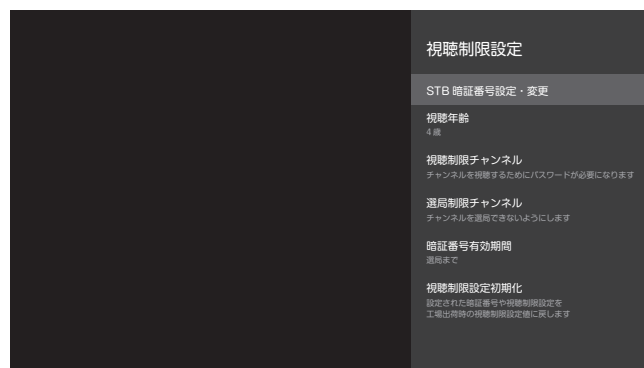
視聴制限設定画面が表示されます。

- 4 \wedge \sphericalangle で「暗証番号有効期間」を選び、**決定**を押す
- 5 \wedge \sphericalangle で「選局まで」または「電源オフまで」を選び、**決定**を押す

選局まで	制限を一度解除した時点からチャンネルを変えるまで、暗証番号の入力が不要になります。
電源オフまで	制限を一度解除した時点から電源をオフにするまで、暗証番号の入力が不要になります。

暗証番号を変更する

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \sphericalangle で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \sphericalangle で「放送サービス」の「視聴制限設定」を選び、**決定**を押す
暗証番号入力画面が表示されます。
- 3 画面の案内に従って $\boxed{1}$ ～ $\boxed{10.0}$ で4桁の暗証番号を入力する



視聴制限設定画面が表示されます。

- 4 \wedge \sphericalangle で「STB 暗証番号設定・変更」を選び、**決定**を押す
- 5 \wedge \sphericalangle で「STB 暗証番号変更」を選び、**決定**を押す
- 6 $\boxed{1}$ ～ $\boxed{10.0}$ で、新しい4桁の暗証番号を入力する
- 7 確認のため、もう一度新しい4桁の暗証番号を入力する
登録した暗証番号は、忘れないようにメモをしてください。

暗証番号を削除する

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \wedge \sphericalangle で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \wedge \sphericalangle で「放送サービス」の「視聴制限設定」を選び、**決定**を押す
暗証番号入力画面が表示されます。
- 3 画面の案内に従って $\square 1$ ～ $\square 10/0$ で4桁の暗証番号を入力する



視聴制限設定画面が表示されます。

- 4 \wedge \sphericalangle で「視聴制限設定初期化」を選び、**決定**を押す



確認画面が表示されます。

- 5 \wedge \sphericalangle で「はい」を選び、**決定**を押す
削除後は暗証番号の再登録を行ってください。

※ 視聴制限設定の設定内容がすべて初期化されますので、必要に応じて再設定してください。

本機のいろいろな情報を確認する

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

オンデマンドを見る

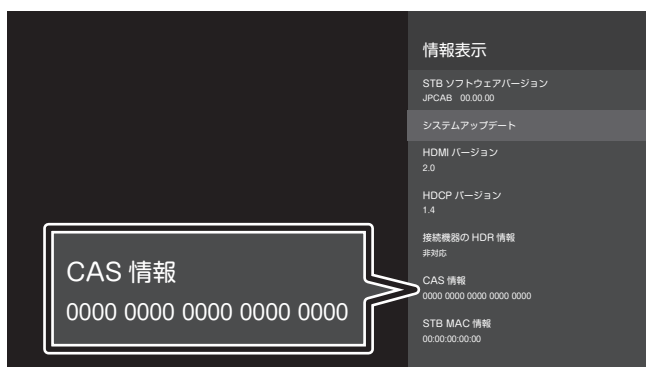
便利な機能

接続・設定

その他の機能

CAS情報 (ACAS ID) などを見る

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「放送サービス」の「情報表示」を選び、**決定**を押す



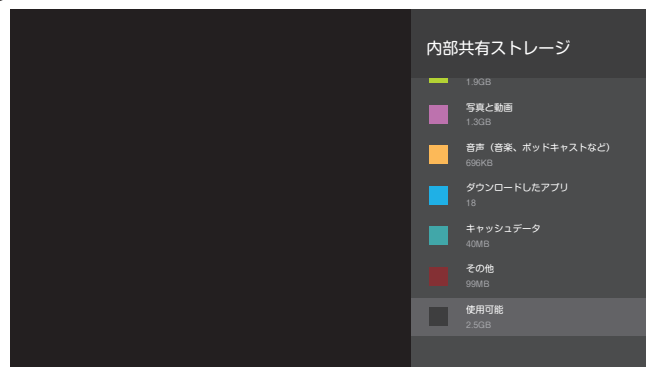
情報表示画面が表示されます。

お知らせ

- CAS情報 (ACAS ID) は、本機の裏面にも記載されております。

ストレージの残容量を確認する

- 1 テレビメニューから \leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow で「設定」を選び、**決定**を押す
- 2 \uparrow \downarrow で「全般設定」の「デバイス設定」を選び、**決定**を押す
- 3 \uparrow \downarrow で「ストレージ」を選び、**決定**を押す
- 4 \uparrow \downarrow で「内部共有ストレージ」を選び、**決定**を押す
- 5 \uparrow \downarrow で画面をスクロールして確認する



最下部の「使用可能」が残容量になります。

本体設定メニュー

* …各メニュー項目の小見出しです。

設定項目	設定内容	
放送サービス		
字幕・文字スーパー設定	字幕 文字スーパー	
チャンネル・選局設定	シームレス選局設定	
	ワンタッチ選局設定	キー設定 入力待ち秒数
	選局対象設定	選局範囲
	チャンネル設定	(チャンネル設定画面を表示)
	入力レベル	(受信チャンネルの入力レベルをリスト表示)
	チャンネル制限設定	
視聴制限設定 (設定には暗証番号の入力が必要)	STB 暗証番号設定・変更	STB 暗証番号変更
	視聴年齢	
	視聴制限チャンネル	(受信チャンネルのリストを表示)
	選局制限チャンネル	(受信チャンネルのリストを表示)
	暗証番号有効期間	
	視聴制限設定初期化	(視聴制限設定初期化の確認画面を表示)
設置設定	接続テレビ設定	デジタル音声出力 HDMI出力解像度 HDMI連動機能 HDRモード
	郵便番号設定	(郵便番号入力画面を表示)
	電源オン時のメニュー表示	
	リモコン設定	リモコンペアリング ソフトウェアの更新 バージョン
	アプリアップデート	
録画設定	ハードディスクドライブ設定	USB-HDD
	ネットワーク (DLNA 対応機器設定)	(本機が認識しているネットワーク対応機器名を表示) 新しい録画機器の追加
	録画リスト設定	視聴年齢制限番組の表示 (録画先の表示)
	デフォルト録画設定	ハードディスクドライブ設定*
		録画機器の選択
		録画画質
		オートチャプター設定
		ネットワーク (DLNA) 機器設定*
		ネットワーク (DLNA) 機器選択
		録画先設定
	持ち出し番組設定	持ち出し番組設定 持ち出しモード*
	自動番組削除	録画番組の自動削除
	ホームサーバ設定	公開 本機の名称
ダビング履歴	(ダビング履歴を表示)	
リモート設定	リモート録画予約設定	リモート録画予約 新規機器登録 登録済端末*
	リモート視聴設定	リモート視聴 登録済端末*
	オートパワーオフ	
	タイマー設定	電源オン 電源オフ
利用規約	ログ利用許諾設定	(「視聴履歴を利用したサービスの同意」を表示)

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

J・COM
オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

設定項目	設定内容
情報表示	STBソフトウェアバージョン
	システムアップデート
	HDMIバージョン
	HDCPバージョン
	接続機器のHDR 情報
	CAS 情報
	STB MAC 情報

クイック設定

バグレポートを取得

全般設定

ネットワークとインターネット	Wi-Fi		
	利用可能なネットワーク*		
	(本機が認識しているネットワーク名を表示)		
	すべて表示		
	その他のオプション*		
	新しいネットワークを追加	(新しいネットワーク名の入力画面を表示)	
	常にスキャン		
	イーサネット*		
アカウントとログイン	接続済み		
	プロキシ設定	(プロキシ設定画面を表示)	
	IP 設定	(IP 設定画面を表示)	
	Google (アカウント名)	今すぐ同期	
		アカウントの削除	
		同期されたアプリを選択*	
		GooglePlayムービー &TV	
		カレンダー	
ユーザーの詳細			
連絡先			
アカウントを追加	(ログイン画面を表示)		
アプリ	最近開いたアプリ*		
	(最近開いたアプリ名を表示)		
	アプリをすべて表示	インストール済みアプリ*	
		(インストール済みのアプリ名を表示)	
		システムアプリの表示	
	権限*		
	アプリの権限	(アプリごとの許可権限を表示)	
	特別なアプリアクセス	電気使用量の最適化	
		使用状況へのアクセス	
		通知へのアクセス	
他のアプリの上に重ねて表示			
システム設定の変更			
ピクチャーインピクチャー			
ディレクトリへのアクセス			
セキュリティと権限	提供元不明のアプリ		
	アプリの確認		

設定項目	設定内容	
デバイス設定	デバイス情報	デバイス名
		再起動
		ステータス
		Netflix ESN
		法的情報
		モデル
		バージョン
		Androidセキュリティパッチレベル
		カーネルバージョン
	ビルド	
	日付と時刻	日付と時刻の自動設定
		日付の設定
		時刻の設定
		タイムゾーンの設定
		24時間表示の使用
	言語	
	キーボード	現在のキーボード
		Gboardの設定
		キーボードの管理
	サウンド	システム音
		サラウンドサウンド*
		デジタル音声出力
	ストレージ	デバイスのストレージ*
		内部共有ストレージ
		リムーバブルストレージ*
		(接続済USBドライブ名を表示) Internal HDD
	Googleアシスタント	アカウント
権限の表示		
検索対象のアプリ		
セーフサーチ		
不適切な語句のブロック		
オープンソースライセンス		
Chromecast Android Shell	概要*	
	オープンソースライセンス	
	バージョン番号	
スクリーンセーバー	スクリーンセーバー	
	起動までの時間	
	デバイスをスリープ状態にする	
	今すぐ起動	
位置情報	現在地のステータス	
	最近の位置情報リクエスト* (位置情報をリクエストしたアプリ名を表示)	
使用状況と診断		
ユーザー補助	字幕	
	高コントラストテキスト (試験運用)	
	テキスト読み上げ	
	ユーザー補助のショートカット	
	サービス*	
	TalkBack	
スイッチアクセス		
リセット		
Bluetooth設定	アクセサリを追加	
	ペアリング済機器名	名前の変更
		ペアを解除
		電池残量

アイコン一覧

本機は下記のアイコン（機能表示のシンボルマーク）により、表示画面の情報をお知らせします。

	アイコン	意味
番組表		録画予約
		視聴予約
		日時指定録画予約
		日時指定視聴予約
		繰り返し録画予約
		繰り返し視聴予約
		繰り返し日時指定録画予約
		繰り返し日時指定視聴予約
		番組名で自動録画予約
		カテゴリーで自動録画予約
		ジャンルで自動録画予約
		出演者名で自動録画予約
		フリーワードで自動録画予約
		一時停止（録画）
		一時停止（視聴）
		録画予約失敗
		カテゴリーお気に入り登録済 ※カテゴリー名検索にて「お気に入りに登録」した場合
		マイチャンネル番組表登録済 ※「★マイチャンネル番組表に登録」した場合
	録画リスト	
		録画実行中の録画番組
		未視聴の録画番組
		録画モード変更待ちの録画番組
		録画モード変更中の録画番組
		持ち出しファイル作成待ちの録画番組
		持ち出しファイル作成中の録画番組
		ダビング待ちの録画番組
		ダビング中の録画番組
		保護設定された録画番組
		フォルダ分類された録画番組
		ダビング、持ち出し（最大10回まで）が可能な番組 ※ダビングまたは持ち出しを行うと、数字の表記（コピー回数）が減少します。
		ダビング、持ち出しができない番組
		持ち出し対象番組
		録画モード変換番組
		放送ネットワーク表示

同時動作と優先動作について

本機は、本機による録画や再生を含む動作を最大4つまで同時に行うことができます。

また、USBハードディスクへの録画や再生中でも、ホームネットワーク内のDLNA対応録画機器への録画（LAN録画）や録画番組のダビング、録画番組の配信（DMS録画配信）、放送中の番組の配信（DMS放送配信）を行うことができます。

新たな動作 実行中の動作	USBハードディスク							DLNA対応機器								
	TV 視聴	即時 録画	予約 録画 ※1	再生	録画 モード 変換 ※2	タイム スリップ 視聴	即時 録画 (LAN 録画)	予約 録画 (LAN 録画) ※1	再生 (DMP)	ダビング	他機器 から ダビング	DMS配信 (宅内)		DMS配信 (宅外)		
												録画 配信	放送 配信	録画 配信	放送 配信	
TV視聴中	—	○	○	—	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
USBハードディスク	1番組を録画中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2番組を録画中	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×
	再生中	—	×	○	—	○	—	×	○	—	○	○	○	○	○	○
	1番組を録画中 +再生中	—	×	○	—	○	—	×	○	—	○	○	○	○	○	○
	2番組を録画中 +再生中	—	×	×	—	×	—	×	○	—	○	○	×	×	×	×
	録画モード変換中 ※2	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	△ ※4	△ ※4	△ ※4	△ ※4
	タイムスリップ 視聴中	—	○	○	—	○	—	×	○	—	○	○	○	○	○	○
DLNA対応機器	録画中 (LAN録画)	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	
	再生中 (DMP)	—	×	○	—	○	×	○	—	○	○	○	○	○	○	
	ダビング中	○	○	○	○	○	△ ※3	△ ※3	○	×	×	△ ※7	○	△ ※7	○	
	他機器から ダビング	○	○	○	○	○	△ ※3	△ ※3	○	×	×	△ ※7	○	△ ※7	○	
	DMS配信中 (宅内)	録画 配信	○	○	○	○	△ ※5	○	○	○	△ ※7	△ ※7	△ ※6	△ ※6	△ ※6	△ ※6
		放送 配信	○	○	○	○	△ ※5	○	○	○	○	○	△ ※6	△ ※6	△ ※6	△ ※6
	DMS配信中 (宅外)	録画 配信	○	○	○	○	△ ※5	○	○	○	△ ※7	△ ※7	△ ※6	△ ※6	×	×
放送 配信		○	○	○	○	△ ※5	○	○	○	○	○	△ ※6	△ ※6	×	×	

※1 録画予約の日時到来による録画実行

※2 持ち出し番組作成を含む

※3 「実行中の動作」が停止し、「新たな動作」が優先されます。

※4 「新たな動作」で変換処理が必要な場合、「実行中の動作」が停止し、「新たな動作」が優先されます。

※5 「実行中の動作」で変換処理が必要な場合、「新たな動作」は実行できません。

※6 「実行中の動作」と「新たな動作」で変換処理が必要な場合、「新たな動作」のDMS配信は実行できません。

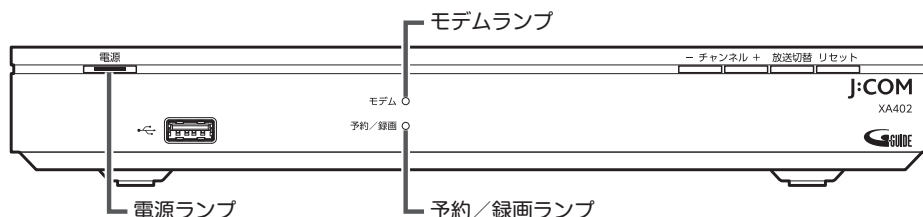
※7 動作の対象が同じコンテンツであり、かつそのコピー可能回数に残り1回の場合、ダビングが完了すると録画配信も終了します。

同時動作には以下の制限があります。

- 2番組同時録画+番組視聴は録画をUSBハードディスクで行った場合に限り（LAN録画のみによる2番組同時録画はできません）。
- 本機を利用した放送番組の視聴は、本機に接続したテレビと、同じホームネットワーク内のDLNA対応機器（DMP）を合わせて同時に3つまで行えます。
- DLNA機能は、DMS配信、ダビング、LAN録画を合わせて同時に最大2つ（ネット動画視聴中は1つ）まで行えます。
- LAN録画とダビング（他機種からのダビング含む）は同時に行うことはできません。
 - ※ 同時に行った場合、LAN録画が優先されます（ダビング中、LAN録画の予約開始時間になり録画が開始された場合、LAN録画が優先となりダビングは中止されます）。
- 2番組録画（W録画）中、録画モード変換や持ち出し番組作成はできません。
- DMS配信中は、録画モード変換や持ち出し番組作成ができない場合があります。
- ※ 4K放送のLAN録画、録画モード変更、ダビング、DMS配信は行えません。
- ※ 本機は8K放送には対応しておりません。
- ※ ご加入のサービスの運用により、以下のような制限がある場合があります。
 - CATV放送の配信、録画モード変更、ダビングを行えない場合があります。
 - 同時動作が制限される場合があります。
 - DMS配信（宅外）で放送配信できない場合があります。

本機の表示ランプについて

本体前面の各ランプの点灯状態は、本体の動作状態を下表のように示します。



ランプの種類	色	状態	本機の状態
電源ランプ	赤	消灯	本機の電源を完全に落とした状態
		点灯	電源「オフ」状態
	緑	点滅	電源「オン」の処理中
		点灯	電源「オン」状態
モデムランプ	緑	点滅	電源「オン」の処理中
		点灯	ケーブルモデム接続中
	消灯	ケーブルモデム接続なし	
予約／録画ランプ	赤	点滅	ネットワーク接続準備中
		点灯	録画中
	消灯	視聴予約／録画予約なし	

故障かな!?!と思ったら

本機が動作しないなど、お困りの際はまず以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	対処のしかた	参照ページ
本機が動作しない	本機に電源が供給されていません。	本機とACアダプターの各プラグが正しく差し込まれているか確認してください。	➔17
		本機前面の電源ボタンが、オンになっている（ランプが緑色に点灯している）ことを確認してください。	➔127
		ACアダプターが本機に付属のものであることを確認してください。	➔17
		本機が故障している可能性があります。J:COMカスタマーセンターへご連絡ください。	—
画面が表示されない	本機とテレビなどの周辺機器が正しく接続されていません。	テレビなどの周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	➔97, 98
		接続している端子が正しいか確認してください。	➔97, 98
	電源がオンになっていません。	リモコンまたは本体の電源ボタンを押して、電源をオンにしてください。	➔16, 18
	電源ランプが赤色に点灯している場合は、本機の電源がオンになっていません。	リモコンまたは本体の電源ボタンを押して、電源をオンにしてください。	➔127
画面が暗い	本機とテレビなどの周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	➔97, 98
		接続している端子が正しいか確認してください。	➔97, 98
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗しています。	電池を交換してください。	➔20
	リモコンの電池の極性が間違っています。	電池を正しく入れ直してください。	➔20
	リモコンの送信範囲外で操作しています。	送信範囲内で操作してください。	—
	リモコンとのペアリングが解除されています。	本機とリモコンのペアリングを行ってください。	➔21
	本機で異常が発生しています。	本機前面にある電源ボタンを押して電源をオフにし、再度オンにしてください。	➔16
本機のリセットボタンを押し、本機をリセットしてください。		➔16	

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

J:COM
オンデマンドを見る

便利な機能

接続・設定

その他の機能

症 状	考えられる原因	対処のしかた	参照ページ
日本語と英語が同時に聞こえる ／英語しか聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	設定が正しいか確認してください。	➔26
音声が聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	消音ボタンが押されていないか確認してください。	➔18
	本機とテレビなどの周辺機器が正しく接続されていません。	テレビなどの周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	➔97, 98
		接続している端子が正しいか確認してください。	➔97, 98
「入力された暗証番号が正しくありません。再度入力してください。」と表示される	暗証番号を確認してください。	正しい暗証番号を再度入力してください。 ※ 暗証番号を忘れた場合は、J:COMカスタマーセンターにご連絡ください。	➔116
視聴時に何も表示されない／ 視聴時の画像や音声が乱れる	ご利用の環境や回線の状況により、まれに画像が乱れる場合があります。	故障ではありません。	—
	本機とテレビなどの周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	➔97, 98
		接続している端子が正しいか確認してください。	➔97, 98
映像が映らない ／正常な映像が映らない	本機の電源をオンにする前に、テレビの電源をオンにしています。	テレビの電源をオフにし、再度オンにしてください。	
	本機の電源をオンにした状態で、HDMI端子ケーブルを抜き差ししています。	本機の電源をオフにしてHDMI端子ケーブルを接続し直し、再度電源をオンにしてください。	➔98
	スクリーンセーバーが表示されています。	リモコンのいずれかのボタンを押してください。直前に操作していた画面が表示されます。	—
映像も音声も出ない	本機とテレビなどの周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	➔97, 98
		接続している端子が正しいか確認してください。	➔97, 98

症状	考えられる原因	対処のしかた	参照ページ
本機に接続したUSBハードディスクが認識されない	本機とUSBハードディスクが正しく接続されていません。	本機とUSBハードディスク間のケーブルが正しく接続されていることを確認してください。	➔36
	USBハードディスクの電源が入っていません。	USBハードディスクの電源が入っていることを確認してください。	—
	USBハードディスクが本機に対応していません。	本機でご利用いただけるUSBハードディスクは、当社にて動作確認を行った、セルフパワー(電源供給タイプ)のUSBハードディスクです。	➔36
	USB3.0対応のUSB端子に接続していません。	USB3.0のUSBハードディスク、USBハブは、必ず背面のUSB端子に接続してください。 (前面のUSB端子は、USB2.0にのみ対応しております。)	➔17, 36
ネット動画(YouTube等)が視聴できない	本機とテレビなどの周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。	➔97, 98
	インターネットに接続されていません。	接続しているケーブルモデムやルーター等のLINKランプを確認してください。	—
	本機の設定日付/時刻が、実際の日付/時刻とずれています。	本機の日付/時刻の設定にずれがないか確認してください。 日付/時刻がずれているときは「設定」→「全般設定」の「デバイス設定」→「日付と時刻」→「日付と時刻の自動設定」を確認してください。 設定が「OFF」の場合は「ネットワークから提供された時刻を使用する」に設定してください。	—
番組表が取得できない	本機とテレビなどの周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。	➔97, 98
	本機の設定日付/時刻が、実際の日付/時刻とずれています。	本機の日付/時刻の設定にずれがないか確認してください。 日付/時刻がずれているときは「設定」→「全般設定」の「デバイス設定」→「日付と時刻」→「日付と時刻の自動設定」を確認してください。 設定が「OFF」の場合は「ネットワークから提供された時刻を使用する」に設定してください。	—
動作がおかしい	本機のソフトウェアのバージョンが古いです。	本機のソフトウェアをアップデートしてください。	➔112
	テレビメニューなどのアプリのバージョンが古いです。	テレビメニューなどをアップデートしてください。	➔112
	付属のリモコンのソフトウェアが古いです。	リモコンのソフトウェアをアップデートしてください。	➔113
	AndroidTVに搭載されているアプリのバージョンが古いです。	Googleアカウントでログインしてください。ログインすると、一部のアプリは自動で最新の状態にアップデートされます。	➔109

仕様

			XA402	
デジタル放送 受信仕様	受信変調 方式	64QAM 256QAM	チャンネル	地上 / BS / BS4K / CS デジタル放送の各チャンネル
			受信周波数	76MHz ~ 1GHz
			入力レベル	49dBmV ~ 81dBmV (平均値)
	OFDM	チャンネル	地上デジタルの各チャンネル	
		受信周波数	76MHz ~ 1GHz	
		入力レベル	49dBmV ~ 81dBmV (平均値)	
入出力端子	入力端子		F型接栓 (75 Ω) / 76MHz ~ 1GHz	
	分配出力端子		F型接栓 (75 Ω) / 76MHz ~ 1GHz	
	HDMI 映像・音声出力		1 系統 (HDMI2.0b / HDCP2.2)	
	光デジタル音声出力		1 系統	
	USB 端子		USB3.0 × 1 系統 (背面) / USB2.0 × 1 系統 (前面) [5V / 1A]	
	LAN 端子		1 系統	
ケーブルモデム部	送信周波数範囲		5MHz ~ 65MHz	
	出力レベル可変範囲		115dBmV ~ 121dBmV (QPSK) 112dBmV ~ 118dBmV (8QAM, 16QAM) 111dBmV ~ 117dBmV (32QAM, 64QAM)	
	受信周波数		76MHz ~ 1GHz	
	入力レベル		49dBmV ~ 81dBmV (平均値)	
	対応チャンネル		IEEE802.11a/ac < 5GHz 帯 > W52/W53/W56 IEEE802.11b/g/n < 2.4GHz 帯 > 1 ~ 13ch	
WiFi部				
Bluetooth®	通信方式 Bluetooth 4.2 (BR/EDR/BLE)			
電源	使用電源		DC12V (定格電流3.5A)	
	消費電力	電源オン時	最大42W	
		電源オフ時 (機能待機時) *1	約12.97W	
本体	外形寸法		260 × 218 × 35 [mm]	
	本体質量 (本体のみ)		約1.21kg	
	許容周囲温度		0 ~ 40℃	
	許容相対湿度		25% ~ 80% (結露なきこと)	
OS	Android 9.0.0 (Android TV)			
リモコン	外形寸法 (高さ×幅×厚さ)		50 × 255 × 21 [mm]	
	電源		単4乾電池 × 2	
	通信方式		赤外線 / Bluetooth Low Energy	

*1 STB内部の処理状況やUSB-HDD等外部機器の接続状況などにより、待機電力は変動します。

※仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

※本機を使用できるのは、日本国内のご契約されているJ:COM サービスエリア内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

GPL・LGPLについて

本機に格納されているプログラムには、GNU General Public License (GPL) (またはGNU Lesser Public License (LGPL)) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。

本機に格納されているプログラムで、上記ライセンスが適用されるオープンソースソフトウェアのソースコードは、ご要望に応じて媒体提供致します。ただし、下記の点についてあらかじめご了承ください。

- ・ ソースコードの内容などについてのご質問には一切お答えできません。
- ・ 提供されたソースコードにより作成されるプログラムについては一切の保証をいたしません。
- ・ 媒体提供の際には別途実費を申し受ける場合があります。
- ・ ソースコードの提供期間は本機の生産打ち切り後、概ね3年とさせていただきます。

登録商標について

- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。Gガイドが供給する画像は、各著作権者に帰属します。Gガイドの利用以外の目的でそれらの画像をダウンロードすることは制限されています。また、再出版、再送信、複製、その他の用法は禁止されています。
- Gガイドは、米国TiVo Corporationおよび/またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
- 米国TiVo Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- Wi-Fi[®] は、Wi-Fi Alliance[®] の登録商標です。
- Ethernet[®] は米国XEROX社の登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴおよび、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing,LLCの商標または登録商標です。
- Google、Android、Androidロゴ、Android TV、Google Play、YouTubeおよびその他の関連するマークとロゴはGoogle LLCの商標です。
- 本機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- DigiOn、DiXiMは、株式会社デジオンの登録商標です。
- Bluetooth[®]のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- ®マークおよびTM表記については、本文中には明記しておりません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby AudioおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

memo

はじめに

基本画面

番組を見る

録画・再生

音声検索・操作

オンデマンドを見る
J・COM

便利な機能

接続・設定

その他の機能

さくいん

英数字

3 桁入力.....	43
4K 映像.....	29
ABEMA.....	83
AC アダプター.....	17
Bluetooth® 対応機器.....	108
CAS 情報 (ACAS ID).....	120
DAZN.....	82
DiXiM Play for J:COM.....	88, 93
DLNA.....	64, 67, 100
DMC.....	64
DMP 機能.....	65
DMR 機能.....	65
DMS 機能.....	65
Google アカウント.....	109
HDMI ケーブル.....	98
HDMI 出力解像度.....	99, 104
HDMI 端子.....	17
HDMI 連動機能.....	104
HDR.....	99, 104
J:COM LINK.....	87
J:COM オンデマンド.....	76
LAN 端子.....	17
Netflix.....	82
TVer.....	83
USB 端子.....	16, 17
WOWOW.....	83
YouTube.....	84

あ行

アイコン一覧.....	124
アプリアップデート.....	112
アプリ (アプリケーション).....	85
暗証番号.....	116
暗証番号 (変更・削除).....	118, 119
エコレポ.....	24
エラーメッセージ.....	28, 61
お気に入り.....	49
お知らせ.....	24
おすすめ番組.....	35
追っかけ再生.....	27
お手続き.....	24
お問い合わせ.....	24
音声切換.....	26
音声検索.....	34, 72
音声操作.....	72
音声番組検索.....	34

か行

カテゴリー検索.....	46
カテゴリー名検索.....	46
機器登録.....	38
キャスト機能.....	96
繰り返し録画.....	42
ケーブル出力端子.....	17
ケーブル入力端子.....	17
現在放送中番組.....	31

さ行

再スキャン (チャンネル設定).....	103
サブメニュー.....	27, 31
サポート.....	24
システムアップデート.....	112
視聴可能年齢.....	26, 116
視聴チャンネル制限.....	117
視聴予約.....	33
自動番組削除.....	116
自動録画予約.....	47
字幕設定.....	114
字幕表示.....	26
ジャンル検索.....	45
出演者名検索.....	45
初期化 (USB ハードディスク).....	39
初期スキャン (チャンネル設定).....	102
資料請求.....	24
請求確認.....	24
設置方法.....	19
選局対象.....	102
ソフトウェアキーボード.....	111

た行

タイムスリップ.....	96
ダビング.....	68
チャンネルアップ/ダウン.....	25, 102
チャンネル設定.....	102
チャンネル選局制限.....	117
データ放送.....	26
デフォルト録画設定.....	105
テレビメニュー.....	22
電源オン時のメニュー表示.....	104
電源入力端子.....	17
電源ボタン.....	16
電源ランプ.....	127
同時動作について.....	125

な行

入カレベル (受信状況)	103
ネットワーク関連設定	107

は行

番組詳細 (テレビ放送)	27
番組表	30
表示ランプ	127
フォルダ (録画番組)	58
フリーワード検索	44
ペアリング	21
ペアリング (登録)	21
放送切替ボタン	16, 25
ホームネットワーク (DLNA) 設定	107
本体設定メニュー	121

ま行

マンションポータル	24
見逃し視聴	33, 78
無線 LAN (Wi-Fi)	14, 101
無線 LAN ルーター	101
文字スーパー設定	114
文字入力	110
持ち出し番組	43
モデムランプ	16, 127

や行

優先動作について	125
郵便番号設定	104
予約リスト	50
予約 / 録画ランプ	16, 127

ら行

リセットボタン	16
リモート視聴	93
リモート録画予約	91
リモコン	18
リモコンアップデート	113
リモコン操作 (再生中)	53
リモコンの使いかた	20
録画設定	105, 116
録画番組一括操作	60
録画番組 (削除)	54
録画番組保護 / 解除	56
録画モード	42
録画予約	33, 41
録画予約 (確認)	50
録画予約 (削除)	51
録画予約 (変更)	50
録画リスト	54

わ行

ワンタッチ選局	25
ワンタッチ選局 (入力)	25, 102



安全に関する ご注意

ご使用前には取扱説明書を良くお読みのうえ、正しくお使いください。

水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。
火災、感電、故障の原因となることがあります。

ご使用のセットトップボックスの点検を！

<熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながる場合があります。>

このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、音や映像が消えない。
- 内部に水や異物が入った。



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、
コンセントから電源プラグを抜き、
必ずご加入のケーブルテレビ局に
ご相談ください。

- ・ 本書に記載された内容の一部または全部を弊社に無断で転載・改変・複写・複製することを禁じます。
- ・ 改良のため、製品の仕様・外観や本書の内容を予告なく変更することがありますのでご了承ください。